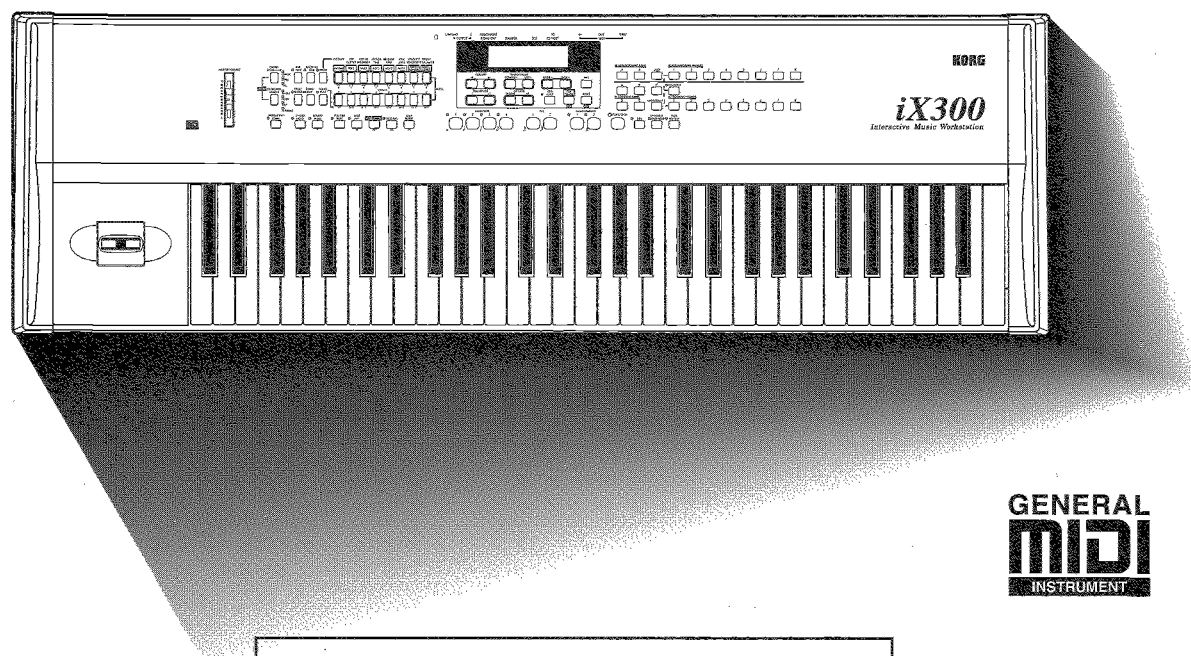


Interactive Music Workstation


iX300

ユーザーズ・ガイド



GENERAL
MIDI
INSTRUMENT

最初にお読みください。

 AI² Synthesis System

KORG

安全上のご注意



注意
感電の恐れあり
キャビネットをあけるな



マークについて

この機器に表示されているマークには、
次のような意味があります。



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。



このマークは、注意喚起シンボルであり取扱説明書などに、一般的な注意、警告、危険の説明が記載されていることを表しています。

火災・感電・人身障害の危険を防止するには

以下の指示を守ってください

警告



●本製品を使用する前に、以下の指示をよく読んでください。

●電源プラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。

●本製品の設置には、コルグが推奨するラック、スタンドを使用してください。

●次のような場合には、直ちに電源を切って電源コードなどを取り外し、コルグ営業所、またはお買い上げになった販売店に修理を依頼してください。

- 電源コードやプラグが破損したとき
- 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたとき
- 製品が(雨などで)濡れたとき
- 製品に異常や故障が生じたとき



●修理/部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対にしないでください。必ず最寄りのコルグ営業所またはコルグ営業技術課に相談してください。

●電源コードを無理に曲げたり、上に重いものを乗せたりしないでください。電源コードに傷がつき危険です。

●本製品を単独で、あるいはヘッドフォン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては、永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量や不快な程度の音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。

●本製品に、異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)や液体(水やジュースなど)を絶対にいれないでください。



●次のような場所での使用や保存はしないでください。

- 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
- 水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所
- ホコリの多い場所
- 振動の多い場所



●この機器を分解したり、改造したりしないでください。

注意



●本製品は正常な通気が妨げられることのない所に設置して、使用してください。

●本製品はマイクロコンピュータを使用した機器です。このためラジオやテレビなどを接近して同時にご使用になりますと、それらに雑音が入ることがあります。逆にラジオ、テレビ、その他の電子機器から本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。ラジオ、テレビ、その他の電子機器などからは十分に離してご使用ください。

●他の電気機器の電源コードといっしょのタコ足配線は危険です。本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。

●スイッチやツマミに必要以上の力を加えますと故障の原因となりますので注意してください。

●LCD画面を破損する恐れがありますので、下記のようなことは、絶対にやらないでください。

○シャープ・ペンシルのように先の鋭いもの、硬いもので、LCD画面を強く押ししたり、こすったりしないでください。

○LCD画面の隅を、ペンや爪などで強くこすらないでください。



●外装のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。ベンジンやシンナー系の液体は絶対にご使用にならないでください。(コンパウンド質、強燃性のポリッシャーも不可)。

●製品をお買い上げいただいた日より一年間は、保証期間となり、修理は無償となりますが、保証書に購入店での手続きがない場合は無効となります。保証書は必ずお求めになった販売店で所定の手続きを行った後、大切に保管してください。

●今後の参照のために、この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。



●電源コードをコンセントに抜き差しするときは、必ず電源プラグを持ってください。



●長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

バックアップ・バッテリーについて

iX300では電源OFF後にメモリーの内容が消滅するのを防ぐために、バックアップ用バッテリーを装備しています。ディスプレイに**Battery Low**の表示が出たら交換を行う必要がありますので最寄りの販売店またはコルグ営業技術課にお問い合わせください。

データについて

操作ミス等により万一異常な動作をしたときに、メモリー内容が消えてしまうことがありますので、大切なデータはフロッピー・ディスクにセーブしておいてください。またデータの消失による損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

*MS-DOSは米国マイクロソフト社の登録商標および商標です。

目次

はじめに	1
ご使用になる前に	2
準備	2
演奏するための準備	2
1. 各部の名称とはたらき	3
フロントパネル	3
操作パネルについて	4
リアパネル	8
2. iX300のモードについて	9
2-1. Arrangement Playモードとは	9
2-2. Backing Sequenceモードとは	9
2-3. Programモードとは	10
2-4. Song Playモードとは	10
2-5. Song Editモードとは	10
2-6. Disk/Globalモードとは	10
2-7. ページ画面について	11
ページ画面の登録方法	11
ページNo.の表示方法	11
サブページについて	11
パラメータ値の設定方法について	12
3. フロッピー・ディスクについて	13
3-1. フロッピー・ディスクの種類とフォーマット	13
3-2. フロッピー・ディスクの取り扱いについて	13
3-3. フロッピー・ディスクのライトプロテクトについて	14
3-4. フロッピー・ディスクの入れかた	14
3-5. フロッピー・ディスクの取り出しかた	14
3-6. ヘッドのクリーニング	14
4. iX300ではこんなことができる	15
4-1. iX300の自動演奏を聴いてみよう	15
デモ演奏	15
バックিং・シーケンスのデモ演奏	16
ソング・プレイ	16
4-2. Arrangement Playモードで演奏しよう	18
シンクロ・スタート	19
シンクロ・ストップ	19
その他の演奏法	19
スタイルを変えてみよう	20
テンポ	20
キーボード・ロック	20
鍵盤で弾く音色を変えてみる	20
弾きやすく歌いやすく	21
Arrangement Playモードですべての鍵盤の音を出してみよう	22
4-3. 自分の演奏を録音してみよう	23
バックিং・シーケンスの録音	23
リアルタイムでテンポ・チェンジを記録する方法	26
外部クロックによるテンポ・コントロール	26
拍子の変更について	27
パンチ・イン・レコーディング	27
演奏を保存しておきたいときは	27

4-4. 演奏データをさらに完璧に仕上げよう	29
4-5. 音符を1つずつ入力して演奏データを作ってみよう	30
4-6. 自分で演奏しながら、自動的に伴奏をつけてみよう	31
4-7. SMFデータを編集してみよう	32
編集したデータを保存しておきたいときは	34
4-8. プログラムをエディットしてみよう	36
パフォーマンス・エディット	36
4-9. その他	37
クォーター・トーンの設定と解除	37
5. インタラクティブ・コンポジション	39
5-1. メロディーを弾きながらコードをつけてみよう	40
5-2. 録音したメロディーにコードをつけて再生しよう	41
5-3. 録音しながらコードをつけてみよう	42
5-4. メロディーを弾くときの鍵盤の範囲	43
6. MIDIアプリケーション	45
外部シーケンサーと <i>iX300</i> を組み合わせる	45
<i>iX300</i> から別のMIDI楽器をコントロール	47
General MIDIとは?	47
GMシーケンス・データの演奏	48
スタンダードMIDIファイルについて	48
7. コンピュータとの接続	49
IBM PC(互換機)との接続	49
Apple Macintoshとの接続	50
NEC PC-98シリーズとの接続	50
HOST BRの設定	51
専用接続ケーブル配線図	51
KORG MIDI Driverのインストールとセットアップ	52
KORG MIDI DriverのWindows 3.1へのインストール	52
KORG MIDI Driver (Windows)のセットアップ	53
KORG MIDI DriverのWindows95へのインストール	54
KORG MIDI DriverのWindows95のセットアップを変更する場合	55
KORG MIDI DriverのMacintoshへのインストール	56
KORG MIDI Driver (Macintosh)のセットアップ	56
8. 付録	59
仕様とオプション	81

はじめに

このたびは、KORG *iX300*をお買い上げいただきましてありがとうございます。*iX300*は、多彩な機能を備えたインタラクティブ・ミュージック・ワークステーションです。

*iX300*には、aiスクエア・シンセシス・システムと、2系統のステレオ・デジタル・マルチ・エフェクターによる高品位なサウンドのリアルタイム・プレイ、コードを簡単な指使いで指定するだけで、本格的な伴奏を自動演奏できるアレンジメント・プレイ機能、さらに鍵盤による演奏・自動伴奏だけでなく、演奏中の音色の切り替えをはじめとしたパネル操作までも含めた、すべてのパフォーマンスを記録し、あとから納得いくまで細かな修正も加えられる強力な編集能力を備えたバッキング・シーケンス機能、市販のスタンダードMIDIファイル形式のミュージック・ソフトを再生できるSMFソング・プレイ機能、スタンダードMIDIファイル形式のミュージック・ソフトをエディットしオリジナリティあふれるミュージック・ソフトを作ることができるソング・エディット機能など、インタラクティブ・ミュージック・ワークステーション・シリーズのさまざまな機能をそなえています。これに加えて、インタラクティブ・コンポジション、サスティン、サウンド・ホールド、フェード・イン/アウトなど、簡単な操作で作曲や演奏を盛り上げる機能も用意されています。

*iX300*は、通常の電子キーボードとして、その素晴らしいサウンドを楽しんでいただけるのはもちろんのこと、歌やその他の楽器のための自動伴奏システムとして、あるいは作曲・編曲のための高機能なツールとして、さらには内蔵された演奏データをリアルタイムで自由自在にコントロールしながら、思いのままにプレイすることのできるライブ・インストゥルメントとして、幅広い目的に活用していただける、新しいコンセプトをもったキーボードです。

*iX300*を末永くご愛用いただくためにも、この説明書をよくお読みになって、正しい方法で御使用いただくことをお願い申し上げます。

● ユーザーズ・ガイド

ユーザーズ・ガイド(本書)は、*iX300*の基本的な操作を、パネル上のキー(スイッチ)1つ1つの機能に基づいて説明します。いわば*iX300*のナビゲーション・マップともいえるのが、このユーザーズ・ガイドです。

また、*iX300*に内蔵あるいは付属している音色や演奏のデータのリストが掲載されています。

● リファレンス・ガイド

リファレンス・ガイドは、*iX300*のさまざまな機能やパラメータについて、パネル上の液晶画面の表示ごとに説明します。また、「8. 付録」には、操作中に液晶画面に表示されるメッセージの解説や「故障とお思になる前に」、「認識できるコード一覧」、「ドラム・マップ・テーブル」、「MIDIインプリメンテーション」等が収められています。

※ 取扱説明書には、機能や操作の解説とともに液晶画面の図が随所に記載されていますが、これらの画面上のプログラムやアレンジメントの番号や名前、各種のパラメータ、数値などは、表示の例として記載されています。したがって、仕様や音色プログラムなどの改善により、実際の*iX300*本体の液晶画面の表示とは必ずしも一致しない場合があります。ご了承ください。

ご使用になる前に

本書のはじめにある「安全上のご注意」「火災・感電・人身障害の危険を防止するには」「注意」「警告」の各項をよくご覧ください。

準備

付属品の確認

下記の付属品がまちがいになく揃っていることを確認してください。

- ・「ユーザズ・ガイド」(本書)
- ・「リファレンス・ガイド」
- ・フロッピー・ディスク IXD-00P、IXD-01P
- ・専用譜面立て
- ・電源コード

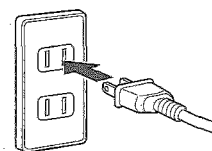
演奏するための準備

モニター・スピーカー等を接続します

- 「リアパネル」(本書P.8)を参考にしてください。
このとき、モニター・スピーカーの音量は、0にしておきます。

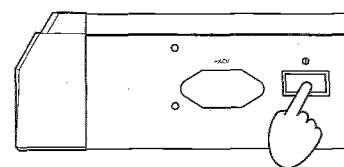
電源コードを差し込みます

- 電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。
電源コンセントに確実に差し込んでください。



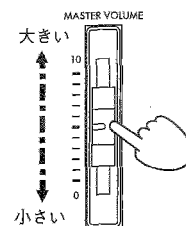
電源をオンにします

- パワー・スイッチを押すと電源がオンになり、Arrangement Play モードに入ります。
電源をオフにするときはもう一度パワー・スイッチを押します。
ご使用にならないときは、必ず電源をオフにしましょう。ただし、ディスクアクセス・インジケータが点灯しているときや、液晶画面上に“Loading”“Saving”“Formatting”などのメッセージが表示されている間は、絶対に電源をオフにしないでください。
iX300の電源をオンしてからモニター・スピーカーの電源をオンにします。



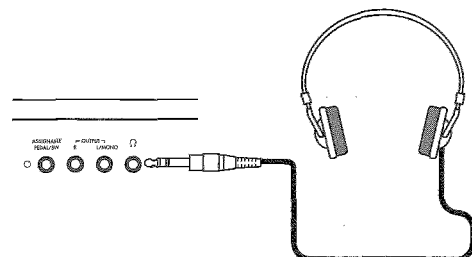
音量を調節します

- [MASTER VOLUME]スライダーを中程まで上げておきます。
スライダーを上(“10”)に動かすと音量が大きくなり、下に動かすと音が小さくなります。“0”の位置では音が出ません。
モニター・スピーカーのボリュームを上げ、iX300本体とモニター・スピーカーで、適度な音量に調節してください。
[MASTER VOLUME]スライダーは、ヘッドホン端子、リアパネルの[OUTPUT]端子から出力される音量をコントロールします。



ヘッドホンを使うときは

- リアパネルにあるヘッドホン端子に、ステレオヘッドホン(標準プラグ)を差し込みます。音量は、[MASTER VOLUME]スライダーで調節してください。

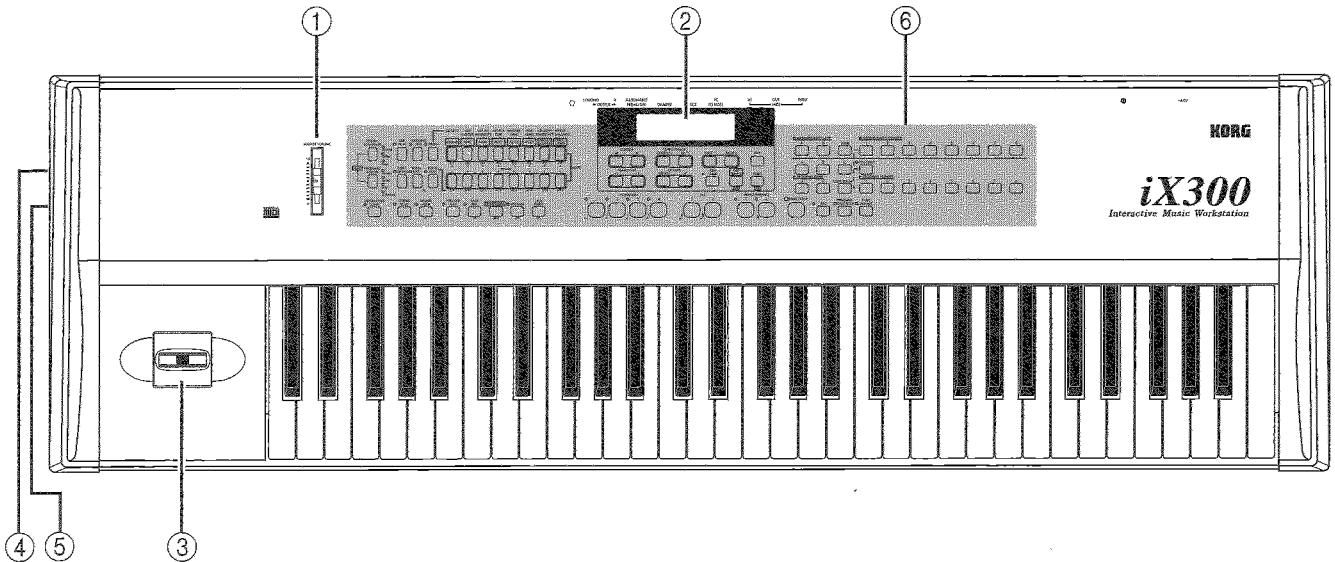


譜面立てを使うときは

- 専用の譜面立てを、リアパネルの譜面立てホールにぐっと差し込みます。

1. 各部の名称とはたらき

フロントパネル



① マスター・ボリューム [MASTER VOLUME] スライダー

iX300全体(ヘッドホンおよびアウトプット)の音量を調節します。

② 液晶画面

iX300の状態についてのさまざまなメッセージや、設定状況を表示する画面です。

③ ジョイスティック

ピッチやモジュレーションを上下左右の操作でコントロールします。

④ フロッピー・ディスク・ドライブスロット

ここに3.5インチ両面倍密度(2DD)または両面高密度(2HD)のフロッピー・ディスクを挿入して使用します。フロッピー・ディスクの取り扱いについては、P.13からの「フロッピー・ディスクについて」を参照してください。

⑤ ディスク・イジェクト・ボタン

このボタンを押して、フロッピー・ディスクをディスク・ドライブから取り出します。

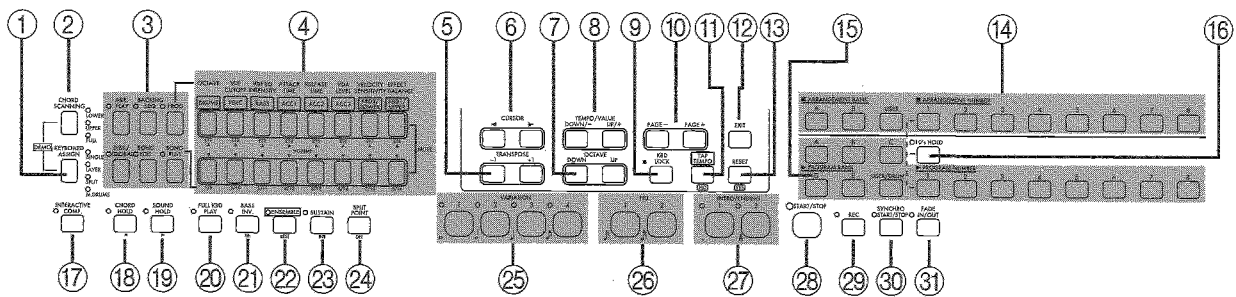
このボタンを押してもディスクが出てこない場合には、最寄りの楽器店あるいは(株)コルグ営業技術課にご相談ください。決して無理矢理ディスクを取り出さないでください。

⑥ 操作パネル

iX300の操作パネル上には、さまざまな機能を持ったたくさんのキーがあります。

それぞれのキーの名前と大まかな働きについては、次の「操作パネルについて」をご覧ください。

操作パネルについて



① [KEYBOARD ASSIGN]キー

Arrangement Playモード、**Backing Sequenceモード**では、*iX300*の二つのKBD1とKBD2を、鍵盤の上でどのように割り振るかを設定します。このキーを押すたびに、SINGLE(シングル)/LAYER(レイヤー)/SPLIT(スプリット)/M.DRUMS(マニュアル・ドラム)の順に切り替わり、該当するLEDが点灯します。

SINGLEにすると、鍵盤上のすべての範囲にわたって同じ種類の音(KBD1の音色)が出るようになります。

LAYERにすると、1つの鍵を押さえると同時に二種類の音(KBD1とKBD2の音色)が重なって発音できるようになります。

SPLITにすると、スプリット・ポイントを境として、右手側の鍵盤(KBD1)と左手側の鍵盤(KBD2)とで別々の音色を発音できるようになります。

M.DRUMSにすると、1つ1つの鍵盤に割り当てられた、さまざまな打楽器の音が発音できるようになります。

[KEYBOARD ASSIGN]キーと[CHORD SCANNING]キーを同時に押すと、デモ演奏のモードに入ります(※本書P.15)。

② [CHORD SCANNING]キー

Arrangement Playモード、**Backing Sequenceモード**では、押さえられた鍵盤からコードを検出する機能(コード・スキャニング)を、鍵盤上のどの範囲において有効にするかを、このキーで設定することができます。このキーを押すたびに、LOWER(ローワー・コード・スキャニング)/UPPER(アッパー・コード・スキャニング)/FULL(フル・コード・スキャニング)/オフ(鍵盤上でコードを認識しない)の順にモードが切り替わり、該当するLEDが点灯します(オフ時はLEDが点灯しません)。

LOWERにすると、スプリット・ポイントより左側の鍵盤が検出の範囲となります。

UPPERにすると、スプリット・ポイントを含む右側の鍵盤が検出の範囲となります。

FULLにすると、全体が検出の範囲となります。

どのように鍵盤を押さえたときにどんなコードが作られるかについては、リファレンス・ガイド「付録」の認識されるコード一覧をご覧ください。

[KEYBOARD ASSIGN]キーと[CHORD SCANNING]キーを同時に押すと、デモ演奏のモードに入ります(※本書P.15)。

③ モード・キー

[ARR. PLAY]キー、[BACKING SEQ]キー、[PROG]キー、[SONG PLAY]キー、[SONG EDIT]キー、[DISK/GLOBAL]キーの6つのキーを総称して**モード・キー**と呼びます。

各モード・キーを押すと、キーの左上のLEDが点灯して、現在どのモードに入っているかを表わします。また、デモ演奏のモードから抜けるときも使用します。

● [ARR. PLAY]キー

このキーを押すと、**Arrangement Playモード**に入ります(*iX300*は、電源をオンにすると、自動的にArrangement Playモードに入ります)。

*iX300*の自動伴奏機能を使った演奏を楽しむときには、このモードを選んでください。

[ARR. PLAY]キーを押しながら[TRACK/CHANNEL]キーの一番左の[▲]、[▼]を押すと、KBD1、2を除くバック・トラック全体の音量を調整することができます。

● [BACKING SEQ]キー

このキーを押すと、**Backing Sequenceモード**に入ります。*iX300*での演奏を録音したり自動演奏データを作成するときには、このモードを選んでください。

● [PROGRAM]キー

このキーを押すと、**Programモード**に入ります。プログラムの音色で演奏するときや、Arrangement PlayモードやBacking Sequenceモードで使用するプログラム・データをエディットしたいときは、このキーを押してください。

● [SONG PLAY]キー

このキーを押すと、**Song Playモード**に入ります。フロッピー・ディスクを使って、スタンダードMIDIファイル(SMF)形式のソング・データを再生して楽しむときは、このキーを押してください。

● [SONG EDIT]キー

このキーを押すと、**Song Editモード**へ入ります。スタンダードMIDIファイル(SMF)フォーマットのソング・データをエディットしたいときは、このキーを押してください。

● ^{ディスク/グローバル} [DISK/GLOBAL]キー

このキーを押すと、**Disk/Globalモード**へ入ります。MIDI機能やフロッピー・ディスクによるデータ管理をはじめとした様々な機能の設定などを行うときには、このキーを押してください。

④ ^{トラック/チャンネル} [TRACK/CHANNEL]キー

[TRACK/CHANNEL]キーの上側(▲)と下側(▼)のキーを押して次のような設定をすることができます。

鍵盤や自動伴奏、自動演奏で聞こえてくるそれぞれのパートの楽器の音量を調整したり、一時的に音を消したり(ミュート)するのに使います。また、設定を変更したいトラックや1から16までのMIDIチャンネルを指定するのにも使用します。

Arrangement Playモードでは、KBD1、KBD2トラック(鍵盤で実際に演奏するパート)、ACC1~ACC3トラック(伴奏として自動演奏されるその他の音色)、BASSTRACK(ベース)、PERCTRACK(パーカッション)、DRUMSTRACK(ドラムス)を選択することができます。[TRACK/CHANNEL]キーの上側(▲)や下側(▼)を押すと音量が調整できます。また、上側(▲)と下側(▼)を同時に押すとミュートを設定することができます。

また、トラックの表示中は、それぞれのトラックのプログラムを選択することができます。**「ページ3」「ページ4」**では、このキーで該当するトラックを選択します。

Backing Sequenceモードの「ページ1」では、Arrangement Playモードと同様に各トラックを選択し、設定を行うことができます。また、[BACKING SEQ]キーを押してLEDを点滅させてからこのキーを押すと、ET1~8(エクストラトラック1~8)を選択することができます。

Programモードの「ページ1」では、該当するキーを押し、パフォーマンス・エディット(OSC OCTAVE、VDF CUTOFF、VDF EG INTENSITY、ATTACK TIME、RELEASE TIME、VDA LEVEL、VELOCITY SENSITIVITY、EFFECT BALANCE)を行うことができます。

Song Playモードでは、チャンネル(1~16)と、そのチャンネルに割り当てられている音色プログラム等が表示され、**Song Editモード**では、トラック(1~16)とそのトラックに割り当てられている音色プログラム等が表示されます。[TRACK/CHANNEL]キーを押すと、チャンネル(またはトラック)1~8を選択でき、[SONG PLAY]キーや[SONG EDIT]キーを押してLEDを点滅させてからこのキーを押すと、チャンネル(トラック)9~16を選択することができます。また、各チャンネル(トラック)を表示させた状態で[TRACK/CHANNEL]キーの上側(▲)と下側(▼)を押すと音量が調整でき、2つのキーを同時に押すとチャンネル(トラック)のミュートを設定することができます。

⑤ ^{トランスポーズ} [TRANSPOSE]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモード、Programモード、Song Playモードでは、鍵盤の演奏や自動演奏を移調することができます。

Song Editモードでは、ロードしたスタンダードMIDIファイルのデータの音程をシフトすることができます。

⑥ ^{カーソル} [CURSOR]キー

液晶画面に表示されるいくつかの設定項目のなかから、変更したい項目を選んだりするときにこのキーを押します。

⑦ ^{オクターブ} [OCTAVE]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモード、Programモード、Song Playモード、Song Editモードでは、鍵盤の演奏したときの音の高さをオクターブ単位で上下させることができます。

⑧ ^{テンポ/バリュウニ} [TEMPO/VALUE]キー

[CURSOR]キーで選択したパラメータの値を、[UP/+]や[DOWN/-]で設定します。2つのキーを同時に押すと、そのパラメータへ移動したときの値に戻ります。

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモード、Song Playモード、Song Editモード(テンポ・モードがMAN時)では、演奏させるときのテンポをこのキーで調整します。

⑨ ^{キーボード・ロック} [KBD LOCK]キー

Arrangement Playモードでこのキーを押してLEDを点灯させておくと、演奏の途中で、別のアレンジメント(伴奏の種類)へ変更しても、鍵盤を弾く音や演奏のテンポが変更されないようにすることができます。

⑩ ^{ページ+} [PAGE+]/^{ページ-} [PAGE-]キー

モードごとのページを順に切り替えるときに、このキーを押します。

⑪ ^{タップ・テンポ/ノー} [TAP TEMPO/NO]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモード、Song Playモード、Song Editモード(テンポ・モードがMAN時)では、このキーを何回か続けて叩くと、そのタイミングに合わせてメトロノームや自動伴奏、自動演奏のテンポを♪=40~240の範囲で設定することができます。

すべてのモードで、液晶画面に操作の実行や処理の継続を確認する表示が表われた場合、NOを選択するときはこのキーを押してください。

⑫ ^{エグジット} [EXIT]キー

Song Editモードを除く各モードでは、「ページ1」の液晶画面が表示されます。

[OCTAVE]キー、[TRANSPOSE]キー、[TRACK/CHANNEL]キー等のキーを押して、一時的にエディット画面を呼び出す場合、このキーを押すと元の画面へ戻ります。また、デモ演奏のモードから抜けるときも使用します。

Song Editモードでは、「ページ2」のソング・プレイのページに移ります。

Backing Sequenceモード、Disk/Globalモードのサブページでは、一番上のページ画面が表示されます。

Backing Sequenceモードの「ページ1」では、現在使用されているアレンジメントが表示されます。

⑬ ^{リセット/イエス} [RESET/YES]キー

Backing Sequenceモード、Song Playモード、Song Editモードでは、一番最初の小節へ戻すことができます。

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでコードがスキャンされている場合は、スキャンされていない状態に戻すことができます。

すべてのモードで、液晶画面に操作の実行や処理の継続を確認する表示が表われた場合、YESを選択するときはこのキーを押してください。

MIDI機器による操作中に何らかの理由で音が止まらなくなってしまったときに、このキーを押してください。

⑭ ^{アレンジメント・バンク} [ARRANGEMENT BANK]キー
^{アレンジメント・ナンバー} [ARRANGEMENT NUMBER]キー

[ARRANGEMENT BANK]キーでバンクを選んでから、[ARRANGEMENT NUMBER]キーで番号を選び、アレンジメントを選択します。

Arrangement Playモードの「ページ2」では、スタイルを選択するときにもこのキーが使えます。

⑮ ^{プログラム・バンク} [PROGRAM BANK]キー
^{プログラム・ナンバー} [PROGRAM NUMBER]キー

[PROGRAM BANK]キーでバンクを選んでから、[PROGRAM NUMBER]キーで番号を選び、プログラムを選択します。

⑯ ^{テンス・ホールド} [10's HOLD]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモード、Programモード、Song Playモード、Song Editモードでは、アレンジメントやプログラムを選択するとき、このキーを押してLEDを点灯させておくと、十の位の数字が変わらないようになります。ただし、他のバンクを選択するとこの機能は自動的に解除され、LEDも消灯します。

⑰ ^{インタラクティブ・コンポジション} [INTERACTIVE COMP.]キー (※本誌P.39)

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでは、鍵盤で弾いたメロディーや記録されている演奏データを分析してそのメロディーに適した伴奏のコード(和音)をiX300が自動的に示してくれる、インタラクティブ・コンポジション機能が働きます。つけられたコードはそのまま自動伴奏に使用することができ、曲に応じて何通りものコードをつけることができます。

⑱ ^{コード・ホールド} [CHORD HOLD/◀] キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでは、アレンジメントを演奏するときこのキーを押しておくと、左手を鍵盤から離しても、そのときのコードが保持されるので、コードの変わり目で鍵盤を押さえるだけで自動伴奏ができるので大変便利です。

接続したペダルやスイッチでクォーター・トーンを設定することができます(※本書P.37)。

Backing Sequenceモードのステップ・レコーディングでは、このキーを押すたびに、表示される(エディットできる)ステップが1つずつ後退します。

⑲ ^{サウンド・ホールド} [SOUND HOLD/▶] キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでこのキーを押すと、コード・スキャンがLOWERになり(LOWERのミュートが解除)、左手で弾いた音を鍵盤から手を離しても鳴り続けるようにすることができます。Disk/Globalモードの「ページ10」のSound Holdで、ベース音と共に左手で押さえた鍵盤そのままの音を鳴らすか、押さえた鍵盤をコード・スキャンして鳴らすか、それともベース音だけを鳴らすかを設定することができます。

Backing Sequenceモードのステップ・レコーディングでは、このキーを押すと、表示される(レコーディングする)ステップが1つずつ進んでいきます。

⑳ ^{フル・キーボード・プレイ} [FULL KBD PLAY]キー

Arrangement Playモードでこのキーを押すと、KBD1、KBD2のミュートが解除され、鍵盤の全域で音が出る状態になります。同時に、[CHORD SCANNING]キーの設定はFULLになり、[SOUND HOLD]キーもオフになります。

㉑ ^{ベース・インバージョン/タイ} [BASS INV./TIE]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでコード・スキャン機能を使って自動演奏しているときにこのキーを押すと、コードの展開形を弾いたときは、一番低い音をベース音として認識し発音します。したがって、Am7/GやF/Cなどのベース音が独立した形のコードでも指定できるようになります。[CHORD SCANNING]キーの設定がFULLのときは、ベース音から手を離しても次にベース音が指定されるまで、直前のベース音が有効になります。

Backing Sequenceモードのステップ・レコーディングでは、TIE(2つの音符をつなぐ)の入力に使います。

㉒ ^{アンサンブル/レスト} [ENSEMBLE/REST]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでコード・スキャン機能をLOWERにして右側の鍵盤でメロディー等を弾くとき、検出されたコードにしたがってハーモニーをつけることができます。

Backing Sequenceモードのステップ・レコーディングでは、休符を入力するときに使います。

㉓ ^{サステイン/インサート} [SUSTAIN/INS]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモード、Programモード、Song Playモードでは、弾いた音に余韻をつけることができます。

Backing Sequenceモードのイベント・エディットでは、現在表示されているステップの後ろに新たなイベントが挿入されます。

各モードで行うリネームやDisk/Globalモードのセーブ時の文字入力にこのキーを押すと、カーソル位置へ1文字挿入することができます。

㉔ ^{スプリット・ポイント/デリート} [SPLIT POINT/DEL]キー

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでこのキーを押しながら鍵盤上の1つの鍵を押すと、その鍵をスプリット・ポイントとして設定することができます。このスプリット・ポイントを含めた右側の鍵盤をUPPER、左側の鍵盤をLOWERとして認識します。

Backing Sequenceモードのイベント・エディットでは、イベントを消去するときに使います。

②5 **[VARIATION]キー**

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでは、演奏中にこのキーを押すと、曲のバリエーションが変り、曲の展開をよりバラエティに富んだものにすることができます。

Backing Sequenceモードのステップ・レコーディングでは、入力したい音符の長さを指定するときに使うことができます。

②6 **[FILL]キー**

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでは、演奏中にこのキーを押すと、フィルインが加わり、曲の展開をよりバラエティに富んだものにすることができます。

Backing Sequenceモードのステップ・レコーディングでは、入力したい音符の長さを指定するときに使うことができます。

すべてのモードで[2]を押すと、その間は現在のページNo.が液晶画面に表示されます。

②7 **[INTRO/ENDING]キー**

Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードでは、このキーを押してから演奏をはじめるとイントロ(前奏)が演奏されます。また、演奏中にこのキーを押すとエンディング(後奏)が演奏され、アレンジメントやバックキング・シーケンスの演奏が自動的に終了します。

Backing Sequenceモードのステップ・レコーディングでは、入力したい音符の長さを指定するときに使うことができます。

②8 **[START/STOP]キー**

Arrangement Playモード、Song Playモードでは、アレンジメントやスタンダードMIDIファイル(SMF)のソング・データの演奏を開始、終了するときにこのキーを押します。

Backing Sequenceモード、Song Editモードのレコーディングやプレイバック時にこのキーを押します。

デモ演奏モード(※本書P.15)では、デモ演奏を開始、演奏を停止するときにこのキーを押します。

②9 **[REC]キー**

Backing Sequenceモードのリアルタイム・レコーディング、ステップ・レコーディング、イベント・エディットでは、録音の待機状態になります。

Arrangement Playモード、Programモードでは、このキーを押すと、ライトのページに入ります。

Song Editモードのリアルタイム・レコーディング、イベント・エディットでは、録音の待機状態になります。

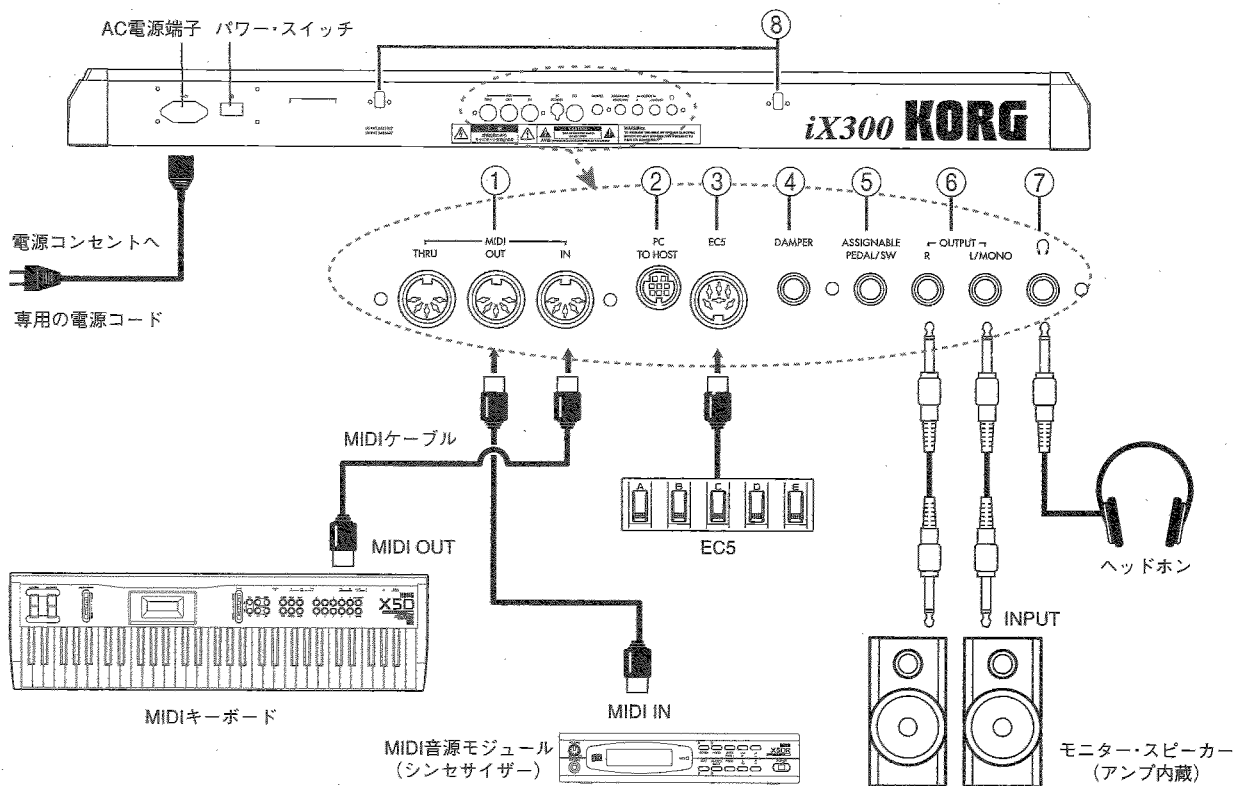
③0 **[SYNCHRO START/STOP]キー** (※本誌P.19)

Arrangement Playモードで演奏をはじめるとき、[START/STOP]キーの代わりにこのキーを押すと、鍵盤でコードを入力すると同時にアレンジメントの演奏がスタートし、もう一度このキーを押すとアレンジメントがストップします。

③1 **[FADE IN/OUT]キー**

Arrangement Playモード、Backing Sequence、モード Song Playモード、Song Editモードでは、演奏をスタートさせるとき[START/STOP]キーの代わりにこのキーを押すと、徐々に音量が大きくなって演奏がはじまります。演奏途中でこのキーを押すと、徐々に音量が小さくなって演奏が終わります。

リアパネル



① MIDI端子 (本誌P.45)

キーボードやコンピュータなど、他のMIDIインターフェイスをもった機器とデータをやり取りするのに使います。他の機器との接続には、別売のMIDIケーブルが必要です。MIDI IN端子では、他の機器からのMIDIデータを受信します。MIDI OUT端子では、他の機器へMIDIデータを送信します。MIDI THRU端子では、MIDI IN端子で受信したMIDIデータをそのまま送信します。

② PC TO HOST端子 (本誌P.49)

MIDIインターフェイスを持たないコンピュータなどと*iX300*とを直接接続して、データのやり取りをすることができる端子です。接続にあたっては、つなぐコンピュータの種類に適した別売の接続キットをお選びください。

③ EC5端子

別売のコルグ・エクスターナル・コントローラEC5を接続します。Disk/Globalモードの「ページ8」で、EC5上の5つのスイッチに、スタート/ストップ、プログラム・アップ/ダウン等のそれぞれ異なった機能を割り当てることができます。

④ DAMPER端子

別売のコルグ・ダンパー・ペダルDS-1などを接続します。Disk/Globalモードの「ページ9」で、接続したペダルに合った極性を設定してください。

⑤ ASSIGN PDL/SW端子

別売のコルグ・ペダル・コントローラXVP-10、EXP-2やフット・スイッチPS-1、PS-2などを接続します。Disk/Globalモードの「ページ7」で、これらのペダル類にスタート/ストップ、プログラム・アップ/ダウン等の機能を割り当てることができます。

⑥ OUTPUT端子

アンプ内蔵のモニター・スピーカーや、お手持ちのオーディオ・システムなどを接続して、*iX300*のサウンドを楽しむことができます。ステレオで接続するときは、L/MONO端子とR端子へ接続し、モノラルで接続するときは、L/MONO端子へ接続してください。オーディオ・ステレオ・アンプや、外部入力端子のあるステレオ・ラジカセなどと接続する場合は、LINE IN、AUX INあるいは外部入力と書かれている端子に接続してください。

オーディオ・ステレオ・アンプに接続した場合、大音量で鳴らすとスピーカー・システムを破損することがありますので、音量を上げすぎないように注意してください。

⑦ ヘッドホン端子

ステレオ・ヘッドホン(標準プラグ)を接続します。

⑧ 譜面立てホール

専用の譜面立てを差し込みます。

2. iX300のモードについて

iX300には以下に説明する6つのモードがあります。

2-1. Arrangement Playモードとは...

Arrangement Playモードは、iX300のさまざまな機能の中心となる演奏モードで、電源をオンにしたときは常にこのモードに入ります。

このモードでは、iX300を使って演奏したいアレンジメントを選択することができます。iX300には、A、B、USERの3つのバンクにそれぞれ64種類、合わせて192種類のアレンジメントがあり、これらを使ってオリジナルの曲を作曲したり、あるいは既製の曲をオリジナルのアレンジで演奏することなどができます。また、これらのアレンジメントは、Backing Sequenceモードで使用されます。

それぞれのアレンジメントには、プログラム(楽器の音色)、ボリューム、パン、エフェクト、テンポ、ミュート等を設定するパラメータがあります。USERバンクのアレンジメントでは、これらの設定を変更して保存したり、別売のサウンド/ソング・ライブラリー・フロッピー・ディスクからまったく新しい設定データをロードして使用することができます。

アレンジメントは、スタイルと、二つのキーボード・ティンバーの設定(シングル、レイヤー、スプリットなど)で構成されています。

スタイルは、曲や伴奏を組み立てるための音楽の素材で、ロックやポップス、民族音楽などのさまざまな音楽の典型的なパターンを集めたものです。

スタイルはAバンクに64個、Bバンクに40個、USERバンクに4個あり、それぞれ4つのバリエーション、2つのイントロ(前奏)、2つのエンディング(後奏)、2つのフィル・インをもっています。さらに、iX300の鍵盤からのコード情報を受けて、そのときそのときのコードにあった伴奏パターンに作り替えられる柔軟性をもっています。

つまり、スタイルとは単なる伴奏パターンやリズムパターンの断片というだけではなく、1つのスタイルにはそのまま一曲を構成できるだけの材料がすべて盛り込まれているわけです。

スタイルは、ドラム(一般的なドラム・セット)、パーカッション(ドラム以外の打楽器全般)、ベース(低音楽器)、アカンパニメント(一般的な伴奏楽器)1、アカンパニメント2、アカンパニメント3という、全部で6つの演奏トラックからできています。これら6つの演奏トラックは、伴奏全般を受け持つという意味でバックイング・トラックと呼びます。

アレンジメントは演奏中に設定を変更すること(たとえば、各パートの音量を再調整するなど)ができますが、いったん演奏を止めてエディット中に他のアレンジメントに切り換えると、それまで行っていたエディット内容は消えてしまいますのでご注意ください。

設定を変更したら、「ページ11」のライト機能を使って、こまめに保存するようにしてください。

2-2. Backing Sequenceモードとは...

Backing Sequenceモードでは、アレンジメントに合わせて弾いた演奏を録音したり、再生したりすることができます。

各バックイング・シーケンスを構成する主なものはアレンジメント・トラック(キーボード・トラック、コントロール・トラック、コード・トラック)という3つのトラックです。コントロール・トラックはフロント・パネルからのキー操作を記録し、コード・トラックはコード進行を記録します。アレンジメントを選んでバックイング・トラックの再生をコントロールするときに、この情報を使います。キーボード・トラックは、キーボード・ティンバーを使って伴奏にメロディーを追加するときに使います。もちろん、このトラックを空のままにしてキーボード・ティンバーをライブ演奏用にとっておくこともできます。

またアレンジメント・トラックとは別に、エクストラ・トラックと呼ばれるトラックが8本あり、これに曲の一部分を追加録音することができます。

2-3. Programモードとは...

iX300で演奏する音色をプログラムと呼びます。

iX300にはA、B、C、D、E、USERの6つのバンクにそれぞれ64種類とDRUMバンクに28(ユーザー・プログラムを含む)種類の合わせて412種類のプログラムが内蔵されています。

Programモードでは、音色、音質をエディットしオリジナルのプログラムを作り上げることができます。このプログラムは、Arrangement Playモード、Backing Sequenceモードの各トラック(チャンネル)で使用されているのももちろんですが、Song PlayモードでスタンダードMIDIファイルのデータを再生するときにもこれらのプログラムの音色が使われます。

2-4. Song Playモードとは...

iX300のSong Playモードでは、スタンダードMIDIファイルのフォーマットで保存されているソング・ファイルをフロッピー・ディスクから直接再生します。

Song Playモードでは、1チャンネルそれぞれのプログラム選択やボリューム、パン、エフェクト・SEND・レベルを設定します。また、テンポ、トランスポーズ、エフェクトも設定することができます。

2-5. Song Editモードとは...

ソング・エディット・モードでは、ロード操作で読み込んだスタンダードMIDIファイルの内容を変更し、それをセーブ操作によってスタンダードMIDIファイルとして保存することができます。

ソング・プレイ・モードとは異なり、ロード操作を行った1曲だけを演奏することができます。その代わり、演奏内容を変更してそれをディスクに保存しておくことが可能になるわけです。

2-6. Disk/Globalモードとは...

Disk/Globalモードでは、iX300の機能全体に関係する以下の設定を行います。

- フロッピー・ディスクへのiX300データの保存およびフロッピー・ディスクのiX300データの読み込み
 - キーボード・チューニング・パラメータ
 - MIDI機能の設定
 - 接続したフットペダルの設定
 - 外部コントローラの設定
 - サウンド・ホールド設定
 - ベロシティーカーブの設定
 - スケールの設定
 - MIDI情報の送受信コントロール
 - ジョイスティック、アフタータッチ、アサインابل・ペダル/スイッチのキャリブレーション
- プログラム・データやアレンジメント・データと違って、Disk/Globalモードの設定を記憶させるのに、ライトの操作は必要ありません。例外としては、Local Control、Clock Sourceの各パラメータの設定がありますが、それ以外は電源を切った後でもDisk/Globalモードの設定は記憶されています。

また、ALLセーブまたはPROGRAMセーブ機能を使ってプログラム・ファイルを作るたびに、グローバル設定もディスクにセーブされます。

iX300では、他のiシリーズのディスクも使用することができます。

これまでに発売されているコルグ・インタラクティブ・ミュージック・ワークステーションiシリーズ用のデータディスクならば、どれでもそのままiX300のディスク・ドライブにセットして、アレンジメントやプログラム、バックキング・シーケンスやドラム・プログラムをロードして、iX300で使用することができます。

iI/i2/i3/i4S/i5S/i5Mをつかって、ご自分でつくったアレンジメントやプログラムも、iX300で使用することができます。

ただし、ご使用になるプログラムやスタイルによっては、ほかのiシリーズでつくった音色や演奏データとまったく同じ音色・同じ演奏で再生されない場合もありますのでご注意ください。

2-7. ページ画面について

各種のパラメータと機能は、モードごとにいくつかのページ画面に分かれています。ページ画面は[PAGE+]キーと[PAGE-]キーを押して切り替えることができます。特定のページに直接進みたい場合は、各モード・キー（[ARR. PLAY]キー、[BACKING SEQ]キー、[PROG]キー、[SONG PLAY]キー、[SONG EDIT]キー、[DISK/GLOBAL]キー）を押しながら、[ARRANGEMENT NUMBER]キーまたは[PROGRAM NUMBER]キーを押します。ページ1~8を表示させるときは、[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[1]~[8]を押し、ページ9~16を表示させるときは、[PROGRAM NUMBER]キーの[1]~[8]を押し、[ARRANGEMENT NUMBER]キーや[PROGRAM NUMBER]キーでページを呼び出してから[PAGE+]キー、[PAGE-]キーを押すと、それぞれの前後のページに入ります。

ページ画面の登録方法

工場出荷時のiX300では、[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[1]~[8]にページ1~8が登録され、[PROGRAM NUMBER]キー[1]~[8]にページ9~16が登録されていますので、各モード・キーを押しながら[ARRANGEMENT NUMBER]キーや[PROGRAM NUMBER]キーを押すと、登録されているページへ進むことができます。

このページの登録は、以下の方法で変更することができます。

- ①登録したいページを液晶画面に表示させます。
- ②現在のモード・キーを押しながら[REC]キーを押します。
- ③[REC]キーから手を離します(モード・キーは押し続ける)。
- ④登録先のキーを押します。

[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[1]~[8]、[PROGRAM NUMBER]キーの[1]~[8]のいずれかのキーを選んでください。

- ⑤モード・キー、登録先のキーから手を離します。

よく設定を行うページ、たとえば、エフェクトを選択するページは[PROGRAM NUMBER]キーの[7]へ登録し、ライトするページは[PROGRAM NUMBER]キーの[8]へ登録するというように、それぞれのモードで同じようなエディットをするページを同じキーに登録しておきます。そうすれば、各モードで、モード・キーを押しながら[PROGRAM NUMBER]キーの[7]を押すと、それぞれのエフェクトを選択するページに入ることができます。

ページNo.の表示方法

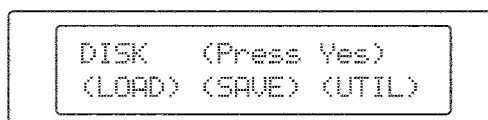
液晶画面にはページNo.の表示はありませんが、デモ演奏やアレンジメントの演奏などの動作をしていないとき、またはサブページ以外のときは、[FILL]キーの[2]を押して液晶画面にページNo.を表示させることができます。(ただし、サブページNo.は表示しません)。

サブページについて

ページ画面の中から、さらにページ画面を選択できるようになっている場合があります。このようにページの中にあるページをサブページと呼びます。

下の液晶画面の下の段に表示されている(LOAD)、(SAVE)、(UTIL)の()でサブページがあることを表わしています。

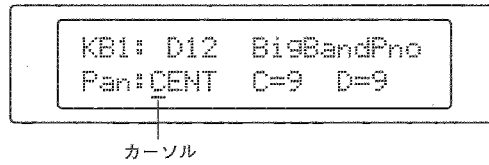
[CURSOR]キーでこれらの文字にカーソルを合わせ、[RESET/YES]キーを押すと、それぞれのサブページが開くようになっています。



サブページから元のページへ戻るには、[EXIT]キー(または[TAP TEMPO/NO]キー)を押してください。

パラメータ値の設定方法について

パラメータの値は、専用のキーで設定する方法もありますが、基本的には液晶画面内のカーソル上の値が設定の対象となりますので、[CURSOR]キーでカーソルを移動させて[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+], [DOWN/-]で値を設定します。



3. フロッピー・ディスクについて

付属されているフロッピー・ディスクIXD-00PとIXD-01Pには、ユーザー・バンクにロードして使用するためのデータが入っています。

IXD-00Pには、AMERICA、GERMANY、ITALY_I5、JAPAN、UKの5つのファイルの中にそれぞれプログラム、アレンジメント、スタイル、バックキング・シーケンスなどのデータが入っています(ただし、ITALY_I5にはバックキング・シーケンス・データが入っていません)。

IXD-01Pには、IX_IFDというファイルとスタンダードMIDIファイル・データが入っています。IX_IFDの中にはプログラム、アレンジメント、スタイル、バックキング・シーケンス、ソングなどのデータが入っており、プログラム・データにはステレオピアノPCMを使用したプログラムが含まれています。工場出荷時は、IX_IFDファイルのデータ(バックキング・シーケンス・データを除く)がロードされています。これらのデータは、必要に応じて*iX300*本体のディスクドライブにセットして、*iX300*で使うことができます。

また、市販の空ディスクを使用して、あなたの演奏を、テープ・レコーダーに録音するように(自動伴奏も含めて)データとして記録しておくこともできます。

さらに、記録しておいたデータや、スタンダードMIDIファイル形式で記録されている市販のミュージック・ディスクを*iX300*にセットして、再生(自動演奏)したりエディットすることもできます。

フロッピー・ディスクの使用時には、以下の内容をお守りください。ディスクの扱い方を間違えると、記録されているデータを失ってしまう恐れがあります。

3-1. フロッピー・ディスクの種類とフォーマット

*iX300*では、2DDまたは2HDの3.5インチのフロッピー・ディスクを使用することができます。

買ってきたばかりの新しいディスクや、他の機器で使っていたディスクを、そのまま使用することはできません。これらのディスクをはじめて*iX300*で使う場合には、あらかじめフォーマットという処理をしておく必要があります。

フォーマットの方法については、リファレンス・ガイドのP.134「フォーマット・ディスク」の項をご覧ください。

3-2. フロッピー・ディスクの取り扱いについて

- ・ シャッター部分を開けたり、フロッピー・ディスク内の磁気面に直接触れないでください。磁気ディスクが汚れたり、傷つけるとデータの読み出し書き込みができなくなります。
- ・ フロッピー・ディスクをディスクドライブに入れたまま、絶対に*iX300*を輸送しないでください。振動でディスクドライブのヘッドがフロッピー・ディスクを傷つけ、使用できなくなることがあります。
- ・ フロッピー・ディスクをテレビ、コンピューター、コンピューター・ディスプレイ、スピーカー、電源トランスなど磁気を発生する機器には近づけないでください。ディスクに記録されたデータが消えてしまうことがあります。
- ・ 高温、多湿の場所、直射日光のあたる場所、ゴミやホコリの多い場所での使用、保管は避けてください。
- ・ フロッピー・ディスクの上にものをのせないでください。
- ・ フロッピー・ディスクを使ったあとは元のケースに戻してください。
- ・ ディスクドライブの動作中は、フロッピー・ディスクを取り出したり、本体に衝撃を与えないようにしてください。

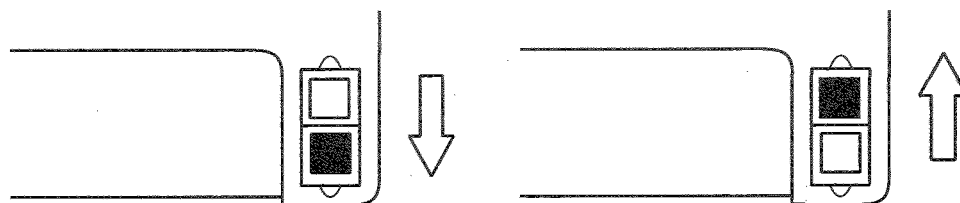
3-3. フロッピー・ディスクのライトプロテクトについて

ディスクには、誤ってデータを消去してしまったり、書き換えてしまうことのないように「ライトプロテクト・ホール」という小さな窓がついています。

▲ ディスクに書き込んだデータを壊してしまわないように、セーブ後はタブを下げて「書き込み禁止の状態」にしてください。

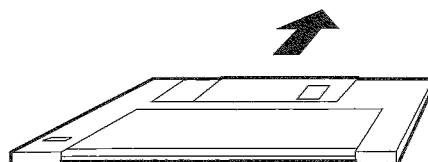
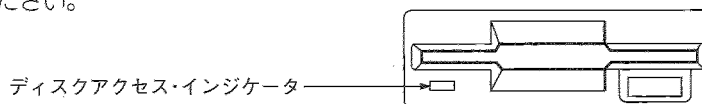
書き込み禁止の状態：ライト・プロテクト・ホールが開いた状態になるようにタブを下げます

書き込み可能な状態：ライト・プロテクト・ホールが閉じた状態になるようにタブを上げます



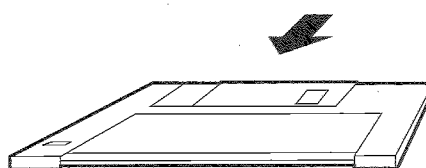
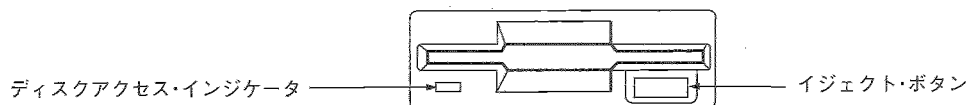
3-4. フロッピー・ディスクの入れかた

フロッピー・ディスクのラベル面が上になるようにしてディスク・ドライブに入れてください。「カチッ」という音がして、ディスクが確実にドライブにセットされるまで挿入してください。無理に押し込むと故障の原因になりますので注意してください。ディスクを挿入する際は、ていねいに、まっすぐに挿入してください。



3-5. フロッピー・ディスクの取り出しかた

フロッピー・ディスクをディスク・ドライブから取り出すときは、ディスクアクセス・インジケータが点灯していないことを確認してから、イジェクト・ボタンを押して取り出します。



3-6. ヘッドのクリーニング

ヘッドが汚れていると、セーブ、ロード時にエラーが発生する原因になります。このためヘッドは定期的にクリーニングする必要があります。ヘッドのクリーニングには、市販の湿式3.5インチ両面用ヘッド・クリーニング・ディスクを使用してください。クリーニングの方法は、クリーニング・ディスクの取扱説明書をご覧ください。

4. iX300ではこんなことができる

ここでは、はじめて*iX300*に触れる方のために、*iX300*の基本的な機能を、順を追ってのぞいてみましょう。

*iX300*のそばにこの本を置いて、ページをたどりながら、実際に*iX300*を操作してみてください。
 なお、液晶画面に現われる数値や、プログラムなどの名称が、この本に載っているものと、実際にあなたが操作する*iX300*とは、少しずつ異なっている場合もあります。これは、おもにその前の段階でどんな操作をしていたかによって変わってくるものですから、心配せずに操作を進めてください。
 もしも、操作の途中でどうしても思い通りにならないような袋小路に入り込んでしまったら、液晶画面のすぐ右にある[EXIT]キーを押してみてください。または、[START/STOP]キーを押して、[START/STOP]キーのLEDが緑色だけで点滅している状態にしてみてください。そのときの状況によってどんな状態に戻るか、異なりはしますが、とりあえずふたたび操作を続けられる状態に戻るはずですよ。少なくともこの章のなかでは、ひとつ間違えると後々まで差し障りが残るような「慎重に判断しなければならない」操作は、まだいっさい必要ありません。ですから気軽に、しばらくの間、*iX300*につきあってみてください。

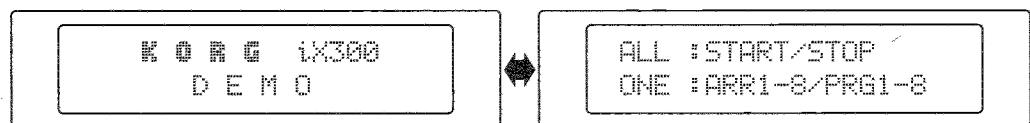
4-1. *iX300*の自動演奏を聴いてみよう

デモ演奏

16曲あるデモンストレーションは、どのモードにいるときでも聞くことができます。
 [VOLUME]スライダーは、初めは目盛1か2ぐらいのところに合わせておきましょう。
 演奏が始まったら、聴きやすい音量になるように調節してください。

デモ・モードの入り方

パネル左上の[CHORD SCANNING]キーと[KEYBOARD ASSIGN]キーを同時に押します。
 デモ・モードに入り、液晶画面には、下の2つが交互に表示されます。



すべての曲を連続して演奏させるとき

- ① [START/STOP]キーを押します。
デモ演奏が1曲目から順に演奏されます。
- ② デモ演奏を途中で止めるときは、[START/STOP]キーを押します。

1曲を演奏させるとき

- ① [ARRANGEMENT NUMBER]キーまたは[PROGRAM NUMBER]キーの[1]～[8]のどれかを押します。
デモンストレーション1～8は[ARRANGEMENT NUMBER]キーで選び、デモンストレーション9～16は[PROGRAM NUMBER]キーで選びます。
デモ演奏が1曲終わると、自動的にデモ・モードの表示に戻ります。
- ② デモ演奏を途中で止めるときは、[START/STOP]キーを押します。

デモ・モードの抜け方

[EXIT]キーまたは6つあるモード・キーを押します。

[EXIT]キーを押すと、Arrangement Playモードへ、モード・キーを押すと該当するモードへ入ります。

バックング・シーケンスのデモ演奏

バックング・シーケンス・データは、付属のフロッピー・ディスクIXD-00PとIXD-01Pに収められています。ここでは、IXD-00Pのバックング・シーケンスのデモ演奏を聴いてみましょう。

- ①IXD-00Pをディスク・ドライブに挿入します。
- ②[DISK/GLOBAL]キーを押し、Disk/Globalモードへ入ります。
[DISK/GLOBAL]キーのLEDが赤く点灯します。
- ③[DISK/GLOBAL]キーを押しながら、[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[1]を押し、「ページ 1 DISKパラメータ」を表示させます。
- ④[CURSOR]キーでカーソルを(LOAD)に合わせ、[RESET/YES]キーを押します。
液晶画面はLoadの表示に替わります。
- ⑤[CURSOR]キーでカーソルを(Load ALL)に合わせ、[RESET/YES]キーを押します。
液晶画面はLoad Allの表示に替わります。
- ⑥[CURSOR]キーでカーソルを(ALL)に合わせ、[RESET/YES]キーを押します。
- ⑦[TEMPO/VALUE]キーを押して“AMERICA”を選択し、[RESET/YES]キーを押します。
“AMERICA”のバックング・シーケンス・データがロードされます。
- ⑧Completed.が表示されたら、[BACKING SEQ]キーを押してBacking Sequenceモードに入ります。
[BACKING SEQ]キーのLEDが赤く点灯します。
- ⑨[START/STOP]キーを押します。
デモ演奏が始まります。
- ⑩デモ演奏を途中で止めるときは、[START/STOP]キーを押します。
※ バックング・シーケンスのデモ演奏のデータは、電源をオフにすると消えます。

ソング・プレイ

iX300は、スタンダードMIDIファイル(SMF)フォーマットのソング・データを、フロッピー・ディスクから直接ロードして再生する機能を備えています。

SMFフォーマット0の曲データは、簡単に再生させることができますが、SMFフォーマット1の曲ファイルは、読み込むために多少の時間がかかります。

お手元にSMFフォーマットのデータ・ディスクがあれば、iX300にセットして手軽に自動演奏を楽しむことができます。

すべての曲を連続して演奏させるとき

- ①SMFデータのフロッピー・ディスクを、iX300のディスク・ドライブに挿入します。
- ②[SONG PLAY]キーを押し、Song Playモードに入ります。
[SONG PLAY]キーのLEDが赤く点灯します。
- ③パネル中央の[START/STOP]キーを押します。
SMFフォーマット0のデータは、すぐに演奏が始まります。
SMFフォーマット1のデータは、フロッピー・ディスクからデータを読み込んでから演奏が始まります。
バックング・シーケンス・データやソング・エディットのデータがiX300本体内に存在する場合は、これを消してもよいかどうかのメッセージが表示されます。よい場合は[RESET/YES]キーを押すと、演奏が始まります。
- ④自動演奏を途中で止めるときは、[START/STOP]キーを押します。

1曲を演奏させるときは

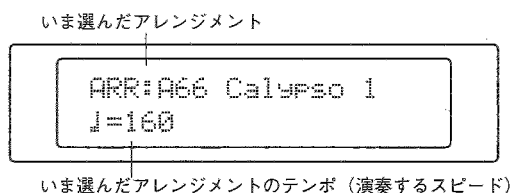
- ① **SMFデータのフロッピー・ディスクを、iX300のディスク・ドライブに挿入します。**
- ② **[SONG PLAY]キーを押し、Song Playモードに入ります。**
[SONG PLAY]キーのLEDが赤く点灯します。
- ③ **液晶画面下にある[TEMPO/VALUE]キーを押し、曲を選びます。**
ディスクのデータの名前がiX300に読み込まれ、液晶画面に曲の名前(ファイル名)が表示されます。
[ARRANGEMENT BANK]キーのAを押してから[ARRANGEMENT NUMBER]キーの1~8を押すと、1~8番目の曲ファイルを直接選ぶことができます。
[ARRANGEMENT BANK]キーのBを押してから[ARRANGEMENT NUMBER]キーの1~8を押すと、9~16番目の曲ファイルを直接選ぶことができます。
[ARRANGEMENT BANK]キーのUSERを押してから[ARRANGEMENT NUMBER]キーの1~8を押すと、17~24番目の曲ファイルを直接選ぶことができます。
- ④ **演奏したい曲を選んだら、パネル中央の[START/STOP]キーを押します。**
SMFフォーマット1のデータのときは、[START/STOP]キーのLEDが赤色で素早く点滅して、ディスクのデータがiX300に読み込まれます。データを読み込み終わると、演奏が始まります。ただし、パッキング・シーケンス・データやソング・エディットのデータがiX300本体内に存在している場合は、これを消してもよいかどうかのメッセージが表示されます。よい場合は[RESET/YES]キーを押すと、演奏が始まります。
- ⑤ **自動演奏を途中で止めるときは、[START/STOP]キーを押します。**

4-2. Arrangement Playモードで演奏しよう

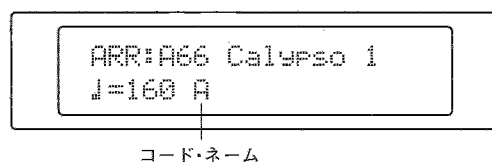
iX300の自動演奏(アレンジメント・プレイ)を聴きながら、自分で鍵盤を弾いた音も同時に出すことができます。

さらに、自分の演奏にあわせて、アレンジメント・プレイをどんどん変化させていくことができるのです。

- ① [ARR. PLAY]キーを押して、Arrangement Playモードへ入ります。
[ARR. PLAY]キーのLEDが点灯します。
- ② [ARRANGEMENT BANK]キーの[A]を押し、[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[6]を2回続けて押し、A66のアレンジメントを選択します。
液晶画面には選択したアレンジメント(A66 Calypso 1)が表示されます。



- ③ [RESET]キーを押して初期の設定にしておきます。
- ④ [START/STOP]キーを押します。
リズムの演奏がスタートします。
[START/STOP]キーのLEDは、スタイルの拍子にあわせて、1拍目は赤色に、その他の拍は緑色で点滅を続けます。
- ⑤ 左手でコード進行を意識しながら弾きます(単音でも可能)。
ベースとアカンパニメントが鳴り始め、アレンジメントが左手で弾いたコードに合わせて演奏されます。
[CHORD HOLD]キーのLEDが点灯しているので、左手を鍵盤から離しても次のコードを指定するまで同じコードで繰り返し演奏されます。
液晶画面に、コード・ネームが表示されます。



左手で弾くと同時に鳴り始めたベースとアカンパニメントは、あなたが押さえた鍵盤を*iX300*が分析して、何らかのコードとして判断し、そのときのアレンジメントをそのコードにあわせて自動演奏しているのです。

コードを分析できる範囲は、[CHORD SCANNING]キーの設定と[SPLIT POINT]キーで設定するスプリット・ポイントによって決まります。各アレンジメントによってコードを分析できる範囲は異なります。A66 Calypso 1のアレンジメントでは、[CHORD SCANNING]キーはLOWERに設定されて、スプリット・ポイントはC4([SPLIT POINT]キーを押しながら鍵盤を押すと変更することができる)なのでC4を含まないそれより低い音を弾くと、コードが分析されます。

鍵盤をどのように押さえると、*iX300*がどんなコードとして判断するかは、リファレンス・ガイド「8. 付録」の認識できるコード一覧をご覧ください。

- ⑥ 左手でコードをいろいろと押さえながら、右手側の鍵盤でメロディーを弾いてみましょう。
- ⑦ 演奏をストップするときは、[START/STOP]キーを押します。

シンクロ・スタート

弾き始める前に、[START/STOP]キーを押さなくても、鍵盤に手を触れた瞬間に、アレンジメント・プレイがスタートすることができます。

- ① **アレンジメントが停止している状態で、パネル中央の[SYNCHRO START/STOP]キーを押します。**
[SYNCHRO START/STOP]キーのLEDが点滅します。
- ② **左手側の低いほうの鍵盤で、コードを押さえてみましょう。**
鍵盤を押さえると同時に、アレンジメントの演奏が始まり、[SYNCHRO START/STOP]キーのLEDが消えます。

シンクロ・ストップ

鍵盤から手を離すと同時に、アレンジメントをストップすることができます。

- ① **アレンジメントが演奏されているとき、鍵盤でコードを押さえている間に[SYNCHRO START/STOP]キーを押します。**
[SYNCHRO START/STOP]キーのLEDが点灯します。
- ② **コードを押さえている手を鍵盤から離します。**
ただちに演奏がストップし、[SYNCHRO START/STOP]キーのLEDは点灯し続けます。
このLEDが点灯した状態のときは、左手側の鍵盤を押さえている間だけアレンジメントが演奏されます。
- ③ **この、押している間だけアレンジメントが演奏される機能を解除するには、[SYNCHRO START/STOP]キーをもう1度押してください。**
[SYNCHRO START/STOP]キーのLEDが消えます。

その他の演奏法

曲中にブレイクを入れるとき

ブレイクを入れる直前のコードを押さえているときに[SYNCHRO START/STOP]キーを押しLEDを点灯させます。

ブレイク時はコードを押さえている鍵盤から手を離します。連続してブレイクを入れる場合は、その都度コードを押さえたり手を離したりする動作をくり返します。ブレイクが終わって次のコードを押さえたらすぐに[SYNCHRO START/STOP]キーを押し、LEDを消灯させると通常のアレンジメント演奏をすることができます。

始まりのコードが決まっているとき

[START/STOP]キーを押してアレンジメントをスタートさせる前に、左手でコードを押さえて鍵盤から手を離します。iX300は押さえたコードをスキャンし、コード名を液晶画面に表示します。

[START/STOP]キーを押すと、そのコードでアレンジメントの演奏がスタートします。

イントロ/エンディング機能を使用するとき

[INTRO/ENDING]キーを押してから[START/STOP]キーを押すと、イントロからスタートします。アレンジメントの演奏中に[INTRO/ENDING]キーを押すと、エンディングのフレーズになり演奏が終わります。

演奏に何かバリエーションをつけたいとき

アレンジメントをスタートさせてから、[VARIATION]キーを押すと、演奏にバリエーションがつかます。また、あらかじめ「ページ5」で[FILL]キーの[1]と[2]のそれぞれにバリエーションの組み合わせを割り当てることができるので、演奏途中に[FILL]キーを押して[VARIATION]キーの[1]~[4]の組み合わせで演奏に幅をもたせることもできます。

フェード・イン/アウト機能を使用するとき

[START/STOP]キーの代わりに[FADE IN/OUT]キーを押すと、アレンジメントがフェード・インしてスタートし、もう一度押すとアレンジメントがフェード・アウトします。

スタイルを変えてみよう

各アレンジメントに設定されているスタイルを変更すると、曲調がずいぶん変わります。オリジナルのアレンジメントをつくる時、曲のイメージをふくらませる1つの参考にしてください。Arrangement Playモードの「ページ1」でアレンジメントを選びます。「ページ2」へ入り、[START/STOP]キーを押してアレンジメントを演奏させます。演奏中に[ARRANGEMENT BANK]キーと[ARRANGEMENT NUMBER]キーを押すと、スタイルを変更することができます。

テンポ

液晶画面にテンポ・パラメータ(♩=)が表示されているときは、液晶画面のすぐ下にある[TEMPO/VALUE]キーを使って速くしたり遅くしたりすることができますが、もっと簡単に感覚的に、[TAP TEMPO]キーをたたく速さにあわせて、演奏テンポを設定することもできます。

また、Disk/Globalモード「ページ7」や「ページ8」で設定しておけば、アサインブル・ペダル/スイッチや、エクスターナル・コントローラーEC5を踏み込む速さにあわせて、テンポを設定することもできます。

キーボード・ロック

アレンジメント・プレイで演奏される楽器の音やテンポは、それぞれのアレンジメントごとに決まっているものです。ですから、演奏の途中でアレンジメントを切り替えると、演奏のテンポや、鍵盤で弾いていた楽器の音も一緒に変わってしまいます。

[KBD LOCK]キーを押してLEDを点灯させておくと、[CHORD SCANNING]キーや[KEYBOARD ASSIGN]キーの設定、キーボードのミュート、オクターブ、トランスポーズの設定等がロックされます。テンポや鍵盤の音を変えないで、アレンジメントを次々に切り替えながら演奏したいときには、[KBD LOCK]キーを押してLEDを点灯させておいてください。

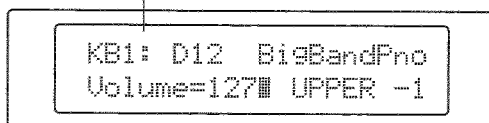
鍵盤で弾く音色を変えてみる

鍵盤を弾いたときのプログラム音色を、変えることができます。ここでは、スプリット・ポイント([SPLIT POINT/DEL]キーを押したときに表示される音)を含めた右側の鍵盤を弾いたときに発音するプログラム音色を変えてみましょう。

- ① [TRACK/CHANNEL]キーの一番右(上または下のキー)を押します。

KBD1トラックの設定が表示されます。スプリット・ポイントを含む右側の鍵盤を弾くと、この設定で発音されます。

現在のプログラムの番号と名前



この液晶画面は、約7秒間何もしないと元の表示に戻ります。

- ② パネル右側の[PROGRAM BANK]キーと[PROGRAM NUMBER]キーを押して、プログラムを選びます。

たとえば、バンクAのプログラム12 Brite Pianoにしたいときには、[PROGRAM BANK]キーの[A]を押し、[PROGRAM NUMBER]キーの[1]、[2]を続けて押します。

同じバンクの中から別のプログラムに変えたいときには、[PROGRAM NUMBER]キーだけを押しはよいのです。

- ③ 鍵盤の右側を再び弾いてみてください。

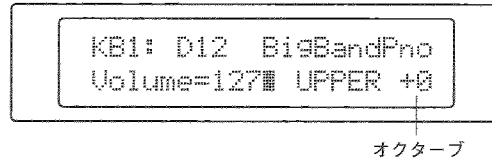
選択したプログラム音色で発音されます。

弾きやすく歌いやすく

iX300は、鍵盤で演奏したり、自動演奏したりするときの音程を、半音ずつまたは1オクターブずつ変更することができます。

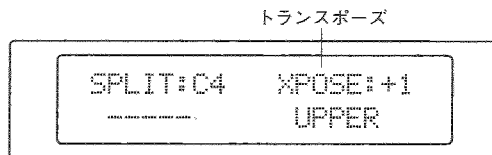
黒鍵を多く押さなければならぬような弾きにくい曲や、そのままでは歌や他の楽器と合わせて演奏するには低すぎたり高すぎたりするような曲を演奏する場合でも、音程を変更すれば、弾きやすい指使いで簡単に演奏できるようになります。

- ① [OCTAVE]キーの[UP]を押すとオクターブ上がり、その設定が表示されます。



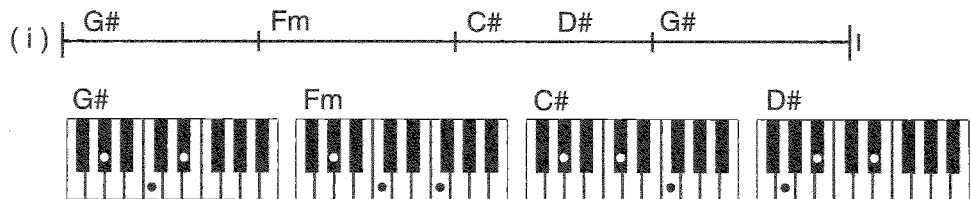
液晶画面は、約7秒間何もキー操作をしないと元の表示に戻ります。

- ② [TRANSPOSE]キーの[+1]を押すと音程が半音上がり、その設定が表示されます。



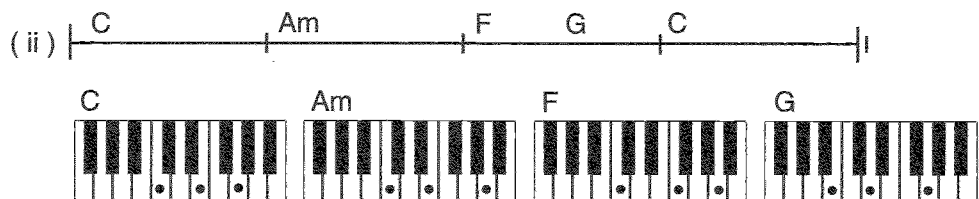
液晶画面は、約7秒間何もキー操作をしないと元の表示に戻ります。

例1) この曲ではこんなコードが出てきますが、いずれも黒鍵を多く使うコードばかりです。



トランスポーズ機能をつかって、これをもっと弾きやすい調に直すことができます。

たとえば、[TRANSPOSE]キーの[+1]を4回押して曲の全体を半音4つ分だけ高くすれば、コードは下のようになります。



Arrangement Playモードですべての鍵盤の音を出してみよう

iX300には、自分で曲を作ったり、自動演奏したりなど、さまざまな機能がありますが、もちろん普通の鍵盤楽器として楽しむことも可能です。まずは普通に、鍵盤に触れて音を出してみることから始めてみましょう。

Programモードではすべての鍵盤の音を出すことができますが、Arrangement Playモードでは、鍵盤の低い音域(左手の側)に弾いても音のでない部分があります。この範囲ではコード・スキャニングという働きをするようにあらかじめ設定されています。

この音の出ない領域の広さは、そのとき選択されているアレンジメントによってさまざまです。すべての範囲で音が出るようになっているアレンジメントもあれば、右手側と左手側で異なる音色が出るようになっているアレンジメントもあります。

① [ARR. PLAY]キーを押してArrangement Playモードに入ります。

[ARR. PLAY]キーのLEDが赤く点灯し、液晶画面にはアレンジメント名とテンポが表示されます。

② [FULL KBD PLAY]キーを押します。

[FULL KBD PLAY]キーのLEDが点灯します。

③ 鍵盤を弾いてください。

すべての範囲で演奏することができます。

鍵盤を弾いたときのプログラム音は、[TRACK/CHANNEL]キーの一番右を押すと表示されます。

[FULL KBD PLAY]キーを押してLEDを点灯させると、自動的に[CHORD SCANNING]キーがFULLに設定されます。このときは、鍵盤を一度に3音以上押さえたときにコードが認識されます。

4-3. 自分の演奏を録音してみよう

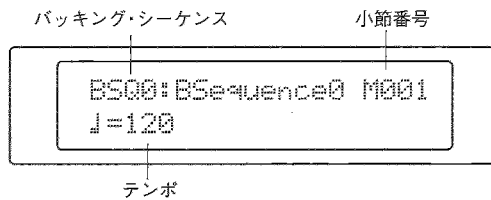
iX300のBacking Sequenceモードでは、ちょうどテープレコーダーを使って録音するのと同じように、自分の演奏はもちろん、伴奏も含めてそっくり記録しておくことができます。しかもテープレコーダーにはない便利な機能もたくさん備えています。

バックキング・シーケンスの録音

録音するための準備

- ① [BACKING SEQ]キーを押して、Backing Sequenceモードへ入ります。

[BACKING SEQ]キーのLEDが赤く点灯し、液晶画面には、バックキング・シーケンス、小節番号、テンポが表示されます。これらが表示されないときは、[EXIT]キーを押してページ1へ入ってください。



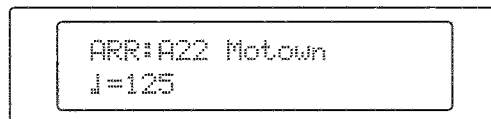
- ② [CURSOR]キーを押してカーソルを「バックキング・シーケンス」へ移し、[TEMPO/VALUE]キーでこれから録音するバックキング・シーケンスを選びます。

ここでは、BSQ3を選び録音しましょう。BSQ3がすでに録音されているときは他のバックキング・シーケンスを選んでください。

- ③ パネル右側の[ARRANGEMENT BANK]キーと[ARRANGEMENT NUMBER]キーでアレンジメントを選びます。

ここではA22 Motownのアレンジメントを選んでみましょう。

[ARRANGEMENT BANK]キーの[A]を押し、[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[2]を2回続けて押します。液晶画面は自動的にアレンジメントの表示に変わり、約7秒間何もキー操作をしないと元の表示に戻ります。



- ④ [REC]キーを押します。

[REC]キーのLEDが点灯し、液晶画面には次のように表示されます。

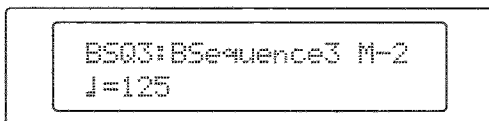


メトロノームを聴きながら録音するときは、「メトロノーム」にカーソルを移し[TEMPO/VALUE]キーでRECを選びます。

コード進行を録音しよう

⑤ [START/STOP]キーを押します。

液晶画面には、次のように表示され、メトロノームのカウントが2小節ぶん鳴った(プリカウント)後でアレンジメントが演奏され同時に録音が始まります。



⑥ 左手でコードを弾いてください。

入力したコードがそのまま録音されていきます。

[START/STOP]キーのLEDは、アレンジメントの拍子にあわせて、1拍目は赤色に、その他の拍は緑色で点滅します。

⑦ 録音を止めたいときには、[START/STOP]キーを押してください。

録音が終わり[REC]キーのLEDが消え、小節番号が001に戻ります。

⑧ [START/STOP]キーをもう1度押し、録音した演奏を聴いてみましょう。

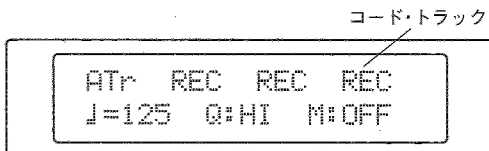
録音した演奏が最初から再生され、最後まで再生し終わると自動的に停止し、小節番号が001に戻ります。

演奏中に[START/STOP]キーを押して演奏を中止させたときは、[RESET/YES]キーを押して小節番号を001に戻してください。

メロディーを録音しよう

⑨ [REC]キーを押します。

液晶画面には、次のように表示されます。



⑩ [CURSOR]キーを押し、カーソルを「コード・トラック」に移動させます。

⑪ [TEMPO/VALUE]キーを押し、RECをCHRDにして録音を解除します。

CHRDにすると、⑤～⑦で録音したコード進行に上書きできなくなるので、誤って録音されません。メロディーの録音中にコード進行を再生させたくないときは、ここをMUTEにします。

⑫ [START/STOP]キーを押します。

2小節のプリカウントの後でアレンジメントが再生され、同時に録音が始まります。

⑬ 右手でメロディーを弾いてください。

演奏がそのまま録音されていきます。

[START/STOP]キーのLEDは、アレンジメントの拍子にあわせて、1拍目は赤色に、その他の拍は緑色で点滅します。

⑭ 録音を止めたいときには、[START/STOP]キーを押してください。

録音が終わり[REC]キーのLEDが消え、小節番号が001に戻ります。

⑮ [START/STOP]キーをもう1度押し録音した演奏を聴いてみましょう。

録音した演奏が最初から再生され、最後まで再生し終わると自動的に停止し、小節番号が001に戻ります。

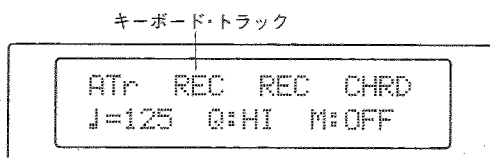
演奏中に[START/STOP]キーを押して演奏を中止させたときは、[RESET/YES]キーを押して小節番号を001に戻してください。

コントロール・トラックを録音しよう

コントロール・トラックの録音をすることで演奏のパターンにバリエーションをつけることができます。

⑫[REC]キーを押します。

液晶画面には、次のように表示されます。



⑬[CURSOR]キーを押し、カーソルを「キーボード・トラック」に移動させます。

⑭[TEMPO/VALUE]キーを押し、RECをKBTにして録音を解除します。

KBTにすると、⑫～⑭で録音したメロディーに上書きできなくなるので、誤って録音されません。コントロール・トラックの録音中にメロディーを再生させたくないときは、ここをMUTEにします。

⑮[START/STOP]キーを押します。

2小節のプリカウントの後でアレンジメントが再生され、同時に録音が始まります。

⑯[VARIATION]キーの[1]～[4]を押します。

バリエーションの切り替えがそのまま録音されていきます。

[START/STOP]キーのLEDは、アレンジメントの拍子にあわせて、1拍目は赤色に、その他の拍は緑色で点滅します。

そのほかに[FILL]キーを押してフィルインを入れたり、⑮では[INTRO/ENDING]キーを押してから[START/STOP]キーを押すと、あらかじめiX300に用意されているイントロが始まり、そのまま録音することができます。

⑰録音を止めたいときには、[START/STOP]キーを押してください。

録音が終わり[REC]キーのLEDが消え、小節番号が001に戻ります。

⑱[START/STOP]キーをもう1度押し録音した演奏を聴いてみましょう。

録音した演奏が最初から再生され、最後まで再生し終わると自動的に停止し、小節番号が001に戻ります。

演奏中に[START/STOP]キーを押して演奏を中止させたときは、[RESET/YES]キーを押して小節番号を001に戻してください。

エクストラ・トラックへ録音しよう

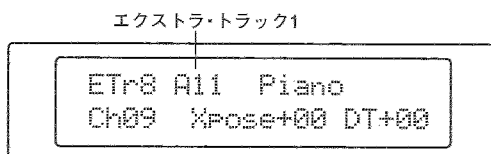
もっと他に音を重ねたい場合は、8つあるエクストラ・トラックへ録音することができます。ただし、iX300の最大同時発音数は32音なので、それを考えて録音してください。

ここではエクストラ・トラック8へ録音してみましょう。

⑳[PAGE+]キーを8回押し、エクストラ・トラックのページを表示させます。

㉑[TRACK/CHANNEL]キーの一番右側を押し(上側、下側どちらのキーでも可)、ETr8(エクストラ・トラック8)を選択します。

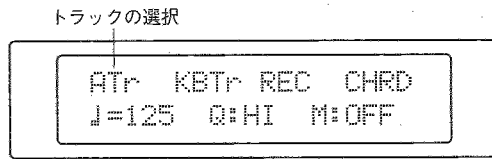
このページでは、[TRACK/CHANNEL]キーでエクストラ・トラックの1～8が選択できます。



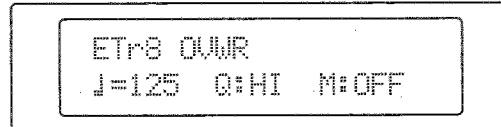
㉒[CURSOR]キーを押し、カーソルを上段へ移動させます。

㉓[PROGRAM BANK]キーと[PROGRAM NUMBER]キーで、エクストラ・トラック8で使うプログラムを選択します。

- ⑳ [EXIT]キーを押してページ1へ入り、[REC]キーを押します。



- ㉑ [CURSOR]キーを押し、カーソルを「トラックの選択」に移動させます。
- ㉒ [TEMPO/VALUE]キーを押し、ATrをETr8にしてエクストラトラック8を録音できる状態にします。



- ㉓ [START/STOP]キーを押します。
2小節のプリカウントの後で、アレンジメントが再生され、同時に録音が始まります。
- ㉔ 鍵盤を弾いてください。
演奏がそのまま録音されていきます。
[START/STOP]キーのLEDは、アレンジメントの拍子にあわせて、1拍目は赤色に、その他の拍は緑色で点滅します。
- ㉕ 録音を止めたいときには、[START/STOP]キーを押してください。
録音が終わり[REC]キーのLEDが消え、小節番号が001に戻ります。
- ㉖ [START/STOP]キーをもう1度押し録音した演奏を聴いてみましょう。
録音した演奏が最初から再生され、最後まで再生し終わると自動的に停止し、小節番号が001に戻ります。
演奏中に[START/STOP]キーを押して演奏を中止させたときは、[RESET/YES]キーを押して小節番号を001に戻してください。

リアルタイムでテンポ・チェンジを記録する方法

テンポ・チェンジをテンポトラックに記録するには、まず[REC]キーを押します。まず、カーソルをテンポの表示に移動させて[TEMPO/VALUE]キーの[DOWN/-]でRECを選択します([UP/+],[DOWN/-]を同時に押しても選択できます)。

次に[START/STOP]キーを押します。すると、表示がテンポ設定に戻るので、[TEMPO/VALUE]キーでテンポを調整することができます。iX300では、変更されてゆくテンポ(テンポ・チェンジ)を記録します。

もう1度[START/STOP]キーを押して録音を停止すると、表示が自動的にAUTに変わり、このバッキング・シーケンスを再生すると記録した通りに自動的にテンポが変化しながら演奏されます。

再生または録音中に手動でテンポを調整したい場合は、このパラメータを40~240の間で値を変えてみてください。バッキング・シーケンスはテンポトラックに記録されているテンポ・チェンジのデータを無視して、手動で設定したテンポに従って演奏します。

外部クロックによるテンポ・コントロール

Disk/GlobalモードのClock SourceパラメータをHOSTまたはMIDIに設定すると、テンポの表示位置にEXTという文字が現れます。これは、iX300のテンポがTO HOST端子またはMIDI IN端子に接続されている外部シーケンサーのMIDIクロック・メッセージでコントロールされるということです。この場合、本体でテンポを変更することはできません。

拍子の変更について

拍子の変更はデータの入っているトラックすべてに影響しますので、十分ご注意ください。1つのトラックの拍子を変更すると他のトラックもこれに従います。

拍子を変更した場合、テンポをAUTに設定すると、変更した拍子でバックイング・シーケンスを再生させることができます。AUTに設定するには、テンポ表示にカーソルを合わせて、[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]と[DOWN/-]で設定します。

うっかりビート・パラメータを変更して小節を短く切ってしまったとしても、心配する必要はありません。イベント・エディット機能を使って拍子を元に戻すだけで、他のトラックも元通りになります。

録音中や再生中にビート設定を変更することはできません。

バックイング・シーケンスにトラックを追加する場合、新しいデータは、すでに存在しているトラックと同じ拍子を使って録音されます。すでに存在しているトラックに途中で拍子変更が入っている場合は、新しいトラックのデータもこれに従って変わります。

パンチ・イン・レコーディング

レコーディングの途中の一部分だけをやり直したい場合には、エクストラトラックに対してパンチ・インという方法でやり直しの部分だけを録音することができます。

エクストラトラックは全部で8つありますから、トラックごとにいくつかの候補(テイク)を録音しておいて、あとから一番出来のいいものを選んで差し替えることも可能です。これらの方法は、エクストラトラックのリアルタイム・レコーディング画面上にあるレコーディングモードで設定します。

やり直したい部分が何小節目から何小節目までとははっきりわかっている場合には、**オートパンチ・レコーディング(AUTP)**が使用できます。これは、やり直しの最初の小節と最後の小節を指定しておく、演奏を再生していてその箇所まで来たときに自動的に録音状態に切り替わり、あとは鍵盤で直したい所を弾き直せば、そのまま自動的に録音が終わるという方法です。

やり直したい部分をリアルタイムで指定できるのが**マニュアル・パンチ・レコーディング**です。これには、あらかじめDisk/Globalモードの「ページ7」あるいは「ページ8」でPUNCH IN/OUTを割り当てておくことが必要です。

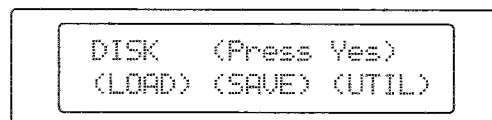
演奏を再生しながら録音したい箇所まできたら、PUNCH IN/OUTを割り当てておいたペダルスイッチまたはコントローラを踏み込んでください。そこで本体は録音状態に切り替わり、そのまま録音することができます。ペダル・スイッチ等をもう一度踏むと録音は終わります。

演奏を保存しておきたいときは...

このBacking Sequenceモードで録音した演奏は、iX300の電源を切ると同時に消去されてしまいます。

この演奏を保存しておきたいときには、必ずフロッピー・ディスクに演奏データをセーブしておきましょう。

- ① **フォーマット済みのフロッピー・ディスクをフロッピー・ディスク・ドライブに挿入します。**
フォーマットされていないフロッピー・ディスクは、Disk/Globalモード「ページ1」の「ユーティリティ」の中のフォーマットを実行してください。
- ② **[DISK/GLOBAL]キーを押して、Disk/Globalモードに入ります。**
[DISK/GLOBAL]キーのLEDが点灯します。
- ③ **[DISK/GLOBAL]キーを押しながら[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[1]を押し、「ページ1 DISKパラメータ」に入ります。**



- ④ **[CURSOR]キーを押し、カーソルを(SAVE)の下に合わせます。**

- ⑤ [RESET/YES]キーを押して、セーブのサブページに入ります。

```
Save (Yes/No)
(ALL)(ARR)(BSQ)(PRG)
```

- ⑥ [CURSOR]キーを押し、カーソルを(ALL)または(BSQ)の下に合わせます。
USERバンクのプログラムやアレンジメントを使用しているバッキング・シーケンスをセーブするとき
は、(ALL)を選択します。

- ⑦ [RESET/YES]キーを押して、セーブのサブページに入ります。

```
Save All
NEW_FILE
```

- ⑧ **ファイル名を付けます。**
ここでは、ファイル名をNEW1 FILEと付けましょう。
[CURSOR]キーを押し、カーソルをアンダー・バー()に合わせます。
[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を2回押して、アンダー・バー()を1にします。
- ⑨ [RESET/YES]キーを押します。
データがフロッピー・ディスクにセーブされます。
Completed.と表示されれば終了です。

4-4. 演奏データをさらに完璧に仕上げよう

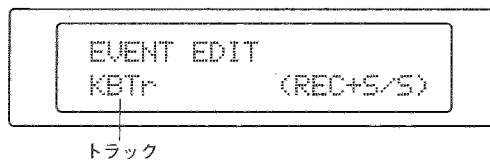
iX300にいちど録音した演奏データは、あとから何度でも修正することができます。

それもいちいち演奏し直すまでもなく、必要ならば音符1つ1つという非常に細かな単位で音程や、微妙なタイミングのずれを直すこともできます。

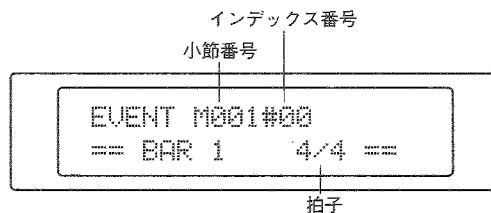
このような機能を使って、より完璧な演奏データを仕上げることができます。

このような複雑な機能を最初から1度に使いこなすのは難しいことです。まずここでは、あなたが演奏した1つ1つの音符がどんなふうに記録されているのかをみてみましょう。

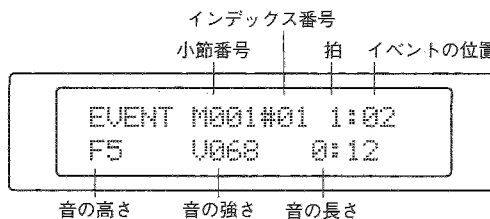
- ① **Backing Sequenceモードに入り、録音されているバックিং・シーケンスを選択します。**
もちろん「4-3. 自分の演奏を録音してみよう」で録音しておいたデータが残っていれば、それでも構いません。
- ② **[BACKING SEQ]キーを押しながら[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[8]を押します。**
Backing Sequenceモードの「ページ8」が表示され、液晶画面は次のようになります。
ここでは、キーボード・トラックのデータを見てみましょう。「トラック」がKBTrでないときは、[TEMPO/VALUE]キーを押してKBTrにしてください。



- ③ **[REC]キーを押してから[START/STOP]キーを押します。**
液晶画面はイベント・エディットの表示になります。



- ④ **[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を押してください。**
インデックス番号が01に変わり、液晶画面の表示は次のようになります。



この表示は、いま録音されている演奏データです。

和音のように、同時に演奏された音でも、1つ1つの音がこのような形で記録されています。

この画面に出ているさまざまな数値を、カーソルを移動させながら1つ1つの音ごとに調節して、音程や、音の長さや強さ、微妙なタイミングのずれを修正していくことができます。

詳しくは、リファレンス・ガイドのBacking Sequenceモード「ページ8 イベント・エディット」をご覧ください。

4-5. 音符を1つずつ入力して演奏データを作ってみよう

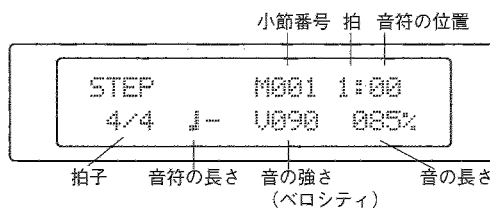
実際に鍵盤を弾いて録音しなくても、ひとつひとつの音符を、音の高さや長さ、強さといったデータとして入力していくことができます。

当然、直接鍵盤を弾くのに比べて時間はかかりますが、逆に鍵盤になれていない方でもタイミングのずれや弾きまちがいを気にせずに、正確な演奏データを作ることができます。

- ① [BACKING SEQ]キーを押して、Backing Sequenceモードに入ります。
- ② 録音するバックング・シーケンスを選びます。
- ③ パネル右側の[ARRANGEMENT BANK]キーと[ARRANGEMENT NUMBER]キーで、アレンジメントを選びます。
- ④ [PAGE+]キーを押して、「ページ2」のステップ・レコーディングに入ります。
液晶画面には、ステップ・レコーディングするトラックと小節番号が表示されます。

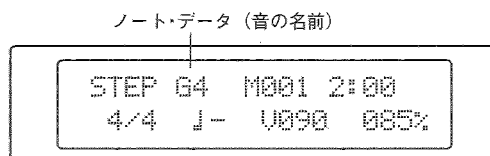


- ⑤ [REC]キーを押してから[START/STOP]キーを押します。
液晶画面には、下のように小節番号、拍、音符の位置、拍子等が表示されます。



この液晶画面は、第1小節目の1拍目の一番最初に、四分音符を、ペロシティ90の強さで、四分音符1つ分の85%の長さで入力できますよ、という意味の表示です。

- ⑥ 鍵盤で音を1回弾いてください。
1回だけであれば、単音でも和音でもかまいません。液晶画面には音の名前が表示されます。



ここに表示されるのは、いま弾いた音(和音であれば、そのうちの1つの音)の名前です。

同時に、「拍」の数字が1つ増えているのがわかりますね。これでもう、すでに2拍目に次の音が入力できる状態になっているというわけです。

- ⑦ 続けて、どんどん弾いてみましょう。
鍵盤を1回押さえるたびに、拍の番号が1つずつ増えていきます。
選んでおいたアレンジメントの拍子にもよりますが、ここでは4/4拍子になっていますから、1小節は4つの拍でできています。ですから、4拍目を入力すると、今度は小節の番号が1つ増えて、次の小節の1拍目に進みます。
- ⑧ ある程度入力したら、[START/STOP]キーを押して、ステップレコーディングを停止します。

⑨ [EXIT]キーを押し小節を先頭に戻してから[START/STOP]キーを押します。

最初から再生されます。

最後まで再生し終わると、自動的にストップし、小節番号が001に戻ります。

この例では、入力した音はすべて四分音符、ベロシティも音の長さもすべて同じ値に設定されたままで入力していきました。

当然のことながら、これら音の長さや強さなどの設定は、一音一音入力するそのたびに、さまざまな値に変更することができます。そうやって入力が続けていけば、いくらでも複雑なリズムや強弱をもった演奏データを作ることができるわけです。

また、コードトラックに、アレンジメント・プレイのときと同様の簡単な操作で、ベースやアカンパニメントの元となるコードを入力することができます。

4-6. 自分で演奏しながら、自動的に伴奏をつけてみよう

iX300のインタラクティブ・コンポジションは、あなたが思いついたメロディーをiX300の鍵盤で弾くと、そのメロディーをiX300が分析して自動的にコードを決め、そのコードに基づいて自動的に伴奏のベースとアカンパニメントが演奏される、という機能です。

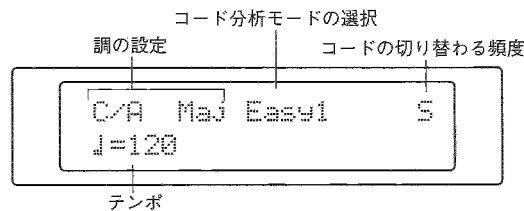
① [ARR. PLAY]キーを押して、Arrangement Playモードに入ります。

② [ARRANGEMENT BANK]キーと[ARRANGEMENT NUMBER]キーで、アレンジメントを選びます。

テンポはあらかじめ弾きやすい速さに変更しておくとい良いでしょう。

③ 本体パネル左下の[INTERACTIVE COMP.]キーを押します。

[INTERACTIVE COMP.]キーのLEDが点灯し、液晶画面には、下のように調の設定やコード分析モードの選択、テンポが表示されます。



④ パネル中央の[START/STOP]キーを押します。

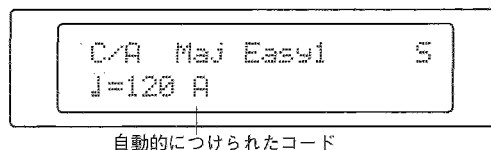
アレンジメントの演奏が始まります。

⑤ 鍵盤の右手側でメロディーを弾いてみてください。

まずは白鍵のみで弾いてみましょう。音符を短めに(歯切れよく)弾くのが、メロディーをうまくiX300に分析させるコツです。

メロディーに自動的にコードがつけられ、アカンパニメントとベースとなって演奏されます。

液晶画面には、インタラクティブ・コンポジション機能によってつけられたコードが表示されます。



曲想やキーを指定することによって、コードのつけられ方を変えることができますし、つけられるコードの傾向を、幾つかのパターンのなかから選ぶことができます。また、Backing Sequenceモードで演奏をあらかじめiX300に録音しておいて、あとからメロディー分析を行うことによって、より違和感の少ないコードをつけることができます。詳しくは、「5.インタラクティブ・コンポジション」(P.39)をご覧ください。

4-7. SMFデータを編集してみよう

ソング・プレイで演奏したときに、特定のチャンネルの音色を変えたり、ソロの一部を変えたい場合があります。そのようなときは、Song Editモードでデータを編集します。ここでは、添付のフロッピー・ディスクIXP-01Pの中の“i-LANDS”という、短い曲を編集してみましょう。本書P.35に楽譜を載せてありますの参考にしてください。

SMFデータのロード

- ①IXP-01PをiX300のディスク・ドライブに挿入します。
- ②[SONG EDIT]キーを押してSong Editモードに入ります。
[SONG EDIT]キーのLEDが赤く点灯します。
- ③[TEMPO/VALUE]キーを数回押して、“iXLANDS”ファイルを選びます。

```
LOAD SONG
IXLANDS      (Yes)
```

- ④[RESET/YES]キーを押します。
- ⑤Are you sure?が表示されますので、もう一度[RESET/YES]を押します。
Now loadingと表示され、データが読み込まれます。読み込みが終了するとCompletedと表示されます。

SMFデータを聴く

- ⑥[PAGE+]キーを1回押して、「ページ2」に入ります。

```
i-Lands
J=150:MAN  M001  0
```

- ⑦[START/STOP]キーを押し、演奏を聴いてみましょう。
演奏が始まります。曲が終わると自動的に停止し、小節番号が001に戻ります。
演奏中に[START/STOP]キーを押して演奏を中止させたときは、[RESET/YES]キーを押して小節番号を001に戻してください。

音色を変える

パンフルートのメロディーラインを、アルトサククスに変えてみましょう。

- ⑧[PAGE+]キーを2回押して、「ページ4 イベント・エディット」に入ります。

```
EVENT EDIT
Tr01      (REC+S/S)
```

- ⑨[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を押し、Tr01をTr06にします。
この曲のメロディーラインはTr06に入っているなので、ここではTr06を選択します。
- ⑩[REC]キーを押してから[START/STOP]キーを押します。

```
EVENT M001#00
== BAR 1    4/4 ==
```

- ⑪ [CURSOR]キーで、カーソルをM001#00へ合わせます。
 ⑫ [TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を1回押して、M001#01にします。

```
EVENT M001#01 1:00
PROG 000:075(B24 )
```

- ⑬ [CURSOR]キーで、カーソルを下段の075へ合わせます。
 ⑭ [TEMPO/VALUE]キーの[DOWN/-]を押して065にします。

```
EVENT M001#01 1:00
PROG 000:065(B12 )
```

- ⑮ [START/STOP]キーを押してイベント・エディットを終了します。
 ⑯ [PAGE-]キーを2回押して、「ページ2 プレイ」へ入ります。
 ⑰ [START/STOP]キーを押して、演奏させてみましょう。
 メロディーがアルトサクスの音色になっているはずです。

不要な小節のデータを消す

ここでは、最初の4小節のマリンバの伴奏を消してみましょう。

- ⑱ [PAGE+]キーを5回押して、「ページ7 エディット1」へ入ります。

```
EDIT 1 (Press Yes)
(DEL) (INS) (ERASE)
```

- ⑲ [CURSOR]キーでカーソルを(ERASE)に合わせます。
 ⑳ [RESET/YES]キーを押します。

```
Erase Meas. (Yes/No)
Tr01 001→001 ALL
```

- ㉑ カーソルをTr01に合わせます。
 ㉒ [TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を押し、Tr05にします。
 ㉓ カーソルを→の右の001へ合わせます。
 ㉔ [TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を押し、004にします。
 ㉕ [RESET/YES]キーを押します。
 Completedと表示されデータが消去されます。
 ㉖ [PAGE-]キーを5回押して、「ページ2 プレイ」へ入ります。
 ㉗ [START/STOP]キーを押して、演奏させてみましょう。
 最初の4小節のマリンバが消えています。マリンバは5小節目から入ります。

メロディーをリアルタイム録音で追加する

ここでは、Tr7にTr6と同じメロディーを鍵盤から録音してみます。

- ②⑧「ページ2 プレイ」になっていなければ、[SONG EDIT]キーを押しながら[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[2]を押し、「ページ2 プレイ」に入ります。
- ②⑨[REC]キーを押します。

```
Tr05 OUR
J=150:MAN Q:HI M:OFF
```

- ③⑩[CURSOR]キーでカーソルをTr05へ合わせます。
- ③⑪[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を押し、Tr07にします。
- ③⑫[PROGRAM BANK]キーの[A]を押し、[PROGRAM NUMBER]キーの[7]、[1]を続けて押します。
- Tr07のプログラム音をA71 Marcatoにします。

```
Tr07 A71 Marcato
J=150:MAN Q:HI M:OFF
```

- ③⑬[START/STOP]キーを押します。
- 2小節のプリカウントの後からリアルタイムで録音が始まりますので、本書のP.35のTr6のパートを見ながら、鍵盤を弾いて録音してください。
- ③⑭8小節録音し終わったら[START/STOP]キーを押します。
- 録音が終了します。うまく弾けなかったときは[RESET/YES]キーを押して、もう一度最初から録音しなおしてください。
- ③⑮[START/STOP]キーを押し、録音した演奏を確認してください。

編集したデータを保存しておきたいときは...

編集したデータは、iX300の電源を切ると同時に消去されてしまいます。このデータを保存しておきたいときには、フロッピー・ディスクにセーブしておきましょう。

ここではIXLANDSというファイル名をI_LANDSに変えてセーブします。

- ①[PAGE+]キーを数回押して、または[SONG EDIT]キーを押しながら[PROGRAM NUMBER]キーの[4]を押し、最後のページ(「ページ12 セーブ」)に入ります。

```
SAVE SONG      (Yes)
IXLANDS      F0 FB:KORG
```

- ②[CURSOR]キーを押し、カーソルを「X」の下に合わせます。
- フロッピー・ディスク内に同じファイル名のデータが存在する場合、ディスク内のファイルは上書きされてしまいますので、新しくファイル名を付けるときには十分に注意してください。
- ③[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]を3回押し、Xをアンダーバー()にします。
- ④[RESET/YES]キーを押します。
- Are you sure?と表示されますので、もう一度[RESET/YES]キーを押すと、スタンダードMIDIファイルにコンパートしながらディスクにセーブします。
- Completed.と表示されれば終了です。
- ⑤Song PlayモードでI_LANDSを演奏して確認してみましょう。
- 演奏の方法は、本書P.16のソング・プレイを参考にしてください。

i-Lands

Tr6
パンフルート

Tr5
マリンバ

Tr4
ギター

Tr3
ベース

Tr2
パーカッション

Tr1
ドラム

Tr6
パンフルート

Tr5
マリンバ

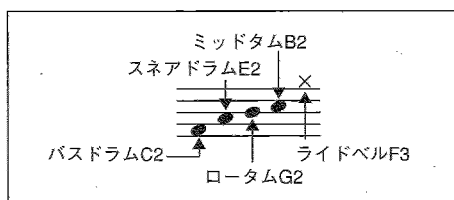
Tr4
ギター

Tr3
ベース

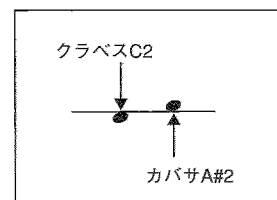
Tr2
パーカッション

Tr1
ドラム

ドラムの音符



パーカッションの音符



4-8. プログラムをエディットしてみよう

Programモードに入るときは、[PROG]キーを押します。

ここでは、プログラム音色を使って演奏したり、プログラムの音程、音色、音量、その他の要素を設定するパラメータを変更することができます。パラメータを変更したプログラムを本体に保存する場合は、「ページ22 ライト・プログラム」で必ずライトしてください。

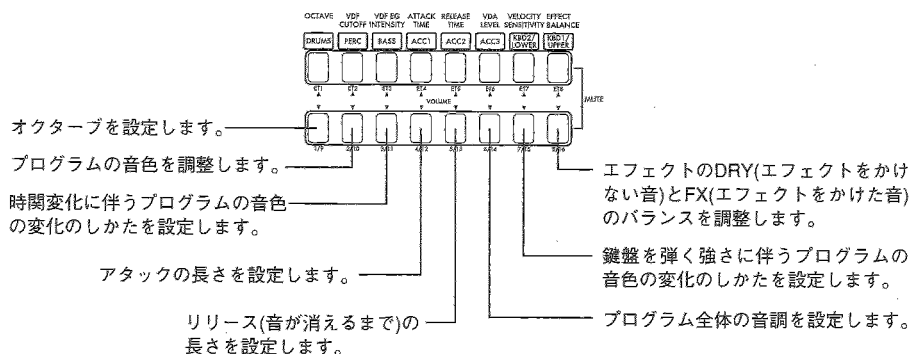
パフォーマンス・エディット

プログラムには多彩な音色を自由に作り出すことができるように、数多くのパラメータが用意されています。それぞれのパラメータのはたらきを理解すると、思った通りのプログラムをつくることができます。しかし、それぞれのパラメータを設定するためには、それなりの知識が必要になります。そこでiX300には、知識があまり無くても簡単な操作で音色の変化を得ることができる、パフォーマンス・エディット機能があります。

- ① [PROG]キーを押し、Programモードに入ります。
- ② 「ページ1 プログラム・プレイ」に入ります。
- ③ [PROGRAM BANK]キーと[PROGRAM EDIT]キーで、エディットするプログラムを選びます。
- ④ エディットするパラメータに該当する[TRACK/CHANNEL]キーを押します。

液晶画面にパフォーマンス・エディットが表示されます。パフォーマンス・エディットに入ったときは、パラメータ値は常に+00になっています。

各[TRACK/CHANNEL]キーは、以下のパフォーマンス・エディットに対応しています。



- ⑤ [TRACK/CHANNEL]キーの上側[▲]または下側[▼]を押して値を設定します。

上側[▲]を押すたびに値が大きくなり、下側[▼]を押すたびに値小さくなり、関連するプログラム・パラメータの設定が変化します。

ただし、パフォーマンス・エディットは、プログラムのパラメータ値を調整するものなので、パフォーマンス・エディットの値をいくら変化させても、プログラム・パラメータの値の範囲を超える変化は得られません。

4-9. その他

クォーター・トーンの設定と解除

1つの鍵盤で設定すると、その鍵の音だけではなく、1オクターブ上、2オクターブ上、...さらに1オクターブ下、2オクターブ下、...というように、iX300が発音しうるすべての音域において、対応する音がそれぞれ50セントずつ上下するようになります。

クォーター・トーンはメイン・スケールに対してのみ機能します。フットスイッチ等でメイン・スケールとサブ・スケールを切り替えて演奏する場合、サブ・スケールを選択したときにはクォーター・トーンは機能しません。

接続した外部MIDI機器から受信した演奏情報や、シーケンサの演奏データを再生する場合、クォーター・トーンは鍵盤に割り当てられているMIDIチャンネルで機能します。

クォーター・トーンの設定

- ①フットスイッチをASSIGNABLE PEDAL/SW端子(またはEC5をEC5端子)へ接続します。
- ②[DISK/GLOBAL]キーを押し、Disk/Globalモードへ入ります。
- ③[PAGE+]キーまたは[PAGE-]キーを押し、①で接続したものがフットスイッチのときは「ページ7」へ入り、EC5のときは「ページ8」へ入ります。
フットスイッチやEC5に機能を割り当てるページ画面です。
- ④[TEMPO/VALUE]キーでQUARTER TONEを選択します。
- ⑤[BACKING SEQ]キーを押し、Backing Sequenceモードへ入ります。
- ⑥接続したフットスイッチ(またはEC5)を踏みながら[CHORD HOLD]キーを押しキーのLEDを設定し、フットスイッチ(またはEC5)を踏んだままクォーター・トーンを設定する鍵盤を押します。
[CHORD HOLD]キーのLEDの設定は、特定の鍵盤の音を50セント低くするときにはキーのLEDを消灯させ、50セント高くするときにはキーのLEDを点灯させます。
- ⑦フットスイッチ(またはEC5)から足を離します。
クォーター・トーンに設定した鍵盤の音の高さが50セント低くまたは高くなります。

クォーター・トーンの解除

- ①クォーター・トーンを設定するときに使用したフットスイッチやEC5のペダルを踏んでそのまま離します。
設定してあるクォーター・トーンをすべて解除することができます。また、Disk/Globalモードの「ページ7」、「ページ8」でペダルの機能を変更したとき、またはiX300の電源をオフにしたときにも、クォーター・トーンはすべて解除されます。

5. インタラクティブ・コンポジション

あなたが特にコードについて何の知識もお持ちでない場合、自分で思いついたメロディーに、適したコードを付けるにはどうしたらいいでしょうか。

実際、コードとメロディーの間には密接な関係があります。しかし、「このようにしなければならない」といった厳しいきまりはありません。

確かに、曲想や音楽のジャンルに応じて「このメロディーに対してはこのようにコードをつける」とか「このコードのつぎにはこのようなコードが続く」といった法則や形式のようなものが、数多くあることは事実です。けれども、すべての音楽がこういった規則にしたがって作られているわけではもちろんありません。音楽はもっと自由で創造的なものです。

ともあれ、創造的であるべし、というような「音楽の創作に対する心構え」といった堅苦しいことを意識せずに、気軽に音楽づくりを楽しみたい、という方ももちろんいるでしょう。また、より積極的に新しい音楽を作り出したい、という方々にとっても、先に述べたさまざまな形式や法則をじっさいに体験されることは、これからの創造の幅を広げるよいヒントとなることでしょう。

さて、*iX300*のインタラクティブ・コンポジション(IC)とは、「あなたが弾いたメロディーを*iX300*が自動的に分析し、あらかじめ決めておいた曲想といくつかのパターンに応じて、そのメロディーに“適した”コードを*iX300*が自動的に決め、メロディーの伴奏として*iX300*が自動演奏する。」という機能です。この伴奏は、鍵盤でメロディーを弾くのと同時に演奏させることもできますし、あらかじめBacking Sequenceモードで*iX300*にメロディーを録音しておいて、それを再生しながら同時に伴奏させることもできます。

メロディーを弾くと同時に伴奏(リアルタイムIC)させるのと、あらかじめ録音しておいたものを伴奏(バックイング・シーケンスIC)させるのでは、たとえ同じメロディーを弾いた場合でも、それに対するコードの決めり方が異なることがあります。

あらかじめメロディーを録音しておいた場合のほうが、より“適した”コードがつけられます。

ここで、メロディーに“適した”コードが決まる、という話をしてきましたが、*iX300*のインタラクティブ・コンポジション機能は、あくまでも一般的に知られている和声やコード進行の形式に基づいて、メロディーを分析し、それに“適した”コードを決めます。しかし初めに述べたとおり、すべての音楽がこのような形式通りに作られているわけではありません。

したがって、*iX300*が“適した”と決めたコードが、必ずしもその曲の“正しい”コードであるとは限りません。

*iX300*のインタラクティブ・コンポジション機能は、もとの曲に忠実なコードを再現するためのものではなく、みなさんが曲を作る際に、コードをつける上での、ある“ヒント”を提供する機能とお考えください。

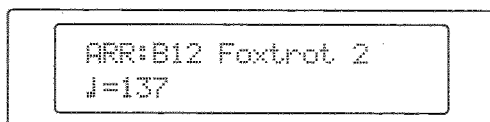
5-1. メロディーを弾きながらコードをつけてみよう

インタラクティブ・コンポジション機能を使って、弾いたメロディーに対し、iX300で自動的にコードをつけてみましょう。

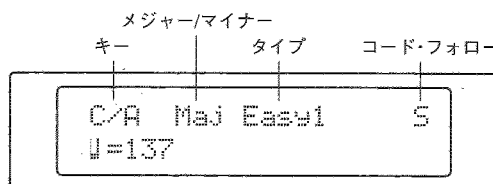
ここでは、本書P.43の「茶色の小びん」を演奏しましょう。

- ① [ARR. PLAY]キーを押して、Arrangement Playモードに入ります。
- ② [ARRANGEMENT BANK]キーの[B]を押し、[ARRANGEMENT NUMBER]キーの[1]、[2]を続けて押します。

ここでは、B12 Foxtrot 2のアレンジメントを選びましょう。



- ③ 本体パネル左下の[INTERACTIVE COMP.]キーを押します。
[INTERACTIVE COMP.]キーのLEDが点灯し、液晶画面には、キー、メジャー/マイナー、タイプ、コード・フォローなどが表示されます。



- ④ [CURSOR]キーでカーソルをタイプに移動して、[TEMPO/VALUE]キーでGeneral1を設定します。

キーでは、演奏する曲のキー（調）を設定します。

メジャー/マイナーでは、演奏する曲がメジャー（長調）であるか、マイナー（短調）であるかを指定します。

タイプでは、つけられるコードの傾向を設定します。

コード・フォローでは、つけられるコードの切り替わる頻度を設定します。

詳しくは、Arrangement Playモードの「キーによる設定」を参照してください。

- ⑤ パネル中央の、[START/STOP]キーを押します。

アレンジメントの演奏が始まります。

- ⑥ 鍵盤の高音（右手）側で、メロディーを弾いてください。

メロディーに自動的にコードがつけられ、アカンパニメントとベースとなって演奏されます。

液晶画面には、インタラクティブ・コンポジション機能によってつけられたコードが表示されます。

メロディーを弾きながらコードをつけるときは、音符を短めに（歯切れよく）弾くのがメロディーをうまくiX300に分析させるコツです。

- ⑦ 演奏が終わったら、[START/STOP]キーを押します。

自動キー検出機能

Arrangement Playモードで演奏する場合、メロディー・ラインは決まっているけどそのメロディーのキーが解らない、というとき、インタラクティブ・コンポジション機能でメロディーにあったキーを見つけることができます。

- ⑧ 上の操作④で、キーをANLにします。
- ⑨ [START/STOP]キーを押してからメロディーを弾いてください。
- ⑩ 弾き終わったらもう一度、[START/STOP]キーを押して演奏を終えます。
- ⑪ [TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]キーを押すと、ANLと表示されていた位置にそのメロディーに適したキーが適する順に表示されますので、キーを確認してください。

5-2. 録音したメロディーにコードをつけて再生しよう

①[BACKING SEQ]キーを押して、Backing Sequenceモードに入ります。

②すでに録音されているバックング・シーケンスを選びます。

③本体パネル左上の[INTERACTIVE COMP.]キーを押します。

[INTERACTIVE COMP.]キーのLEDが点灯し、液晶画面には、キー、メジャー/マイナー、タイプ、リプレイ・タイプ、コード・フォローなどが表示されます。

キーでは、演奏する曲のキー(調)を設定します。

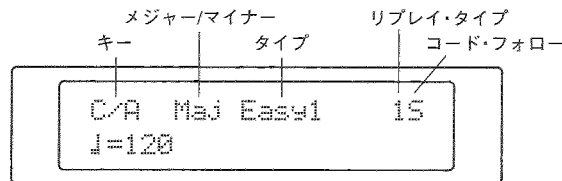
メジャー/マイナーでは、演奏する曲がメジャー(長調)であるか、マイナー(短調)であるかを指定します。

タイプでは、つけられるコードの傾向を設定します。

リプレイ・タイプでは、コードをつけるときのメロディーの分析と処理の方針を指定します。

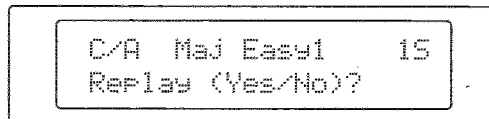
コード・フォローでは、つけられるコードの切り替わる頻度を設定します。

詳しくは、Backing Sequenceモードの「キーによる設定」を参照してください。



④[START/STOP]キーを押します。

液晶画面には、下のようにReplay (Yes/No)?と表示されます。



⑤[RESET/YES]キーを押します。

録音したメロディーに新たなコードがついて演奏されます。

[RESET/YES]キーを押した時点で、メロディーを録音したときのコード進行は消えてしまいます。

⑥途中で演奏を停止するときは、[START/STOP]キーを押します。

⑦他のコード展開で演奏させるときは、[INTERACTIVE COMP.]キーを押し、液晶画面でキー、メジャー/マイナー、タイプやコード・フォローを変更してください。

自動キー検出機能

Backing Sequenceモードで録音した演奏のキーが合っていない、というとき、インタラクティブ・コンポジション機能でメロディーに合ったキーを検出し、合ったコードにすることができます。もちろん、メロディーだけ録音しておいて、インタラクティブ・コンポジション機能でコードをつけることもできます。

⑧上の操作③で、キーをANLにします。

⑨[START/STOP]キーを押してから[RESET/YES]キーを押し、最初から最後まで演奏を聴きます。

⑩[TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]キーを押すと、ANLと表示されていた位置にそのメロディーに適したキーが適する順に表示されますので、キーを設定してください。

⑪上の操作④以降に進みます。

5-3. 録音しながらコードをつけてみよう

バックング・シーケンス・モードでメロディーを録音しながら、インタラクティブ・コンポジション機能によってコードをつけることができます。

- ① [BACKING SEQ]キーを押して、Backing Sequenceモードに入ります。
- ② 録音するバックング・シーケンスを選択します。
- ③ [ARRANGEMENT BANK]キーと[ARRANGEMENT NUMBER]キーで、アレンジメントを選びます。
- ④ [INTERACTIVE COMP.]キーを押します。
[INTERACTIVE COMP.]キーのLEDが点灯し、液晶画面には、キー、メジャー/マイナー、タイプ、リプレイ・タイプ、コード・フォローなどが表示されます。
キーでは、演奏する曲のキー(調)を設定します。
メジャー/マイナーでは、演奏する曲がメジャー(長調)であるか、マイナー(短調)であるかを指定します。
タイプでは、つけられるコードの傾向を設定します。
リプレイ・タイプでは、コードをつけるときのメロディーの分析と処理の方針を指定します。
コード・フォローでは、つけられるコードの切り替わる頻度を設定します。
詳しくは、Backing Sequenceモードの「キーによる設定」を参照してください。
- ⑤ [REC]キーを押してから[START/STOP]キーを押します。
演奏が始まります。
- ⑥ 鍵盤の高音(右手)側でメロディーを弾いてください。
メロディーに自動的にコードがつけられ、アカンパニメントとベースとなって演奏されます。
液晶画面には、インタラクティブ・コンポジション機能によってつけられたコードが表示されます。
メロディーを弾きながらコードをつけるときは、音符を短めに(歯切れよく)弾くのがメロディーをうまく*iX300*に分析させるコツです。
- ⑦ 録音が終わったら、[START/STOP]キーを押します。
- ⑧ 他のコード展開で演奏させるときは、[INTERACTIVE COMP.]キーを押し、液晶画面でキー、メジャー/マイナー、タイプやコード・フォローを変更してください。

自動キー検出機能

Backing Sequenceモードで録音する場合、メロディー・ラインは決まっているけどそのメロディーのキーが解らない、というとき、弾いたメロディーに対して、インタラクティブ・コンポジション機能でメロディーに合ったキーを検出し、合ったコードをつけることができます。

「5-2. 録音したメロディーにコードをつけて再生しよう」と違うところは、録音しながらキーを分析するので、録音データを再生させる必要がない、というところです。

- ⑨ 上の操作④で、キーをANLにします。
- ⑩ [REC]キーを押し[START/STOP]キーを押してから、メロディーを弾いてください。
- ⑪ 弾き終わったらもう一度、[START/STOP]キーを押して演奏を終えます。
- ⑫ [TEMPO/VALUE]キーの[UP/+]キーを押すと、ANLと表示されていた位置にそのメロディーに適したキーが適する順に表示されますので、キーを設定してください。
- ⑬ [RESET/YES]キーを押して演奏を聴いてください。

5-4. メロディーを弾くときの鍵盤の範囲

分析するメロディーを弾くための鍵盤の範囲は、[CHORD SCANNING]キーの設定によって変わります。OFFまたはFULLのときは、すべての鍵盤上でメロディーを分析します。ただし、FULLのときに3音以上の和音を弾くと通常のコード検出が行われ、液晶画面にはそのコード・ネームが表示されます。LOWERまたはUPPERのときは、スプリット・ポイントよりも高音(右手)側の鍵盤上で、メロディーを分析します。ただし、LOWERのときに低音側を弾いたり、UPPERのときに高音側で3音以上の和音を弾くと通常のコード検出が行われ、液晶画面にはそのコード・ネームが表示されます。

さて、このインタラクティブ・コンポジション機能の働きがよくわかる例として、2つの曲を紹介しましょう。簡単な曲ですが、鍵盤を押さえたり離したりするタイミングによって、コードのつけられ方...iX300のメロディーの分析の仕方が変わってくることに気づきになると思います。ちょっとした弾き方のコツがつかめれば、インタラクティブ・コンポジション機能を確実に使いこなすことができるはずです。

まず、Arrangement Playモードに入って、曲名の左下の表に記述されてあるアレンジメントを選びます。その後[INTERACTIVE COMP.]キーを押して、キー、メジャー/マイナー、コード・フォロー、タイプを設定して演奏または録音/再生してください。

茶色の小びん

Traditional

アレンジメント	B12 Foxtrot 2
キー	C/A
メジャー/マイナー	Maj
コード・フォロー	S
タイプ	General 1, 2, 3

C F
 ミ ソ ソ ファ ラ ラ
 G7 C C F
 シ シ ラ シ ド レ ミ ミ ソ ソ ファ ラ ラ
 G7 C C F G7
 シ シ ラ シ ド ド ド ミ ド ソ ファ ラ ラ シ シ ラ シ
 C C F G7 C
 ド レ ミ ミ ド ソ ファ ラ ラ シ シ ラ シ ド ド ド

線路は続くよどこまでも

Traditional

アレンジメント	A22 Motown
キー	F/D
メジャー/マイナー	Maj
コード・フォロー	S
タイプ	General 1, 2, 3

F F
 ファド ファドファソ ラ ファ
 Bb F F F
 ♭シ ♭シ ファソ ラ ファド ファドファソ ラ ファ
 C7 C7 C F
 ソ ソ ソ ラ ソ ソ ファソラソ ファ ド
 Bb F Bb
 ♭シ ♭シ ファ ソ ラ レ ミ ファミ ファレ
 F F F
 ド ファ ラ シ ラ ソ ファ

6. MIDIアプリケーション

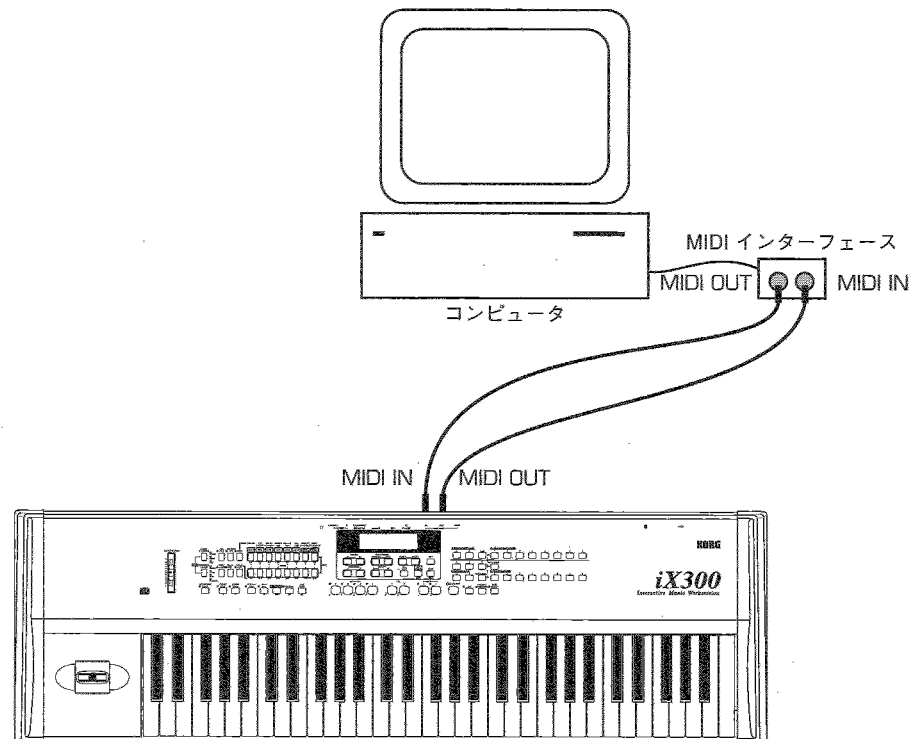
MIDI (Musical Instrument Digital Interface) は複数の電子楽器を相互に接続して使うための標準インターフェースです。MIDIが初めて登場した頃は、主に1台のキーボードで複数のシンセサイザーを演奏するためにこれがよく使われました。以来、コンピュータを使つてのマルチトラック・シーケンスや楽器のパラメータ・エディットから、MIDIによるエフェクタやミキサー、照明のコントロールにいたるまで、その用途は急速に広がってきています。

この章では*iX300*に関連したMIDIの使用方法について説明します。MIDIについて興味のある方のために、MIDIについて分かりやすく説明した本も数多く出版されています。

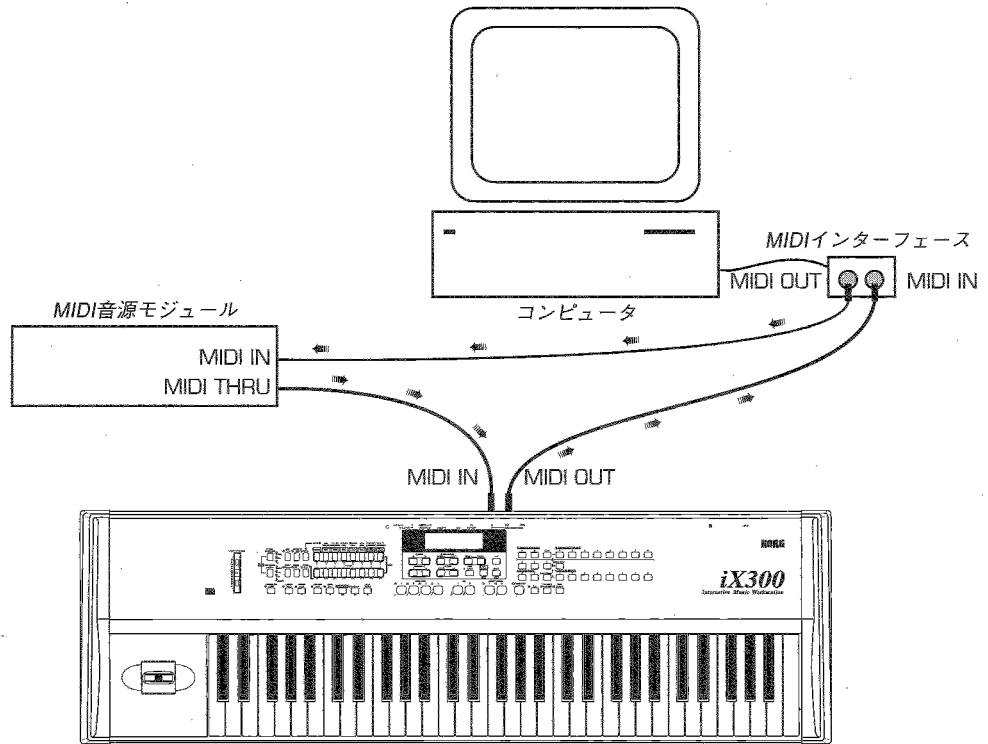
外部シーケンサーと*iX300*を組み合わせて

すでにご覧になってきた通り、*iX300*のBacking Sequenceモードでシーケンスをレコーディングし、Song PlayモードでスタンダードMIDIファイルのシーケンスを再生することができますが、コンピュータのシーケンス・ソフトウェアを使って作曲したい場合もあるでしょう。この手のシーケンス・ソフトは通常かなり高度な編集機能がありますが、インタラクティブな機能は持っていません。

そこで、*iX300*の鍵盤からコンピュータのシーケンサーにノート・データを入力したい場合は、次のような接続を行います。



この接続方法ですと、*iX300*の鍵盤から入力したデータが*iX300*のMIDI OUT端子に送られ、コンピュータのMIDIインターフェースにあるMIDI IN端子に入ります。シーケンス再生時には、コンピュータからのMIDIデータがMIDIインターフェースのMIDI OUT端子を通して*iX300*のMIDI IN端子に入ります。さらに別のキーボードや音源モジュールを追加したい場合は、次のような接続を行ってください。



このセットアップでは、*iX300*の鍵盤から入力したデータが*iX300*のMIDI OUT端子に送られ、コンピュータのMIDIインターフェースにあるMIDI IN端子に入ります。シーケンス再生時には、コンピュータからのMIDIデータがMIDIインターフェースのMIDI OUT端子を通して音源モジュールのMIDI IN端子に入ります。このデータは次に音源モジュールのMIDI THRU端子から*iX300*のMIDI IN端子に送信されます。

(音源モジュールにMIDI THRU端子がない場合は、MIDIインターフェースのMIDI OUT端子と*iX300*のMIDI IN端子を接続し、*iX300*のMIDI THRU端子と音源モジュールのMIDI IN端子とを接続してください。)

バックিং・シーケンスのグローバル・チャンネルや、それぞれのトラックのMIDIチャンネルは、Disk/Globalモードで設定します。また、SMFを外部のMIDI機器から受信して*iX300*で演奏する場合、*iX300*のMIDIチャンネル構成の設定は、Song Playモードで行います。ソングの初期設定プログラム、ボリューム、パンポット、エフェクト・センドを指定したり、その情報をコンピュータからMIDIで送信することができます。

プログラム・チェンジ・メッセージを送るときは、MIDIバンク・チェンジ・メッセージ0で*iX300*のバンクAとBを選び、1でバンクCとD、2でDRUM PROGバンクを選択します。

MIDIバンク・ナンバー	MIDIプログラム・ナンバー	<i>iX300</i> プログラム・ナンバー
0	0~63	A11~A88
	64~127	B11~B88
1	0~63	C11~C88
	64~127	U11~U88
2	0~127	Dr11~Dr28
3	0~63	D11~D88
	64~127	E11~D88

前述のセットアップを使う場合は、*iX300*のDisk/Globalモードにある<Local Control/パラメータ>をOFFに設定することをおすすめします。コンピュータのシーケンサーは、MIDI IN端子で受信するデータをMIDI OUT端子にエコー・バックするように設定してください。この機能をコントロールするパラメータは、お使いのソフトウェアによって名前が異なりますが、通常はエコー・バックとか、パッチ・スルー、エコー・オンなどの用語が使われています。

Local Controlをオフにすると、*iX300*のキーボードの部分と音源の部分との接続が切り離されます。つまり、*iX300*が独立したMIDIキーボードと別個の音源として機能します。シーケンサーのエコー機能

を使うと、MIDI音源モジュールに入っている音源だけでなく、**iX300**の音源も演奏することができます。シーケンサーのエコー機能をオンに設定し、かつ**iX300**のLocal ControlパラメータもONにすると、キーボードで1音を弾くたびに、**iX300**の音源は2つの音を演奏します。

iX300から別のMIDI楽器をコントロール

別のMIDI楽器を使って、**iX300**のアレンジメントとパッキング・シーケンスを演奏することができます。この場合、必ずMIDIチャンネルを正しいトラックに合わせてください。また、Arrangement Playモードの<トラック・ステータス・パラメータ>を使って、**iX300**が他のMIDI機器だけでなく**iX300**自体のサウンドも演奏させるかどうかを設定する必要があります。

トラック・ステータス・パラメータはArrangement Playモードの「ページ4」にあります。詳しくは、リファレンス・ガイドを参照してください。

再生されるサウンドは使用するMIDI楽器によって異なります。たとえば、**iX300**のドラムサウンドを外部MIDI楽器で演奏しようとする場合、この外部MIDI楽器が**iX300**と同じドラム・キットのレイアウトを持っていないと、予想とは違った音が出る場合があります。

General MIDIとは?

General MIDI、略して**GM**とは、MIDI規格に新たに加わった仕様で、様々な種類のMIDI楽器上でも簡単にシーケンスを演奏できるようにするものです。

General MIDIが登場するまでは、MIDI楽器が演奏するサウンドはどんな種類があるか、あるいは各種サウンドをどんな順序でメモリに入れるか、というようなことについて、何ら規則はありませんでした。そのため、別のMIDI楽器を使ってシーケンス・データを演奏しようすると、思いもよらない音が出たりしたものです。たとえば、ハイハットの代わりにスネアで演奏されたり、バスドラがクラッシュシンバルに替わったり、ピアノの音がシンセ・プラスで出てきたり、という具合です。

そこで、正しい音を出すために、シーケンス・データを作った元の楽器のプログラムと同じプログラムを捜し、プログラム・ナンバーの対照表を作って、新しいプログラムでも適切な音量レベルで音が出るようにシーケンス・データをエディットする、ということが必要でした。

それが、General MIDIの登場で、GM対応の楽器用に作られたシーケンスなら、どんなGM楽器を使おうと、比較的同じ様な音が出るようになったのです。ピアノのトラックではピアノの音が出ますし、ドラムのパートは正しいドラム音で演奏され、全体としても予想通りのミックスとなります。更に、めんどろな編集作業も不要、音を捜したり、レベルを合わせたり、という必要もなくなりました。

GMでは主な楽器すべてに当てはまるプログラムのリストがあり、各楽器に固有のプログラム・ナンバーを割り当てています。また、各プログラムごとに相対的な音量レベルを指定し、エンベロープ(アタック、リリースなど)とベロシティ・レスポンス(タッチ・センシティブティ)に関するガイドラインも決めています。更に、キーボード上でドラム音を各鍵盤に割り当てるドラム・キット・マップも含まれています。

GMによってMIDIを使った新しい可能性が数々と生まれてきました。GM準拠のシーケンスならば、パソコン通信のBBS(電子掲示板システム)でやりとりしたり、ちょっとした準備をするだけですぐに演奏することができます。コンピュータのソフトウェア・エンジニアやビデオゲームのクリエイターは、ソフトウェアのBGMとして音質の高いサウンドやサウンド・エフェクトを流すために、GM楽器用の音楽を制作することができます。サード・パーティーのシーケンス・ソフトウェア・メーカーは、マルチメディアのデモ用に使う音楽をシーケンス・データの形で提供できます。例を挙げていけば、きりがありません。

GMシーケンス・データの演奏

GMシーケンスをフォーマット0および1のスタンダードMIDIファイルでセーブしてある場合は、Song Playモードで*iX300*のディスクドライブから直接シーケンスを演奏することができます。

Song Playモードではまた、外部シーケンサーからのGMシーケンス・データを再生することもできます。

スタンダードMIDIファイルについて

<スタンダードMIDIファイル・フォーマット>は、コンピュータと、このフォーマットをサポートするキーボードとの間でシーケンス・データのやりとりができるようにするために作られました。

スタンダードMIDIファイルには3種類のフォーマットがあり、*iX300*はフォーマット0および1に準拠しています。

スタンダードMIDIファイルは必ずしもGM規格に対応しているわけではありませんが、GM対応の音楽システム間でソング・データをやりとりするには、便利な方法です。

スタンダードMIDIファイルの演奏は、Song Playモードで行います。

☞本書P.16「ソング・プレイ」

Backing SequenceモードのSMF変換機能を使ってファイルを変換し、バックイング・シーケンスをフォーマット0のスタンダードMIDIファイルにセーブすることもできます。

☞リファレンス・ガイドP.42「ページ17 SMFコンバーター」

7. コンピュータとの接続

*iX300*はコンピュータと専用接続ケーブルで接続することにより、コンピュータで*iX300*を鳴らしたり、*iX300*でのキーボード演奏をコンピュータに記録することができます。

*iX300*は、次のコンピュータと専用接続ケーブル(※本書P.51)で直接接続できます。

IBM PC (互換機):

接続キットAG-001A/AG-001(接続ケーブル、ドライバーソフトウェアKORG MIDI Driver) [別売]。
ただし、Windowsに対応していないアプリケーションでは、特に*iX300*をサポートしている場合を除いて、この接続ではご利用になれません。

Apple Macintosh シリーズ:

接続キットAG-002(接続ケーブル、ドライバーソフトウェアKORG MIDI Driver) [別売]。

NEC PC-98シリーズ:

●RS-232C(SERIAL1)を利用する場合

接続キットAG-003(接続ケーブル、ドライバーソフトウェアKORG MIDI Driver) [別売]。
ただし、コンピュータの機種、またはアプリケーション(シーケンサ)の種類によってはご使用になれませんので注意してください。アプリケーション(シーケンサ)はRS-232C/MIDI変換アダプターの使用できるもの、またはWindowsに対応しているものに限りです。

●SERIAL2を利用する場合

接続キットAG-001A(接続ケーブル、ドライバーソフトウェアKORG MIDI Driver) [別売]。
ただし、Windowsに対応していないアプリケーションでは、特に*iX300*をサポートしている場合を除いて、この接続ではご利用になれません。

⚠ *iX300*のMIDI OUTとPC TO HOSTの両端子を外部の一台の機器に接続しないでください。必ずどちらか一方だけを接続してください。

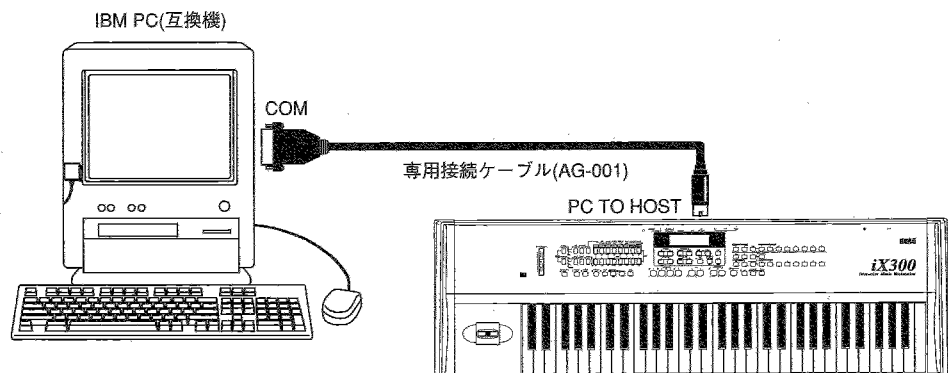
*iX300*はコンピュータから受信したデータをMIDI OUTに送信したり、MIDI INから受信したデータをコンピュータ側へ送信することはできません。

IBM PC(互換機)との接続

IBM PC(互換機)のシリアル・ポート(COMポート)と*iX300*のPC TO HOST端子を、専用接続ケーブル(AG-001 [別売])で接続します。

コンピュータのシリアル・ポートが25ピンの場合は9ピン-25ピン変換アダプター(AG-004 [別売])をご利用ください。

Host BRを38.4kに設定します(※本書P.51)。

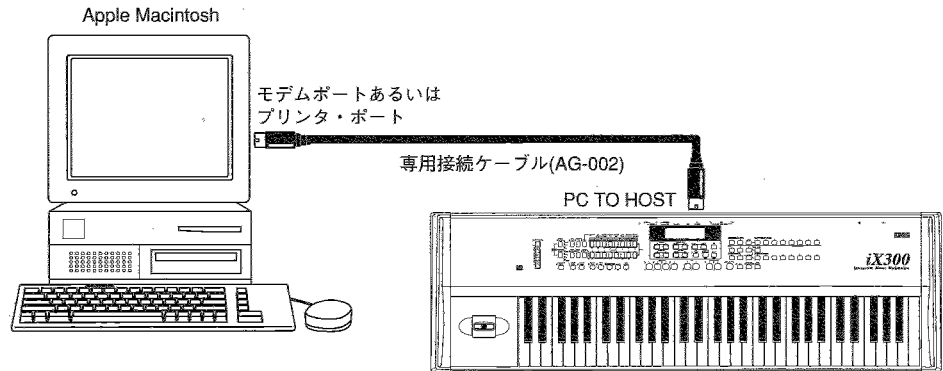


Windowsでお使いになる場合は、KORG MIDI Driverをインストールします。インストールの方法は、P.52を参照してください。

Apple Macintoshとの接続

Apple Macintoshのモデム・ポートあるいはプリンタ・ポートと*iX300*のPC TO HOST端子を、専用接続ケーブル(AG-002[別売])で接続します。

Host BRを31.25kに設定します(※本書P.51)。



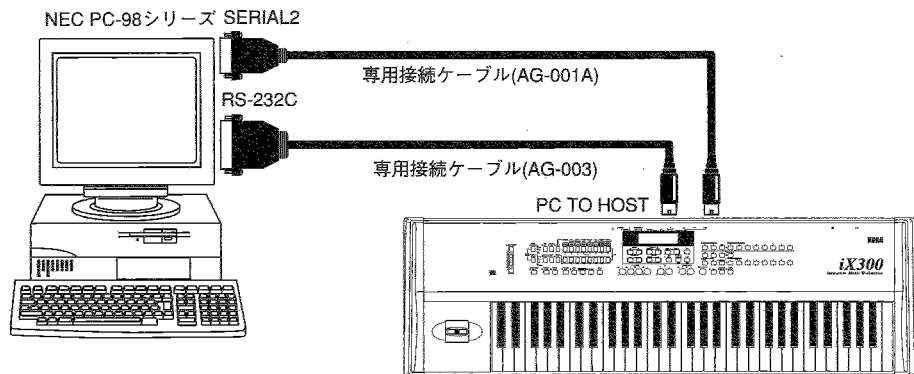
NEC PC-98シリーズとの接続

RS-232C(SERIAL1)を利用する場合は、NEC PC-98シリーズのRS-232C端子と*iX300*のPC TO HOST端子を、専用接続ケーブル(AG-003[別売])で接続します。

Host BRを31.25kに設定します(※本書P.51)。

SERIAL2を利用する場合は、NEC PC-98シリーズのSERIAL2端子と*iX300*のPC TO HOST端子を、専用接続ケーブル(AG-001A[別売])で接続します。

Host BRを38.4kに設定します(※本書P.51)。



HOST BRの設定

- ① [DISK/GLOBAL] キーを押してDisk/Globalモードにします。
- ② [PAGE+] キーや [PAGE-] キーを押してLocal/Clock/Host BR画面にします。
- ③ [CURSOR] キーでHost BRを選びます。
- ④ [TEMPO/VALUE] キーで31.25kまたは38.4kに設定します。

31.25k: Apple Macintoshとの接続

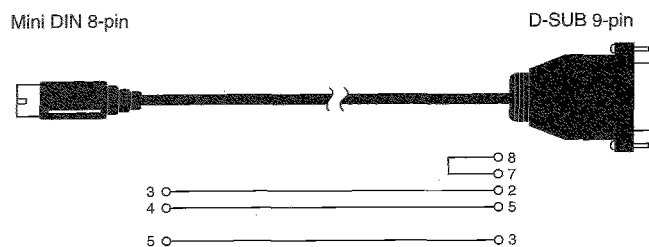
NEC PC-98シリーズのRS232C (SERIAL 1) 端子を使った接続

38.4k: IBM PC (互換機) との接続

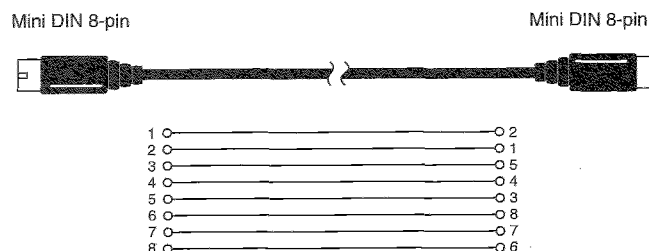
NEC PC-98シリーズのSERIAL2端子を使った接続

専用接続ケーブル配線図

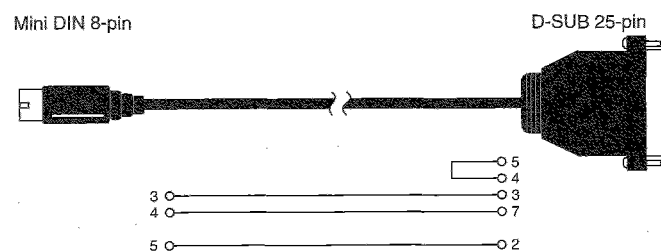
(1) AG-001A/AG-001 (for IBM PC or Compatible)



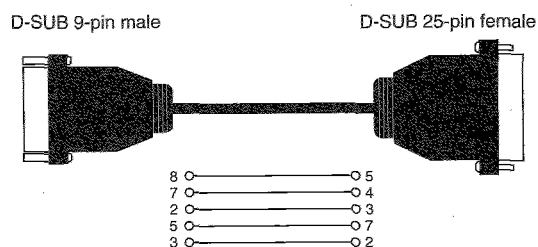
(2) AG-002 (for Macintosh)



(3) AG-003 (for NEC PC-98)



(4) AG-004 (Adapter for IBM or Compatible)



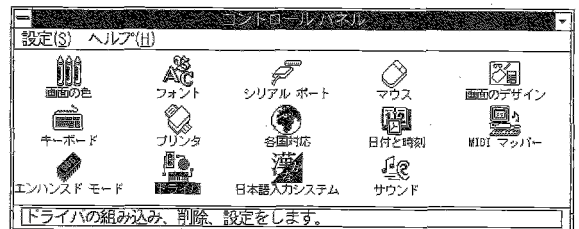
KORG MIDI Driverのインストールとセットアップ

iX300とコンピュータを接続するためのオプション[別売]AG-001A/AG-001、AG-002、AG-003には、KORG MIDI Driverが付属されています。IBM PC(互換機)、NEC PC-98シリーズでお使いになるアプリケーション(シーケンサー)がWindowsに対応している場合にKORG MIDI Driverを使用しますと、シリアルポート(COM、RS-232C、Serial2)に接続したiX300をMIDIデバイスとして扱えるようになります。また、Apple Macintoshシリーズでお使いになるアプリケーション(シーケンサー)がApple MIDI Managerに対応している場合にKORG MIDI Driverを使用しますと、シリアルポート(モデム、プリンタ)に接続したiX300とMacintoshとの間で相互に情報のやり取りが行えるようになります。

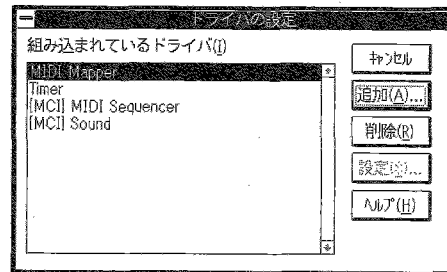
KORG MIDI DriverのWindows 3.1へのインストール

お使いのコンピュータの処理速度が十分に速くない場合、MIDI INデータを正しく受信できないことがあります。

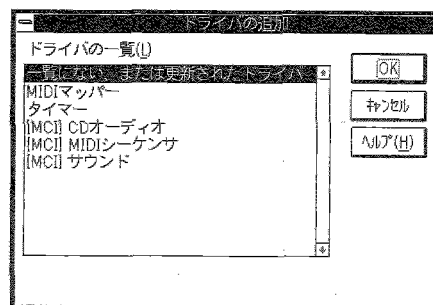
- ①コントロールパネルの中のドライバアイコンをダブルクリックします。



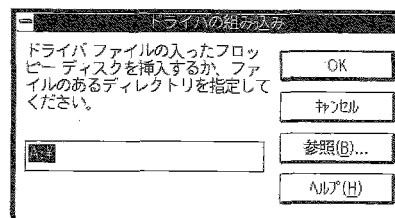
- ②[追加]ボタンをクリックします。



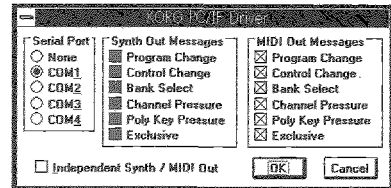
- ③ドライバの一覧の中から[一覧にない、または更新されたドライバ]を選び、[OK]ボタンをクリックします。



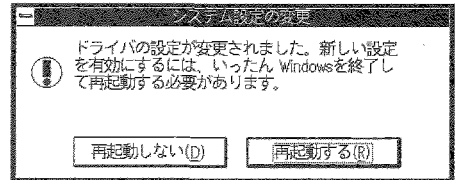
- ④AG001A/AG-001、AG-003の付属ディスクをコンピュータのドライブに挿入します。Aドライブに入れた場合は“A:¥”(Bドライブの場合は“B:¥”)と入力し、[OK]ボタンをクリックします。ただし、PC-98シリーズでAG-001Aの付属ディスクからインストールする場合は、ディスクをAドライブに入れた場合は“A:¥PC98”(Bドライブの場合は“B:¥PC98”)と入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。



- ⑤ KORG PC/IF Driverを選び、[OK]ボタンをクリックすると、セットアップの画面になります。次の「KORG MIDI Driver (Windows)のセットアップ」に従って、セットアップを行ってください。

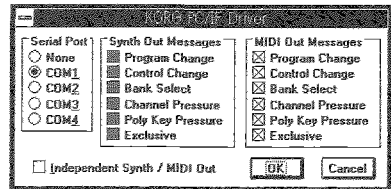


- ⑥ セットアップ後、ドライバを有効にするために、デスクを取り出し、[再起動する]を選択します。




KORG MIDI Driver (Windows)のセットアップ

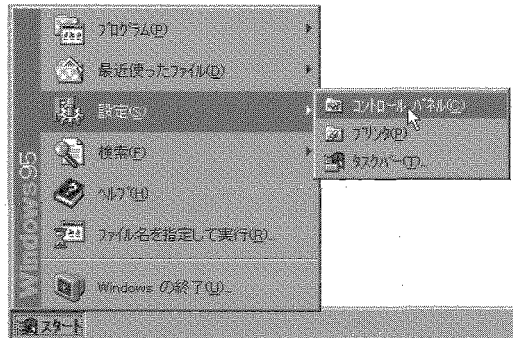
- ① コントロールパネルの中のドライバアイコンをダブルクリックし、[KORG PC/IF Driver]を選び、設定のボタンをクリックするとセットアップの画面になります。
- ② Serial Portでは*iX300*を接続したシリアルポートを[COM1]～[COM4]の中から選びます。PC-98シリーズではRS-232C (SERIAL1)に接続している場合は[COM1]に、SERIAL2に接続している場合は[COM2]を選んでください。
KORG MIDI Driverを組み込んだ後に、シリアルポートを別の用途に使うときには、ドライバを削除 (Delete) するか、または[None]を選んでドライバを無効にしてください。
- ③ *iX300*と接続したときは、[Independent Synth/MIDI Out]は使用しませんので、チェックしないでください。
チェックすると誤動作の原因になります。
- ④ [MIDI Out Messages]では*iX300*へ送るメッセージを選ぶことができます。
- ⑤ 選択が終わったら[OK]ボタンをクリックします。また、無効にしたい場合は[Cancel]をクリックします。



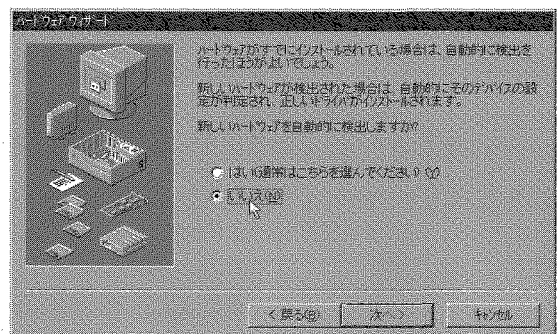
KORG MIDI DriverのWindows95へのインストール

 お使いのコンピュータの処理速度が十分に速くない場合、MIDI INデータを正しく受信できないことがあります。

- ① タスクバーの[スタート]ボタンをクリックして、[設定]の中の[コントロールパネル]をクリックします。

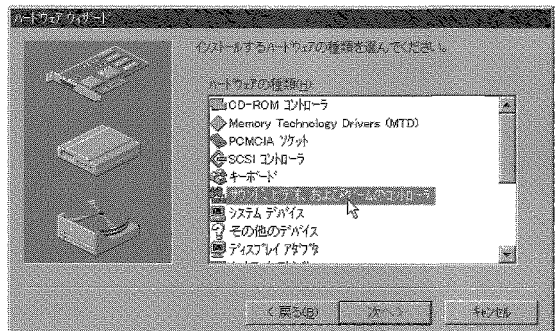


- ② コントロールパネルの中の[ハードウェア]アイコンをダブルクリックすると、ハードウェアウィザードが起動するので[次へ>]ボタンをクリックします。



- ③ 「新しいハードウェアを自動的に検出しますか?」という質問に対して、必ず[いいえ]を選び、[次へ>]ボタンをクリックします。

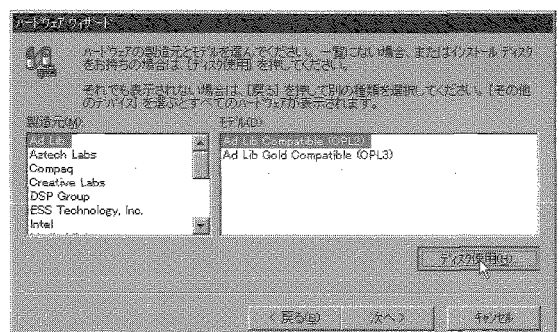
- ④ [サウンド、ビデオ、およびゲームのコントロール]を選び、[次へ>]ボタンをクリックします。



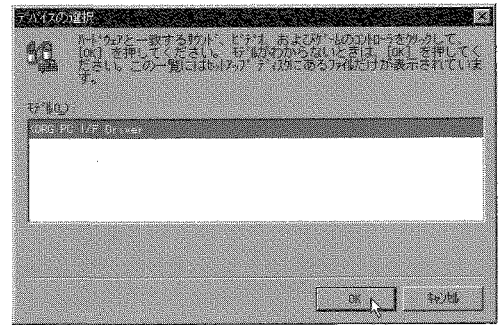
- ⑤ [ディスク使用]をクリックします。
ドライブとディレクトリを指定するダイアログが表示されます。

- ⑥ AG001A/AG-001、AG-003の付属ディスクをコンピュータのドライブに挿入します。Aドライブに入れた場合は“A:¥”(Bドライブの場合は“B:¥”)と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

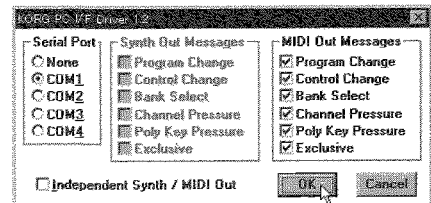
ただし、PC-98シリーズでAG-001Aの付属ディスクをインストールする場合は、ディスクをAドライブに入れた場合は“A:¥PC98”(Bドライブの場合は“B:¥PC98”)と入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。



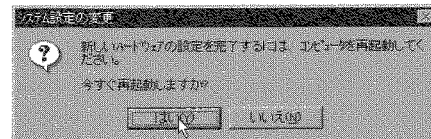
- ⑦ [OK] ボタンをクリックして、[完了] をクリックします。



- ⑧ 「KORG MIDI Driver (Windows) のセットアップ」(本書P.53) に従ってセットアップを行い、[OK] ボタンをクリックします。



- ⑨ ドライバーを有効にするために必ず再起動させてください。



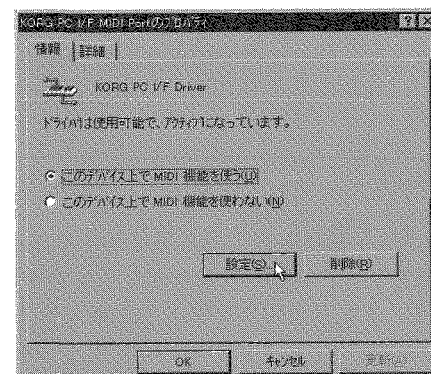
KORG MIDI DriverのWindows95のセットアップを変更する場合

- ① コントロールパネルの中の[マルチメディア]アイコンをダブルクリックすると、マルチメディアのプロパティダイアログが表示されます。
- ② 右上の[詳細設定]タブをクリックします。
- ③ [MIDIデバイス]の[+]をクリックして(表示が[-]に変わります) [KORG PC I/F MIDI Port] をクリックします。
- ④ [プロパティ]ボタンをクリックします。
KORG PC I/F MIDI Portのプロパティが表示されます。



- ⑤ [設定] ボタンをクリックします。

「KORG MIDI Driver (Windows) のセットアップ」(本書P.53) に従ってセットアップを行い、[OK] ボタンをクリックします。
設定を変更した場合にはWindowsを再起動させてください。



KORG MIDI DriverのMacintoshへのインストール

▲ KORG MIDI Driverを使用するには、あらかじめApple MIDI ManagerおよびPatchBayがインストールされている必要があります。Apple MIDI ManagerおよびPatchBayは、お使いのMIDIアプリケーションに付属されているものをお使いください。AG-002には付属されていません。

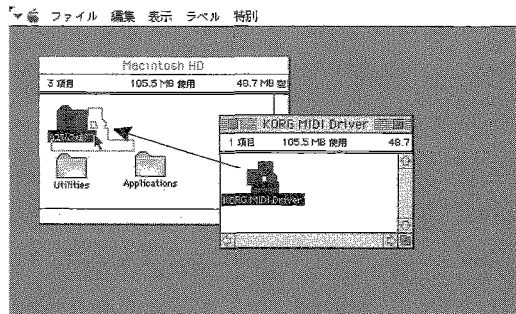
KORG MIDI Driverを使うと、“Modem MIDI Out/Port setting”ダイアログ(本書P.57)で*iX300*に送るMIDIチャンネルとメッセージの種類を設定することができます。そのような機能が必要ない場合は、KORG MIDI Driverを使わずに、Apple MIDI Driverをそのまま使用することができます。Apple MIDI Driverを使う場合や、Apple MIDI Managerを使用しないMIDIアプリケーション(シーケンサ)を使う場合はP.57をご覧ください。

① AG-002の付属ディスク内のKORG MIDI Driverを起動ディスクのシステムフォルダにコピーします。

② システムフォルダ内にApple MIDI Driverがあるときは削除するか、他のフォルダに移動してください。Apple MIDI Managerは削除や移動を行わないように注意してください。

※ KORG MIDI Driverは、Apple MIDI Driverの機能を含んでいます。

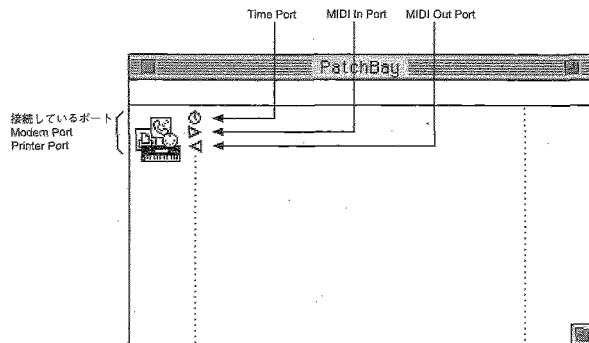
③ 特別メニューから“再起動”を選択します。



KORG MIDI Driver (Macintosh)のセットアップ

① PatchBayを起動します。

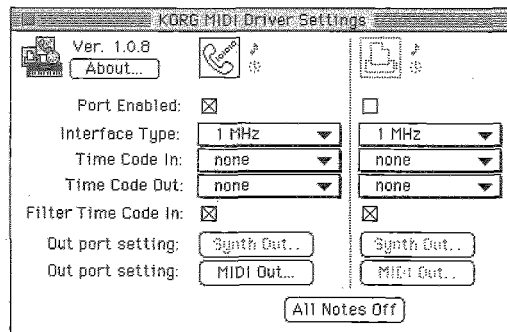
インストールが正しく行われた後、PatchBayを起動すると右図のようにPatchBayウインドウ内にKORG MIDI Driverのアイコンが表示されます。(Modem/Printerの各ポートはセットアップの状態により表示が異なる場合があります。)



② PatchBayの中のKORG MIDI Driverのアイコンをダブルクリックします。セットアップダイアログが表示されます。

③ *iX300*を接続しているポートのPort Enabledをチェックし、Interface Typeを[1MHz]に設定します。

(*iX300*には、KORG PC IFが内蔵されていないので、[KORG PCIF]は選択しないでください。)

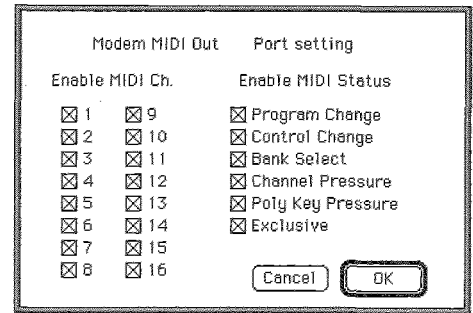



④ [Out Port Setting] ボタンを押します。

次のダイアログが現れます。ここで各ポートへ出力されるMIDIチャンネル/メッセージを選択することができます。チェックされているチャンネル/メッセージのみ出力します。

⑤ 設定後、[OK] ボタンを押します。

⑥ MIDIアプリケーション(シーケンサ)を起動して、MIDIアプリケーションのOut Portの◀からマウスをドラッグしてMIDI DriverのMIDI Outに接続します。



PatchBayの使用方法については、“”メニューの“About PatchBay ...”等の説明をご覧ください。

Apple MIDI Driverを使う場合は、(KORG MIDI Driverがシステムフォルダ内にあるときは、削除または移動した後)PatchBayを起動し、その中のApple MIDI Driverのアイコンをダブルクリックして、iX300を接続したPortのEnabledをチェックし、Interface Typeを[1MHz]に設定して、ダイアログを閉じます。PatchBay上で、MIDIアプリケーション(シーケンサ)のOutPortの◀からマウスをドラッグして、MIDI Outに接続します。

Apple MIDI Managerを使用しないMIDIアプリケーション(シーケンサ)を使う場合は、iX300が接続されているPortを選択し、クロックの設定を[1MHz]に設定してください。

AG-002付属のMIDI File Translatorについて

市販のスタンダードMIDIファイル(SMF)のソングファイルのほとんどが、MS-DOSフォーマットで保存されています。AG-002に付属されているMIDI File Translatorは、これらのMS-DOSのSMFソングファイルをMacintoshのMIDIアプリケーションがSMFとして認識できるように変換するApple File Exchange用のTranslator(翻訳プログラム)です。

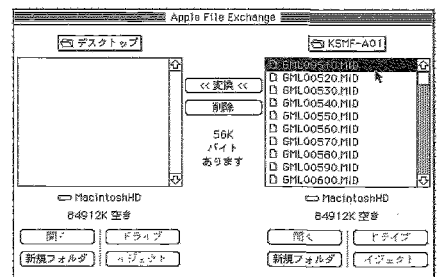
① MIDI File TranslatorをApple File Exchangeと同じフォルダに入れます。



② Apple File Exchangeをダブルクリックして、起動します。

③ 変換したいMS-DOSディスクをドライブに挿入します。

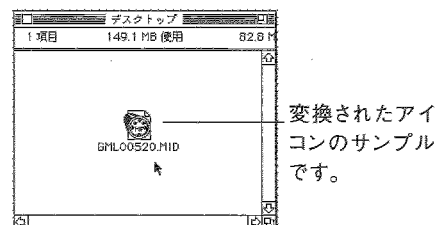
右のような画面が現れます(画面はKORG SMFライブラリKSMF-A01です)。MS-DOSフォーマットのディスクは必ず“Apple File Exchange”を起動させてから、ディスクドライブに入れてください。



④ 変換したいソング(曲)ファイルを選びます。

⑤ 中央の「<<変換<<」(又は「>>変換>>」)ボタンを押します。

変換が始まります。棒グラフが100%までいくと、変換が完了します。左側のボックスに変換されたファイルが現れます。



⑥ Apple File Exchangeを終了します。

PC ExchangeによるSMFの変換方法

MacintoshのシステムにApple File Exchangeが付属されていない場合は、PC Exchangeを使用することで、MS-DOSフォーマットのSMFソングファイルをMacintoshで認識できるようにすることができます。

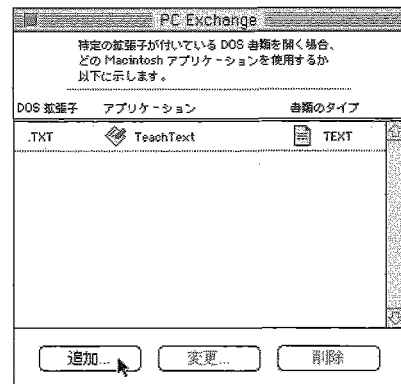
例として、KORG Audio Gallery[別売]に付属されているMIDI PlayerでMS-DOSのSMFソングファイルを開くための設定方法を説明します。

- ① **コントロールパネル内のPC Exchangeを開きます。**

PC Exchangeのコントロールパネルが現れます。



PC Exchange



- ② **[追加...]ボタンを押します。**

[DOS拡張子に対応するアプリケーションの指定]ウィンドウが現れます。

- ③ **DOS拡張子項目に“.MID”と入力します。** DOS拡張子項目に“.MID”と入力します。 [Midi]を選びます。

MS-DOSでは、ファイルの種類を分類するために拡張子というピリオドの後に続く3文字をファイル名の後につけます。SMFには、“.MID”という拡張子をつけるのが一般的です。

- ④ **ダイアログの下半分に表示されている一覧から、お持ちのSMFを扱えるMIDIアプリケーション(シーケンサ)を選びます。**

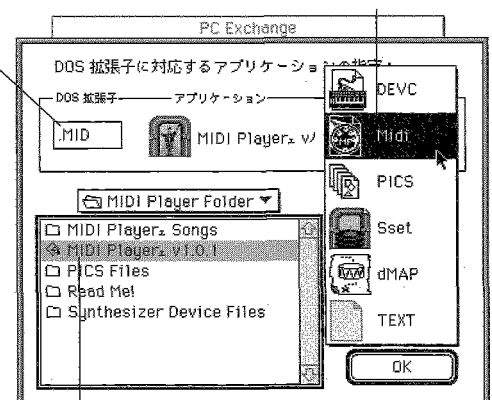
ここでは例として、[MIDI Player v1.0.1]を選びます。アプリケーション項目に選択したアイコンが現れます。

- ⑤ **[書類のタイプ]ポップアップメニューから[Midi]を選び、[OK]ボタンをクリックします。**

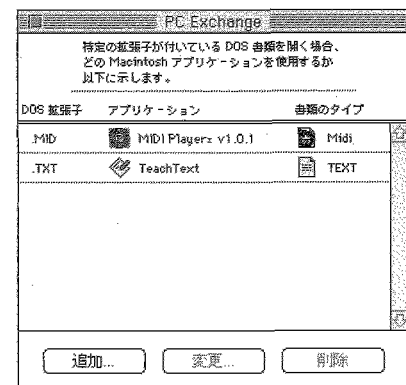
PC Exchangeウィンドウに追加された項目が表示され、登録されました。

MS-DOSのSMFをディスクドライブに挿入すると、そのまま使用することができます。

* 詳しくは“Macintosh PC Exchange”の解説をご覧ください。



[MIDI Player v1.0.1]を選びます。



8. 付録

Styles

Bank A

A11 8 Beat 1	A51 RockBallad
A12 8 Beat 2	A52 Country
A13 8 Beat 3	A53 MdnCountry
A14 Lite Rock	A54 70's Disco
A15 Half Time	A55 NewBaroque
A16 Open Rock	A56 New Jack
A17 Pop Rock	A57 HullyGully
A18 Hard Rock	A58 60's Dance
A21 60's Rock	A61 Dance Pop
A22 UK Rock	A62 Rap
A23 HeavyMetal	A63 House
A24 TwinDrRock	A64 Techno
A25 ShufflRock	A65 Housing UK
A26 RockShuffl	A66 Formulate!
A27 Mid Shuffl	A67 Boom Chiki
A28 SlowShuffl	A68 Respect#
A31 R&B Shuffl	A71 Med Swing
A32 Pop Shuffl	A72 Slow Swing
A33 3/4 Pop	A73 SwingShufl
A34 6/8 Pop	A74 6/8 Swing
A35 6/8 Oldies	A75 6/8 Jazz
A36 Motown	A76 Bebop
A37 R & B	A77 Hard Bop
A38 Blues	A78 Funky Jazz
A41 16beat USA	A81 Fusion
A42 16beatFunk	A82 Big Band
A43 16beat80's	A83 LatinBBand
A44 16 Beat 1	A84 Broadway
A45 16 Beat 2	A85 Lite Bossa
A46 16 Beat 3	A86 Bossa Nova
A47 4/4 Ballad	A87 Rio
A48 Pop Ballad	A88 Bahia

Bank B

B11 Latin	B51 Dixieland
B12 Samba 1	B52 2/4 March
B13 Samba 2	B53 Polka
B14 Pop Samba	B54 PartyPolka
B15 Meneaito	B55 Band Funk
B16 Gipsy	B56 70's Funk
B17 Gipsy Pop	B57 80's Funk
B18 Afro Pop	B58 Film Score
B21 Rai	
B22 Mambo	
B23 Merengue 1	
B24 Merengue 2	
B25 Mozambique	
B26 LatinAfro	
B27 Salsa	
B28 Calypso	
B31 Reggae	
B32 BritishReg	
B33 RegaeRoots	
B34 Reggae Dub	
B35 Cha Cha	
B36 Beguine	
B37 Rhumba	
B38 Cumbia	
B41 Foxtrot	
B42 Quick Step	
B43 Paso Doble	
B44 Tango	
B45 Waltz	
B46 Trad Waltz	
B47 Slow Waltz	
B48 Jazz Waltz	

Bank U

(IXD-00P: AMERICA)

U1 Rave
U2 Latin Pop
U3 Funky Jams
U4 UserStyle4

(IXD-00P: GERMAN)

U1 WienerWalz
U2 PartyPolka
U3 Med.BigBnd
U4 6/8 Dance

(IXD-00P: ITALY_i5)

U1 i5 Valzer
U2 Mazurka i5
U3 Polaka i5
U4 Tango i5

(IXD-00P: JAPAN)

U1 Japan Rock
U2 Japan Pops
U3 Enka
U4 UserStyle4

(IXD-00P: UK)

U1 Dorian
U2 Bigband.2
U3 Swing. Lois
U4 Jazz Waltz

Arrangements

Bank A

L = Layer S = Split

Arrangement	Style		Program	Effect
A11 8 Beat 1	8 Beat 3	S	D12 BigBandPno C64 AirVoxDbl	Parallel 1
A12 8 Beat 2	8 Beat 3	L	B31 SquareWave B18 Clarinet	Parallel 1
A13 8 Beat 3	8 Beat 1	S	C11 MIDI Piano C63 i3 Strings	Parallel 1
A14 8 Beat 4	8 Beat 1	S	E27 12 Strings D86 Octave Str	Parallel 1
A15 8 Beat 5	8 Beat 2	S	D22 New Tine2 C63 i3 Strings	Parallel 1
A16 LightRock1	Lite Rock	S	D15 MIDI Pno2 C63 i3 Strings	Parallel 1
A17 LightRock2	Lite Rock	L	C22 Gospel Org A31 Full Organ	Parallel 1
A18 Pop 1	6/8 Pop	S	C13 Fresh Air A73 Analog Pad	Parallel 1
A21 Pop 2	6/8 Pop	S	D72 Bright Trp E64 GP Pad	Parallel 1
A22 Motown	Motown	S	E77 Bell Synth E65 AnalogPad2	Parallel 1
A23 Mid Shffle	Mid Shuffl	L	C42 E.Guitars C45 DirtyMutes	Parallel 1
A24 SlowShffle	SlowShuffl	S	C11 MIDI Piano E65 AnalogPad2	Parallel 1
A25 Country 1	Country	S	E21 New Banjo E38 HawaiiGtr2	Parallel 1
A26 Country 2	MdnCountry	L	C33 Pedal Steel C33 Pedal Steel	Parallel 1
A27 Country 3	MdnCountry	S	D51 Toots Fan C17 Whirly	Parallel 1
A28 Country 4	SlowShuffl	S	E38 HawaiiGtr2 C31 L&R A.Gtrs	Parallel 1
A31 16 Beat 1	16 Beat 1	S	C16 DigiPiano2 C64 AirVoxDbl	Parallel 1
A32 16 Beat 2	16 Beat 2	S	D15 MIDI Pno2 D11 Piano 8'	Parallel 1
A33 16 Beat 3	16 Beat 3	S	D61 SopranoSx2 E64 GP Pad	Parallel 1
A34 16 Beat 4	16 Beat 3	S	C17 Whirly E61 PnoPad/Vox	Parallel 1
A35 Ballad	4/4 Ballad	S	D15 MIDI Pno2 C62 Analog Pad	Parallel 1
A36 PopBallad1	Pop Ballad	S	D17 FM E.Piano C64 AirVoxDbl	Parallel 1
A37 PopBallad2	Pop Ballad	S	D62 Alto Sax2 C63 i3 Strings	Parallel 1
A38 RockBallad	RockBallad	S	D17 FM E.Piano C62 Analog Pad	Parallel 1
A41 Latin	Latin	S	D72 Bright Trp C62 Analog Pad	Parallel 1
A42 Pop Samba	Pop Bossa	L	D45 Tone Wheel D45 Tone Wheel	Parallel 1
A43 LiteBossa1	Lite Bossa	S	D62 Alto Sax2 C64 AirVoxDbl	Parallel 1
A44 LiteBossa2	Lite Bossa	S	D51 Toots Fan A72 SlowString	Parallel 1
A45 Meneaito 1	Meneaito	S	D63 Tenor Sax2 C62 Analog Pad	Parallel 1
A46 Meneaito 2	Meneaito	S	D71 Big Brass C25 Akordeon 1	Parallel 1
A47 Gipsy 1	Gipsy	S	D54 Tango Acc C62 Analog Pad	Parallel 1
A48 Gipsy 2	Gipsy	S	D67 Pan Flute2 C64 AirVoxDbl	Parallel 3

Arrangement	Style		Program	Effect
A51 Mambo 1	Mambo	L	E26 Nylon Gtr C31 L&R A.Gtrs	Parallel 1
A52 Mambo 2	Mambo		C76 Trumpets!!	Parallel 1
A53 Merengue 1	Merengue 2	S	D63 Tenor Sax2 C62 Analog Pad	Parallel 1
A54 Merengue 2	Merengue 2		B73 SteelDrums	Parallel 1
A55 Salsa 1	Salsa	S	D65 Silver Fit A24 Vibes	Parallel 1
A56 Salsa 2	Salsa	S	D13 SalsaPiano A11 Piano	Parallel 1
A57 Cumbia 1	Cumbia	S	D66 SoloClari. C62 Analog Pad	Parallel 1
A58 Cumbia 2	Cumbia		D65 Silver Fit	Parallel 1
A61 BossaNova1	Bossa Nova	L	A11 Piano A24 Vibes	Parallel 1
A62 BossaNova2	Bossa Nova	S	D67 Pan Flute2 E64 GP Pad	Parallel 1
A63 BossaNova3	Bossa Nova	S	D52 Musette 2 A72 SlowString	Parallel 1
A64 Samba 1	Samba 1	S	D41 JazzOrgan1 C62 Analog Pad	Parallel 1
A65 Samba 2	Samba 1	L	A41 ClassicGtr C31 L&R A.Gtrs	Parallel 1
A66 Calypso 1	Calypso	S	D73 BrightTrmb C63 i3 Strings	Parallel 1
A67 Calypso 2	Calypso	S	E37 HawaiiGtr1 C63 i3 Strings	Parallel 1
A68 Reggae	Reggae	S	D45 Tone Wheel C63 i3 Strings	Parallel 1
A71 Fast Swing	Med Swing	S	C35 HollowBody D11 Piano 8'	Parallel 1
A72 Mid Swing	Med Swing	S	D62 Alto Sax2 C63 i3 Strings	Parallel 1
A73 Slow Swing	Slow Swing	L	C35 HollowBody A24 Vibes	Parallel 1
A74 SwingShff1	SwingShuffl	L	C23 HamNChesse A48 RockMonics	Parallel 1
A75 SwingShff2	SwingShuffl		D76 FlugelHorn	Parallel 1
A76 6/8 Swing	6/8 Swing	S	D65 Silver Fit D88 Ana Str 2	Parallel 1
A77 6/8 Ballad	6/8 Swing	S	E71 Vibes 2 A72 SlowString	Parallel 1
A78 Latin Jazz	Fusion	L	D16 MIDI Pno3 E62 Poppin'Pad	Parallel 1
A81 BigBand 1	Big Band	L	C78 Brass Band C76 Trumpets!!	Parallel 1
A82 BigBand 2	Big Band	L	C71 FluteClar C74 Mute Ens.	Parallel 1
A83 BigBand 3	Slow Swing	L	B18 Clarinet A84 Muted Trpt	Parallel 1
A84 BigBand 4	Broadway	S	D11 Piano 8' C63 i3 Strings	Parallel 1
A85 Charleston	Broadway	S	B18 Clarinet C63 i3 Strings	Parallel 1
A86 6/8BigBand	6/8 Swing	S	D12 BigBandPno C63 i3 Strings	Parallel 1
A87 LatnBBand1	LatinBBand		D65 Silver Fit	Parallel 1
A88 LatnBBand2	LatinBBand		D62 Alto Sax2	Parallel 1

Bank B

L = Layer S = Split

Arrangement	Style	Program	Effect
B11	Foxtrot 1	Foxtrot S D42 JazzOrgan2 C62 Analog Pad	Parallel 1
B12	Foxtrot 2	Foxtrot S D62 Alto Sax2 C63 i3 Strings	Parallel 1
B13	QuickStep1	Quick Step S D63 Tenor Sax2 C63 i3 Strings	Parallel 1
B14	QuickStep2	Quick Step S D45 Tone Wheel C63 i3 Strings	Parallel 1
B15	PasoDoble1	Paso Doble S C76 Trumpets!! A75 Choir	Parallel 1
B16	PasoDoble2	Paso Doble L D54 Tango Acc D52 Musette 2	Parallel 1
B17	Tango 1	Tango S D54 Tango Acc C62 Analog Pad	Parallel 1
B18	Tango 2	Tango S D53 Musette 3 C63 i3 Strings	Parallel 1
B21	ChaCha	Cha Cha S C78 Brass Band C6 Analog Pad	Parallel 1
B22	SlowChaCha	Cha Cha S D73 BrightTrmb C63 i3 Strings	Parallel 1
B23	Lambada	Latin S D54 Tango Acc D87 Ana Str 1	Parallel 1
B24	Beguine	Beguine S E26 Nylon Gtr C62 Analog Pad	Parallel 1
B25	RhumbaBeg	Beguine S C28 Mando Trem A75 Choir	Parallel 1
B26	Rhumba	Rhumba S D84 BigStrings C31 L&R A.Gtrs	Parallel 1
B27	Bolero	Rhumba S D65 Silver Fit E64 GP Pad	Parallel 1
B28	Hawaiian	Beguine S E37 HawaiiGtr1 C62 Analog Pad	Parallel 1
B31	Waltz 1	Trad Waltz S D52 Musette 2 C13 Fresh Air	Parallel 1
B32	Waltz 2	Trad Waltz S D66 SoloClari. C13 Fresh Air	Parallel 1
B33	Waltz 3	Waltz S D52 Musette 2 C62 Analog Pad	Parallel 1
B34	Waltz 4	Waltz S E23 Zither C25 Akordeon 1	Parallel 1
B35	SlowWaltz1	Slow Waltz S D66 SoloClari. C63 i3 Strings	Parallel 1
B36	SlowWaltz2	Slow Waltz S D12 BigBandPno A72 SlowString	Parallel 1
B37	JazzWaltz1	Jazz Waltz D76 FlugelHorn	Parallel 1
B38	JazzWaltz2	Jazz Waltz S D62 Alto Sax2 C63 i3 Strings	Parallel 1
B41	Dixieland	Dixieland S D73 BrightTrmb A11 Piano	Parallel 1
B42	March 1	2/4 March L D68 Whistle2 D68 Whistle2	Parallel 1
B43	March 2	2/4 March S D71 Big Brass C62 Analog Pad	Parallel 1
B44	March 3	2/4 March S D58 Horn & Acc C72 Clam Ens	Parallel 1
B45	Polka 1	Polka S D52 Musette 2 C25 Akordeon 1	Parallel 1
B46	Polka 2	Polka S E22 Hackbrett2 A41 ClassicGtr	Parallel 1
B47	PartyPolk1	PartyPolka S C76 Trumpets!! C62 Analog Pad	Parallel 1
B48	PartyPolk2	PartyPolka S D57 Trmpt&Acc C62 Analog Pad	Parallel 1

Arrangement	Style	Program	Effect
B51	Disco 1	70's Disco L C63 i3 Strings C85 SynBrass 3	Parallel 1
B52	Disco 2	70's Disco S E77 Bell Synth C64 AirVoxDbI	Parallel 1
B53	PopClasic1	NewBaroque L D84 BigStrings D85 Arco Str.	Parallel 1
B54	PopClasic2	NewBaroque S D65 Silver Fit A75 Choir	Parallel 1
B55	Dance Pop	16 Beat 2 D26 RussePiano	Parallel 1
B56	Hully 1	HullyGully S D12 BigBandPno C63 i3 strings	Parallel 1
B57	Hully 2	HullyGully S D45 Tone Wheel C22 Gospel Org	Parallel 1
B58	Twist	60's Dance S D63 Tenor Sax2 C21 60's Organ	Parallel 1
B61	R&BShuffl1	R&B Shuffl L D24 LylerPiano E14 Doolally	Parallel 1
B62	R&BShuffl2	R&B Shuffl S B26 Shakuhachi C64 AirVoxDbI	Parallel 3
B63	Funk 1	Dance Pop S D17 FM E.Piano C24 Perc&Rotor	Parallel 1
B64	Funk 2	New Jack L D17 FM E.Piano C17 Whirly	Parallel 1
B65	House	House S E41 JungleBass E68 Lylesircs	Parallel 1
B66	Rap	Rap L E56 Mono Lead E53 Stab Pad	Parallel 1
B67	Techno 1	Techno L E45 SquareBs X E51 PropheZia	Parallel 1
B68	Techno 2	Techno L A71 Marcato E13 Choir L+R	Parallel 1
B71	PopShuffle	Pop Shuffl L D83 Solo Str. C68 Syn Pad	Parallel 1
B72	Rock&Roll	60's Rock S D14 Rock Piano A33 BX-3 Organ	Parallel 1
B73	Slow Rock	6/8 Pop S E36 E.Gtr&Str C62 Analog Pad	Parallel 1
B74	R&B	R & B L D48 Hot Keys D45 Tone Wheel	Parallel 1
B75	Blues 1	Blues L D45 Tone Wheel A48 RockMonics	Serial
B76	Blues 2	Blues L D12 BigBandPno D14 Rock Piano	Parallel 1
B77	Oldies 1	6/8 Oldies S D43 JazzPerc. E14 Doolally	Parallel 1
B78	Oldies 2	6/8 Oldies L D67 Pan Flute2 B17 BasoonOboe	Parallel 1
B81	PopRock 1	Pop Rock L E52 PowerSynth E51 PropheZia	Parallel 1
B82	PopRock 2	Pop Rock S C47 StereoDist C13 Fresh Air	Parallel 1
B83	RockShuffl	RockShuffl S D48 Hot Keys B48 Sweep	Parallel 1
B84	HardRock 1	Hard Rock L C87 Lead Stab E52 PowerSynth	Parallel 1
B85	HardRock 2	Hard Rock L D36 Big Pipe2 C63 i3 strings	Parallel 1
B86	SimpleRock	Lite Rock S E33 Shadows C62 Analog Pad	Parallel 1
B87	Rock 1	Half Time S D12 BigBandPno C63 i3 Strings	Parallel 1
B88	Rock 2	Open Rock L D48 Hot Keys D44 NoisyOrgan	Parallel 1

Bank U (IXD-00P: AMERICA)

L = Layer S = Split

Arrangement	Style	Program	Effect
U11 Mick&Keith	Open Rock	A47 DistGuitar	Parallel1
U12 Prog. Rock	Hard Rock	L C87 Lead Stab U58 PowerSynth	Parallel1
U13 Shufflin'	RockShuffl	C24 Perc&Rotor	Parallel1
U14 Top40 Rock	Pop Rock	U11 Piano 8'	Parallel1
U15 Riffin'	Open Rock	A32 Perc Organ	Parallel1
U16 Rock On!	Hard Rock	A47 Dist Guitar	Parallel1
U17 Don't Stop	RockShuffl	C11 MIDI Piano	Parallel1
U18 AOR Rock	Pop Rock	U11 Piano 8'	Parallel1
U21 SouthernRk	Half Time	S A33 BX-3 Organ A32 Perc Organ	Parallel1
U22 EasyRockin	Lite Rock	U11 Piano 8'	Parallel1
U23 Love Songs	RockBallad	C11 MIDI Piano	Parallel1
U24 OldTimeR&R	60's Rock	S U11 Piano 8' A33 BX-3 Organ	Parallel1
U25 HalfTime	Half Time	S A47 Dist Guitar C67 BellPad	Parallel1
U26 Laid Back	Lite Rock	U11 Piano 8'	Parallel1
U27 Unplugged	RockBallad	B11 SopranoSax	Parallel1
U28 Beethoven	60's Rock	S U11 Piano 8' A33 BX-3 Organ	Parallel1
U31 Doctor	Mid Shuffl	U11 Piano 8'	Parallel1
U32 The King	Mid Shuffl	S B13 Tenor Sax A33 BX-3 Organ	Parallel1
U33 TheFabFour	Mid Shuffl	C43 L&R E.Gtrs	Parallel1
U34 Surf City !	60's Dance	C21 60's Organ	Parallel1
U35 The Twist	60's Dance	S B13 Tenor Sax C42 E.Guitars	Parallel1
U36 Pickin'	Country	S C41 Strummers C33 PedalSteel	Parallel1
U37 Nashville!	Country	S C33 PedalSteel U11 Piano 8'	Parallel1
U38 Long Train	8 Beat 1	C11 MIDI Piano	Parallel1
U41 90's Funk	Funky Jams	L U51 Poppin' Pad C85 SynBrass 3	Parallel1
U42 SongWriter	8 Beat 1	U11 Piano 8'	Parallel1
U43 Solid Gold	Pop Shuffl	S C78 Brass Band A33 BX-3 Organ	Parallel1
U44 Supremely	Pop Shuffl	U11 Piano 8'	Parallel1
U45 Motown 1968	Motown	L C42 E.Guitars C41 Strummers	Parallel1
U46 Soul Bros.	R & B	S C22 Gospel Org C17 Whirly	Parallel1
U47 Da Blues	Blues	S A33 BX-3 Organ A32 Perc Organ	Parallel1
U48 RastaMan	Reggae	C22 Gospel Org	Parallel1

Arrangement	Style	Program	Effect
U51 Boston Boy	New Jack	U58 PowerSynth	Parallel1
U52 Night Jams	New Jack	S C11 Midi Piano C81 Euro Bass	Parallel1
U53 DanceGirls	Dance Pop	L U78 MonoLead U76 Leeeed	Parallel1
U54 VogueHouse	House	L C62 Analog Pad U31 Vibra Bell	Parallel1
U55 Yo!! Rap	Rap	L B13 Tenor Sax A78 Orch Hit	Parallel1
U56 Groovin'	R&B Shuffl	C11 MIDI Piano	Parallel1
U57 RaveltUp!	Rave	L B37 Rezzo4ths U77 Busy Boy	Parallel1
U58 MirrorBall	70's Disco	L C78 Brass Band A71 Marcato	Parallel1
U61 1,000 Hits	4/4 Ballad	C11 MIDI Piano	Parallel1
U62 2,000 More	8 Beat 2	C15 Hard Tines	Parallel1
U63 Phil'sSongs	Pop Ballad	C11 MIDI Piano	Parallel1
U64 The 1950's	6/8 Oldies	U11 Piano 8'	Parallel1
U65 Sad Songs	16 Beat 1	C11 MIDI Piano	Parallel1
U66 Dinkerhump	Slow Shuffl	C11 MIDI Piano	Parallel1
U67 When A Man	6/8 Oldies	S B13 Tenor Sax U11 Piano 8'	Parallel1
U68 Baby, Baby	SlowShuffl	U52 TheStrings	Parallel1
U71 AfterHours	Slow Swing	S U42 FlugelHorn C63 i3 Strings	Parallel1
U72 The Duke	Big Band	L C78 Brass Band C76 Trumpets!!	Parallel1
U73 The Avalon	Broadway	U11 Piano 8'	Parallel1
U74 Cookin'	Big Band	B12 Alto Sax	Parallel1
U75 OlBlueEyes	Big Band	U11 Piano 8'	Parallel1
U76 Moon Music	Mid Shuffl	S U44 Air Flute U11 Piano 8'	Parallel1
U77 SoulfulSax	16 Beat 2	S B12 Alto Sax C16 DigiPiano2	Parallel1
U78 Jammin'Sax	R&B Shuffl	B13 Tenor Sax	Parallel1
U81 Ipanema	Bossa Nova	U44 Air Flute	Parallel1
U82 SambaDeSol	Samba 1	S A24 Vibes C16 DigiPiano2	Parallel1
U83 Hot Salsa	Salsa	S B22 Flute A24 Vibes	Parallel1
U84 Mambo Mama	Mambo	C73 PerkySaxes	Parallel1
U85 Latin Pop	Latin Pop	B22 Flute	Parallel1
U86 Carnivale	Pop Samba	S C11 MIDI Piano A33 BX-3 Organ	Parallel1
U87 StretchOut	Fusion	S C47 StereoDist A33 BX-3 Organ	Parallel1
U88 Bourbon St	Dixieland	S A82 Trombone A11 Piano	Parallel1

Bank U (IXD-00P: GERMAN)

L = Layer S = Split

Arrangement	Style	Program	Effect
U11 Polka 1	Polka	S U78 Trp&Akkor C25 Akordeon 1	Parallel1
U12 Polka 2	Polka	S U71 MusetteAkk C25 Akordeon 1	Parallel1
U13 PartyPlka1	PartyPolka	S U44 Trp.Ensbl C62 Analog Pad	Parallel1
U14 PartyPlka2	PartyPolka	S U82 Clarinet C62 Analog Pad	Parallel1
U15 Stubenmus1	Polka	S U65 Zither A41 ClassicGtr	Parallel1
U16 Stubenmus2	PartyPolka	S U66 Hackbrett2 A42 A.Guitar	Parallel1
U17 MarschPlka	2/4 March	S U77 Horn&Akkor C72 Clarn Ens	Parallel1
U18 2/4 Marsch	2/4 March	S U45 Flugelhrn C62 Analog Pad	Parallel1
U21 Walzer 1	Waltz	S U71 MusetteAkk C62 Analog Pad	Parallel1
U22 Walzer 2	Waltz	S U61 ConcertGtr C62 Analog Pad	Parallel1
U23 WienerWiz1	WienerWalz	S U55 ViolinStrg C63 i3 Strings	Parallel1
U24 WienerWiz2	WienerWalz	S U27 Horn&Strng C63 i3 Strings	Parallel1
U25 Stubenmus3	Waltz	S U65 Zither C25 Akordeon 1	Parallel1
U26 Stubenmus4	WienerWalz	S U71 MusetteAkk A41 ClassicGtr	Parallel1
U27 Slow Walz	Slow Waltz	S U82 Clarinet C63 i3 Strings	Parallel1
U28 MusetteWiz	WienerWalz	S U71 Musette Akk C63 i3 Strings	Parallel1
U31 Foxtrot	Big Band	S U38 TheaterOrg C62 Analog Pad	Parallel1
U32 SlowFox	Broadway	S U41 Alto Sax C62 Analog Pad	Parallel1
U33 BigBd.Swg1	Big Band	S U46 Brass Band A11 Piano	Parallel1
U34 BigBd.Swg2	Med.BigBnd	S U43 Trumpet C62 Analog Pad	Parallel1
U35 SlowSwing1	Slow Swing	S U45 Fluegelhrn C63 i3 Strings	Parallel1
U36 SlowSwing2	Med.BigBnd	S U36 JazzPerc.1 C62 Analog Pad	Parallel1
U37 Charleston	Broadway	S U33 Trem.Organ C35 HollowBody	Parallel1
U38 BgBd.Jive	Mid Shuffl	S U42 Tenor Sax C24 Perc&Rotor	Parallel1
U41 6/8 Oldies	6/8 Oldies	S U37 JazzPerc.2 C62 Analog Pad	Parallel1
U42 OldShuffle	Pop Shuffl	S U14 MIDI Pno.1 A33 BX-3 Organ	Parallel1
U43 Motown	Motown	S U84 Bell Synth C62 Analog Pad	Parallel1
U44 Twist	60's Dance	S U42 Tenor Sax A33 BX-3 Organ	Parallel1
U45 Rock&Roll	60's Rock	S U11 Piano 1 A33 BX-3 Organ	Parallel1
U46 6/8Shuffle	SlowShuffl	S U41 Alto Sax C62 Analog Pad	Parallel1
U47 Rhy.&Blues	R & B	S U31 Rock Organ C17 Whirly	Parallel1
U48 Blues	Blues	S U83 Harmonica A32 Perc Organ	Parallel1

Arrangement	Style	Program	Effect
U51 Open Rock	Open Rock	S U31 Rock Organ C24 Perc&Rotor	Parallel1
U52 Top40 Rock	Pop Rock	S U14 MIDI Pno.1 A33 BX-3 Organ	Parallel1
U53 RockShuffl	RockShuffl	S U35 Jazz Organ C24 Perc&Rotor	Parallel1
U54 Halft.Rock	Half Time	S U14 MIDI Pno.1 A32 Perc Organ	Parallel1
U55 RockBalade	RockBallad	S U11 Piano 1 C62 Analog Pad	Parallel1
U56 Pop Balade	Pop Ballad	S U85 FreshAir C62 Analog Pad	Parallel1
U57 PopShuffle	R&B Shuffl	S U18 FM Piano 2 C64 AirVoxDbl	Parallel1
U58 6/8 Pop	6/8 Dance	S U85 FreshAir B41 Fantasia	Parallel1
U61 8 Beat 1	8 Beat 1	S U62 12 Strings C62 Analog Pad	Parallel1
U62 8 Beat 2	8 Beat 2	S U16 E-Piano C62 Analog Pad	Parallel1
U63 8 Beat 3	Lite Rock	S U63 Shadows C62 Analog Pad	Parallel1
U64 4/4 Balade	4/4 Ballad	S U81 Pan Flute C62 Analog Pad	Parallel1
U65 16 Beat 1	16 Beat 1	S U61 ConcertGtr C62 Analog Pad	Parallel1
U66 16 Beat 2	16 Beat 2	S U41 Alto Sax C62 Analog Pad	Parallel1
U67 6/8SlwRock	6/8 Dance	S U25 EGtr&Strng C62 Analog Pad	Parallel1
U68 70's Disco	70's Disco	S U84 Bell Synth C62 Analog Pad	Parallel1
U71 Bossa Nova	Bossa Nova	S U81 Pan Flute C62 Analog Pad	Parallel1
U72 Samba	Samba 1	S U32 SmithOrgan C62 Analog Pad	Parallel1
U73 Lambada	Latin	S U72 Tango Akk1 C62 Analog Pad	Parallel1
U74 Beguin	Beguine	S U76 Trpt&Horn C62 Analog Pad	Parallel1
U75 Tango	Tango	S U72 Tango Akk1 C62 Analog Pad	Parallel1
U76 Mambo	Mambo	S U33 Trem.Organ A24 Vibes	Parallel1
U77 ChaCha	Cha Cha	S U42 Tenor Sax C62 Analog Pad	Parallel1
U78 Rhumba	Beguine	S U64 HawaiiGtr C62 Analog Pad	Parallel1
U81 Reggae	Reggae	S U31 Rock Organ C24 Perc&Rotor	Parallel1
U82 Pop Samba	Pop Samba	S U43 Trumpet C62 Analog Pad	Parallel1
U83 Salsa	Salsa	S U13 SalsaPiano A24 Vibes	Parallel1
U84 Country	Country	S U63 Shadows C62 Analog Pad	Parallel1
U85 Dixieland	Dixieland	S U82 Clarinet A11 Piano	Parallel1
U86 New Jack	New Jack	S U87 PhaseSynth C24 Perc&Rotor	Parallel1
U87 Funk	Dance Pop	S U18 FM Piano 2 C24 Perc&Rotor	Parallel1
U88 Fusion	Fusion	S U68 Fuzz Gtr A33 BX-3 Organ	Parallel1

Bank U (IXD-00P: ITALY_I5)

L = Layer S = Split

Arrangement	Style	Program	Effect
U11 Valzer 1	i5 Valzer	S U47 Barnum Sax E64 GP Pad	Parallel1
U12 Valzer 2	i5 Valzer	S U32 MicroFisa E65 AnalogPad2	Parallel1
U13 Valzer 3	i5 Valzer	S C14 Piano&Str D86 Octave Str	Parallel1
U14 Mazurka 1	Mazurka i5	S U32 MicroFisa A24 Vibes	Parallel1
U15 Mazurka 2	Mazurka i5	S B18 Clarinet D87 Ana Str 1	Parallel1
U16 Mazurka 3	Mazurka i5	S A43 JazzGuitar E64 GP Pad	Parallel1
U17 Polka 1	Polka i5	S C25 Akordeon 1 C62 Analog Pad	Parallel1
U18 Polka 2	Polka i5	S U47 Barnum Sax C13 Fresh Air	Parallel1
U21 Polka 3	Polka i5	S U32 MicroFisa C62 Analog Pad	Parallel1
U22 Tango 1	Tango i5	D54 Tango Acc	Parallel1
U23 Tango 2	Tango i5	S U32 MicroFisa C63 i3 Strings	Parallel1
U24 Tango 3	Tango i5	L C63 i3 Strings A71 Marcato	Parallel1
U25 Beguine 2	Rhumba	S C28 Mando Trem E64 GP Pad	Parallel1
U26 Cha Cha 2	Cha Cha	S D54 Tango Acc C62 Analog Pad	Parallel1
U27 Samba 3	Samba 1	S B14 Bari Sax E17 DigitalAir	Parallel1
U28 Discosamba	Pop Samba	S D11 Piano 8' E65 AnalogPad2	Parallel1
U31 Twist	60's Dance	S D43 JazzPerc. C22 Gospel Org	Parallel1
U32 HullyGully	HullyGully	S D63 Tenor Sax2 A33 BX-3 Organ	Parallel1
U33 Boogie	Mid Shuffl	L C23 HamN Cheese D43 JazzPerc.	Parallel1
U34 Fox Trot 3	Foxtrot	L A24 Vibes D65 Silver Flt	Parallel1
U35 QuickStep3	Quick Step	S D12 BigBandPno C63 i3 Strings	Parallel1
U36 Swing 1	Slow Swing	L A11 Piano A24 Vibes	Parallel1
U37 Swing 2	SwingShuffl	D26 RussePiano	Parallel1
U38 Blues!	6/8 Swing	S D51 Toots Fan C63 i3 Strings	Parallel1
U41 SlowRock 2	6/8 Pop	S B13 Tenor Sax C63 i3 Strings	Parallel1
U42 SlowRock 3	6/8 Oldies	S U13 RetroRoads C63 i3 Strings	Parallel1
U43 BossaNova1	Lite Bossa	S C17 Whirly E64 GP Pad	Parallel1
U44 BossaNova2	Bossa Nova	S D24 LylerPiano E64 GP Pad	Parallel1
U45 Meneaito 3	Meneaito	S D53 Musette 3 C62 Analpg Pad	Parallel1
U46 Merengue 3	Merengue 2	S C76 Trumpets!! C68 SynPad	Parallel1
U47 Cumbia 3	Cumbia	S C28 Mando Trem U66 Bouzouki	Parallel1
U48 Gipsy 3	Gipsy	S B73 SteelDrums C62 Analog Pad	Parallel1

Arrangement	Style	Program	Effect
U51 8 Beat 6	8 Beat 3	L U13 RetroRoads A11 Piano	Parallel1
U52 8 Beat 7	Lite Rock	L A43 JazzGuitar E28 Darc Pick	Parallel1
U53 16 Beat 5	RockBallad	S D22 New Tine2 E64 GP Pad	Parallel1
U54 16 Beat 6	16Beat 2	S D62 Alto Sax2 C64 AirVoxDbl	Parallel1
U55 Lento 1	4/4 Ballad	D11 Piano 8'	Parallel1
U56 Lento 2	Pop Ballad	S D61 SopranoSx2 E12 Glassglide	Parallel1
U57 Lento 3	16 Beat 3	S D17 FM E.Piano C64 AirVoxDbl	Parallel1
U58 Lento Rock	RockBallad	S A47 DistGuitar E64 GP Pad	Parallel1
U61 Dance 1	Techno	E57 RaveVox	Parallel1
U62 Dance 2	Techno	L E51 PropheZia B31 SquareWave	Parallel1
U63 Dance 3	House	C18 HousePiano	Parallel1
U64 Dance 4	House	E12 Glassglide	Parallel1
U65 Dance 5	70's Disco	S E48 Organ Bass E42 HouseBass2	Parallel1
U66 Clas.Dance	NewBaroque	S U45Woodwinds C17 Whirly	Parallel1
U67 PopShuffle	R&B Shuffl	L E16 7th Voice B26 Shakuhachi	Parallel1
U68 R. & B. 2	R & B	L C17 Whirly U13 RetroRoads	Parallel1
U71 Rock 1	Open Rock	D12 BigBandPno	Parallel1
U72 Rock 2	Pop Rock	D48 Hot Keys	Parallel1
U73 Rock 3	Hard Rock	L D46 Soft Organ D48 Hot Keys	Parallel1
U74 Rock 4	60's Rock	S A47 DistGuitar C48 PowerChord	Parallel1
U75 RockShuffl	RockShuffl	S A47 DistGuitar B48 Sweep	Parallel1
U76 Country 5	MdnCountry	S D51 Toots Fan C64 AirVoxDbl	Parallel1
U77 Country 6	Country	S E38 HawaiiGtr2 C63 i3 Strings	Parallel1
U78 Fusion	Fusion	D26 RussePiano	Parallel1
U81 Zibaldone	PartyPolka	S C78 Brass Band C63 i3 Strings	Parallel1
U82 Marcia	2/4 March	S C76 Trumpets!! C63 i3 Strings	Parallel1
U83 Tirolese	Trad Waltz	S U32 MicroFisa C63 i3 Strings	Parallel1
U84 ItalyBand	2/4 March	L A85 FrenchHorn C72 Clam Ens	Parallel1
U85 NewOrleans	Dixieland	D71 Big Brass	Parallel1
U86 Spain Band	Paso Doble	L C76 Trumpets!! C73 PerkySaxes	Parallel1
U87 GermanBand	Polka	L B21 Piccolo A22 Glocken	Parallel1
U88 BrasilBand	Samba 1	S B22 Flute C63 i3 Strings	Parallel1

Bank U (IXD-00P: JAPAN)

L = Layer S = Split

Arrangement	Style	Program	Effect
U11 Mick&Keith	Open Rock	A47 DistGuitar	Parallel 1
U12 Prog. Rock	Hard Rock	L C87 Lead Stab U58 PowerSynth	Parallel 1
U13 Shufflin'	RockShuffl	C24 Perc&Rotor	Parallel 1
U14 Top 40 Rock	Pop Rock	U11 Piano 8'	Parallel 1
U15 Riffin'	Open Rock	A32 Perc Organ	Parallel 1
U16 Rock On!	Hard Rock	A47 DistGuitar	Parallel 1
U17 Don't Stop	RockShuffl	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U18 AOR Rock	Pop Rock	U11 Piano 8'	Parallel 1
U21 Fiber	Japan Rock	C22 Gospel Org	Parallel 1
U22 Eccs	Japan Rock	A71 Marcato	Parallel 1
U23 SouthernRk	Half Time	S A33 BX-3 Organ A32 Perc Organ	Parallel 1
U24 EasyRockin	Lite Rock	U11 Piano 8'	Parallel 1
U25 Long Train	8 Beat 1	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U26 HalfTime	Half Time	S A47 DistGuitar C67 BellPad	Parallel 1
U27 Unplugged	RockBallad	B11 SopranoSax	Parallel 1
U28 OldTimeR&R	60's Rock	S U11 Piano 8' A33 BX-3 Organ	Parallel 1
U31 Boston Boy	New Jack	U58 PowerSynth	Parallel 1
U32 Night Jams	New Jack	S C11 MIDI Piano C81 Euro Bass	Parallel 1
U33 DanceGirls	Dance Pop	L U78 MonoLead U76 Leeeed	Parallel 1
U34 VogueHouse	House	L C62 Analog Pad U31 Vibra Bell	Parallel 1
U35 Yo!! Rap	Rap	L B13 Tenor Sax C76 Trumpets!!	Parallel 1
U36 Jammin' Sax	R&B Shuffl	B13 Tenor Sax	Parallel 1
U37 MirrorBall	70's Disco	L C78 Brass Band A71 Marcato	Parallel 1
U38 The Twist	60's Dance	S B13 Tenor Sax C42 E.Guitars	Parallel 1
U41 Phil'sSong	Pop Ballad	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U42 1,000 Hits	4/4 Ballad	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U43 2,000 More	8 Beat 2	C15 Hard Tines	Parallel 1
U44 Love Songs	RockBallad	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U45 Sad Songs	16 Beat 1	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U46 SoufulSax	16 Beat 2	S B12 Alto Sax C16 DigiPiano2	Parallel 1
U47 Passenger	Pop Ballad	C13 Fresh Air	Parallel 1
U48 The 1950's	6/8 Oldies	U11 Piano 8'	Parallel 1

Arrangement	Style	Program	Effect
U51 Refrain	Japan Pops	A71 Marcato	Parallel 1
U52 Anytime	Japan Pops	C13 Fresh Air	Parallel 1
U53 My Wrist	8 Beat 1	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U54 Supremely	Pop Shuffl	U11 Piano 8'	Parallel 1
U55 Motown1968	Motown	L C42 E.Guitars C41 Strummers	Parallel 1
U56 Baby, Baby	SlowShuffl	U52 TheStrings	Parallel 1
U57 Soul Bros.	R & B	S C22 Gospel Org C17 Whirly	Parallel 1
U58 Da Blues	Blues	S A33 BX-3 Organ A32 Perc Organ	Parallel 1
U61 AfterHours	Slow Swing	S U42 FlugelHorn C63 i3 Strings	Parallel 1
U62 The Duke	Big Band	L C78 Brass Band C76 Trumpets!!	Parallel 1
U63 The Avalon	Broadway	U11 Piano 8'	Parallel 1
U64 Elec. Jazz	Slow Swing	B12 Alto Sax	Parallel 1
U65 OIBlueEyes	Big Band	U11 Piano 8'	Parallel 1
U66 The King	Mid Shuffl	S B13 Tenor Sax A33 BX-3 Organ	Parallel 1
U67 Moon Music	Mid Shuffl	S U44 Air Flute U11 Piano 8'	Parallel 1
U68 Run Out	Fusion	S C47 StereoDist A33 BX-3 Organ	Parallel 1
U71 Ipanema	Bossa Nova	U44 Air Flute	Parallel 1
U72 SambaDeSol	Samba 1	S A24 Vibes C16 DigiPiano2	Parallel 1
U73 Hot Salsa	Salsa	S B22 Flute A24 Vibes	Parallel 1
U74 Mambo Mama	Mambo	C73 Perky Saxes	Parallel 1
U75 ChaCha	Cha Cha	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U76 Latin	Latin	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U77 Beguine	Beguine	C11 MIDI Piano	Parallel 1
U78 Cat Tango	Tango	B18 Clarinet	Parallel 1
U81 March 2/4 2	2/4 March	L A83 Tuba C72 Clarn Ens	Parallel 1
U82 SlowWaltz1	Slow Waltz	A11 Piano	Parallel 1
U83 Polka 1	Polka	L A36 Musette C25 Akordeon 1	Parallel 1
U84 Bourbon St	Dixieland	S A82 Trombone A11 Piano	Parallel 1
U85 Nashville!	Country	S C33 PedalSteel U11 Piano 8'	Parallel 1
U86 RastaMan	Reggae	C22 Gospel Org	Parallel 1
U87 Enka1	Enka	A36 Musette	Parallel 1
U88 Enka2	Enka	L U66 Bouzouki U66 Bouzouki	Parallel 1

Bank U (IXD-00P: UK)

L = Layer S = Split

Arrangement	Style	Program		Effect
U11 Just Billy	Bossa Nova	L	A45 New Tines A16 Digi Piano	Parallel1
U12 Survive ?	70's Disco		A11 Piano	Parallel1
U13 SlowWaltz1	Slow Waltz	L	A11 Piano C63 i3 Strings	Parallel1
U14 Rod Re Gus	R&B Shuffl	S	B26 Shakuhachi C64 AirVoxDbl	Parallel1
U15 Maneater.	Pop Shuffl	L	U38 SoloString C68 SynPad	Parallel1
U16 WoodyBass	Bigband.2		U31 Clarinet	Parallel1
U17 Pennies	Broadway	L	B18 Clarinet A84 Muted Trpt	Parallel1
U18 Moodie	Jazz Waltz		U41 AltoBreath	Parallel1
U21 Unchain,Me	6/8 Oldies	S	C14 Piano&Str U11 Piano 8'	Parallel1
U22 Without Yo	4/4 Ballad	S	A11 Piano C73 PerkySaxes	Parallel1
U23 Man+Woman.	Bossa Nova	L	U11 Piano 8' C63 i3 Strings	Parallel1
U24 Wheels.	Cha Cha	L	B73 SteelDrums B73 SteelDrums	Parallel1
U25 I Got chil	Country	L	C23 HamN Cheese U23 Hot Keys	Parallel1
U26 Coward Co	Country		C33 PedalSteel	Parallel1
U27 Cry Roy.	RockBallad		B12 Alto Sax	Parallel1
U28 MillerMoon	Slow Swing	L	B18 Clarinet A84 Muted Trpt	Parallel1
U31 Yesterday.	4/4 Ballad	L	B24 Pan Flute A22 Glocken	Parallel1
U32 Can I Help	Mid Shuffl	S	C21 60's Organ A33 BX-3 Organ	Parallel1
U33 70,s Man.	Dorian	L	C23 HamN Cheese A48 RockMonics	Parallel1
U34 Dire Walk.	Lite Rock	L	C22 Gospel Org A31 Full Organ	Parallel1
U35 Late Night	Bigband.2	L	C35 HollowBody U42 FlugelHorn	Parallel1
U36 Magic	New Jack	L	A71 Marcato C62 Analog Pad	Parallel1
U37 SimplyBest	Pop Rock	L	C47 StereoDist U55 PhaseSynth	Parallel1
U38 Sun Rising	6/8 Oldies	L	C23 HamNSheese A48 RockMonics	Parallel1
U41 Born Again	Slow Waltz	S	C14 Piano&Str U11 Piano 8'	Parallel1
U42 Lullaby B	Slow Swing	L	C35 HollowBody A24 Vibes	Parallel1
U43 Dont Let.	4/4 Ballad	L	A37 Harmonica A37 Harmonica	Parallel1
U44 MoonRiver	Slow Waltz	L	A37 Harmonica A72 SlowString	Parallel1
U45 Bye B Blue	8 Beat 2	L	C33 PedalSteel C33 PedalSteel	Parallel1
U46 Country Ro	Country		C33 PedalSteel	Serial
U47 King.Bebe	Blues	L	C23 HamN Cheese A48 RockMonics	Serial
U48 Santa	Cha Cha	L	C23 HamN Cheese A48 RockMonics	Serial

Arrangement	Style	Program		Effect
U51 COUNT Meln	Swing.Lois		U41 AltoBreath	Parallel1
U52 Carl Vain	Pop Rock	L	C47 StereoDist C44 Dirty Funk	Serial
U53 1 Triad.	Rap	L	U41 AltoBreath U83 RaveVox	Parallel1
U54 Sad Russ	Pop Rock	L	C23 HamN Cheese C22 Gospel Org	Parallel1
U55 P Harlum	4/4 Ballad	L	C21 60's Organ C23 HamN Cheese	Serial
U56 Moon Music	Mid Shuffl	S	C16 DigiPiano2 U11 Piano 8'	Parallel1
U57 Fanfare Co	RockShuffl	L	U52 TheStrings C23 HamN Cheese	Parallel1
U58 B+Butter	RockBallad	L	C63 i3 Strings A71 Marcat	Parallel1
U61 Quest of S	60's Dance	L	U12 MaxiTime U35 JewelryBox	Parallel1
U62 Yew To Me	16 Beat 2	L	U64 DirtySect! U18 Baritone	Parallel1
U63 Dont,W Loo	Pop Ballad	L	B15 Sweet Oboe U42 FlugelHorn	Parallel1
U64 Feel,L.M L	New Jack	L	C15 Hard Tines C17 Whirly	Parallel1
U65 NaK Heater	16 Beat 1		U17 Express EP	Parallel1
U66 Crazy.	SlowShuffl	L	C33 PedalSteel C35 HollowBody	Parallel1
U67 Alien	4/4 Ballad	L	A71 Marcato C62Analog Pad	Parallel1
U68 Sleepy G .	SlowShuffl	L	C21 60's Organ A24 Vibes	Parallel1
U71 AfterHours	Slow Swing	S	U42 FlugelHorn C63 i3 Strings	Parallel1
U72 The Duke	Big Band	L	C78 Brass Band C76 Trumpets!!	Parallel1
U73 The Avalon	Broadway		U11 Piano 8'	Parallel1
U74 So Modal.	Dorian	L	A84 Muted Trpt A81 Trumpet	Parallel1
U75 Skylark.	Slow Swing	S	A84 Muted Trpt C63 i3 Strings	Parallel1
U76 Heavy	4/4 Ballad	L	C14 Piano&Str A37 Harmonica	Parallel1
U77 F Valentin	16 Beat 2	S	B11 SopranoSax C16 DigiPiano2	Parallel1
U78 Fire Door.	Pop Rock	L	C21 60's Organ A48 RockMonics	Parallel1
U81 Lambada	Latin	L	A36 Musette U27 Last Tango	Parallel1
U82 LoveChange	Pop Ballad	L	U52 TheStrings C61 StringOct	Parallel1
U83 One M Nyte	Pop Ballad		C16 DigiPiano2	Parallel1
U84 You've Got	8 Beat 2		C24 Perc&Rotor	Parallel1
U85 I Dreamed	4/4 Ballad		C14 Piano&Str	Parallel1
U86 Beguine	Beguine	L	U11 Piano 8' U11 Piano 8'	Parallel1
U87 Caravan.	Fusion	S	C23 HamN Cheese A33 BX-3 Organ	Parallel1
U88 Bourbon St	Dixieland	S	A82 Trombone A11 Piano	Parallel1

Bank U (IXD-01P: IX_IFD)

L = Layer S = Split

Arrangement	Style	Program	Effect
U11 Movie Music	Film Score	L U43 RaidersTpt U46 OrchBrass	Parallel1
U12 Band Funk	Band Funk	L C24 Perc&Rotor C23 HamN Cheese	Parallel1
U13 Live Funk	Band Funk	L U47 KillrBrass C78 Brass Band	Parallel1
U14 70's Funk	70's Funk	L C22 Gospel Org A32 Perc Organ	Parallel1
U15 Piano Funk	70's Funk	L U11 Grand Piano U17 Express Ep	Parallel1
U16 P/F Funk	70's Funk	L U51 Poppin'Pad C85 SynBrass 3	Parallel1
U17 80's Funk	80's Funk	L C87 Lead Stab B35 Charang	Parallel1
U18 Split Funk	80's Funk	S C11 MIDI Piano U62 JungleBass	Parallel1
U21 Mozambique	Mozambique	A82 Trombone	Parallel1
U22 MozamRoots	Mozambique	B65 Kalimba	Parallel1
U23 Merengue	Merengue 1	B22 Flute	Parallel1
U24 MerenRoots	Merengue 1	A25 Marimba	Parallel1
U25 LatinAfro	LatinAfro	B22 Flute	Parallel1
U26 AfroRoots	LatinAfro	B65 Kalimba	Parallel1
U27 UK Rock	UK Rock	A15 New Tines	Parallel1
U28 Warm Rock	UK Rock	A41 ClassicGtr	Parallel1
U31 HeavyMetal	HeavyMetal	C22 Gospel Org	Parallel1
U32 FunkMetal	HeavyMetal	C22 Gospel Org	Parallel2
U33 TwinDrRock	TwinDrRock	A46 Over Drive	Parallel2
U34 BritishReg	BritishReg	A33 BX-3 Organ	Parallel1
U35 ReggaeHouse	BritishReg	A13 HammerPno	Parallel2
U36 ReggaeRoots	ReggaeRoots	A33 BX-3 Organ	Parallel1
U37 BrassRoots	ReggaeRoots	B22 Flute	Parallel1
U38 Reggae Dub	Reggae Dub	A88 SynBrass 2	Parallel1
U41 Dub Dub	Reggae Dub	A21 Celesta	Parallel1
U42 6/8 Jazz	6/8 Jazz	B13 Tenor Sax	Parallel1
U43 MoonInJune	6/8 Jazz	D18 Express EP	Parallel3
U44 ShufflRock	ShufflRock	A46 Over Drive	Parallel2
U45 American	ShufflRock	A32 Perc Organ	Parallel1
U46 US.Progre	ShufflRock	B31 SquareWave	Parallel1
U47 3/4 Pop	3/4 Pop	B22 Flute	Parallel1
U48 3/4 Tiny	3/4 Pop	B33 SynCaliope	Parallel1

Arrangement	Style	Program	Effect
U51 SquareHead	Housing UK	D12 BigBandPno	Parallel2
U52 Weehousse	Housing UK	D12 BigBandPno	Parallel2
U53 Formura 1	Formulate!	C62 Analog Pad	Parallel2
U54 Acoustic1	Formulate!	C62 Analog Pad	Parallel2
U55 Get That!	Boom Chiki	C62 Analog Pad	Parallel2
U56 Slow Raves	Respect#	C62 Analog Pad	Parallel3
U57 WahDahBass	Respect#	U84 JSrezo*	Parallel3
U58 16beat USA	16beat USA	A43 JazzGuitar	Parallel1
U61 16 Refresh	16beat USA	A24 Vibes	Parallel1
U62 16beatFunk	16beatFunk	A87 SynBrass 1	Parallel1
U63 16 Funky	16beatFunk	A46 Over Drive	Parallel1
U64 16beat80's	16beat80's	A33 BX-3 Organ	Parallel1
U65 16 House	16beat80's	C87 Lead Stab	Parallel1
U66 Bebop	Bebop	B12 Alto Sax	Parallel1
U67 Elec.Bop	Bebop	D18 Express EP	Parallel1
U68 Hard Bop	Hard Bop	A81 Trumpet	Parallel1
U71 Elec.H.Bop	Hard Bop	C13 Fresh Air	Parallel1
U72 Funky Jazz	Funky Jazz	B13 Tenor Sax	Parallel1
U73 KOOL JIVE	Funky Jazz	B22 Flute	Parallel1
U74 Rio	Rio	A41 ClassicGtr	Parallel1
U75 Jobim	Rio	A21 Celesta	Parallel1
U76 Samba	Samba 2	D12 BigBandPno	Parallel1
U77 Argentine	Samba 2	L A81 Trumpet A82 Trombone	Parallel1
U78 Bahia	Bahia	A82 Trombone	Parallel1
U81 GentlBahia	Bahia	A15 New Tines	Parallel1
U82 Bahia'90	Bahia	B28 Ocarina	Parallel1
U83 Afro Pop	Afro Pop	A81 Trumpet	Parallel1
U84 Gypsy Pop	Gypsy Pop	C26 Akordeon 2	Parallel1
U85 GypsyToday	Gypsy Pop	C26 Akordeon 2	Parallel1
U86 GypsyHouse	Gypsy Pop	B66 Scotland	Parallel1
U87 Rai	Rai	B23 Recorder	Parallel1
U88 Rai Fusion	Rai	D18 Express EP	Parallel1

Programs

Bank A (General MIDI)

Bank B (General MIDI)

Bank C

A11 Piano	A51 Jazz Bass	B11 SopranoSax	B51 Ice Rain	C11 MIDI Piano	C51 WoodBass
A12 BritePiano	A52 Deep Bass	B12 Alto Sax	B52 SoundTrack	C12 Pad Piano	C52 DiscoBass
A13 HammerPno	A53 Pick Bass	B13 Tenor Sax	B53 Crystal	C13 Fresh Air	C53 Funk Bass
A14 HonkeyTonk	A54 Fretless	B14 Bari Sax	B54 Atmosphere	C14 Piano&Str	C54 PickBass 2
A15 New Tines	A55 SlapBass 1	B15 Sweet Oboe	B55 Brightness	C15 Hard Tines	C55 Bass/Mute
A16 Digi Piano	A56 SlapBass 2	B16 EnglishHrn	B56 Goblin	C16 DigiPiano2	C56 Gtr/Bass
A17 Harpsicord	A57 SynthBass1	B17 BassoonOboe	B57 Echo Drop	C17 Whirly	C57 SlapBass 3
A18 Clav	A58 SynthBass2	B18 Clarinet	B58 Star Theme	C18 HousePiano	C58 Deep Slap
A21 Celesta	A61 Violin	B21 Piccolo	B61 Sitar	C21 60's Organ	C61 StringOct
A22 Glocken	A62 Viola	B22 Flute	B62 Banjo	C22 Gospel Org	C62 Analog Pad
A23 Music Box	A63 Cello	B23 Recorder	B63 Shamisen	C23 HamN Cheese	C63 i3 Strings
A24 Vibes	A64 ContraBass	B24 Pan Flute	B64 Koto	C24 Perc&Rotor	C64 AirVoxDbl
A25 Marimba	A65 TremoloStr	B25 Bottle	B65 Kalimba	C25 Akordeon 1	C65 Airways
A26 Xylophon	A66 Pizzicato	B26 Shakuhachi	B66 Scotland	C26 Akordeon 2	C66 The Voices
A27 Tubular	A67 Harp	B27 Whistle	B67 Fiddle	C27 Hackbrett	C67 BellPad
A28 Santur	A68 Timpani	B28 Ocarina	B68 Shanai	C28 Mando Trem	C68 SynPad
A31 Full Organ	A71 Marcato	B31 SquareWave	B71 Metal Bell	C31 L&R A.Gtrs	C71 FluteClar
A32 Perc Organ	A72 SlowString	B32 Saw Wave	B72 Agogo	C32 ElectricAc	C72 Clarn Ens
A33 BX-3 Organ	A73 Analog Pad	B33 SynCaliope	B73 SteelDrums	C33 PedalSteel	C73 PerkySaxes
A34 ChurchPipe	A74 String Pad	B34 Syn Chiff	B74 Woodblock	C34 Harmonics	C74 Mute Ens.
A35 Positive	A75 Choir	B35 Charang	B75 Taiko	C35 HollowBody	C75 BriteBones
A36 Musette	A76 Doo Voice	B36 AirChorus	B76 Tom	C36 PickedMute	C76 Trumpets!!
A37 Harmonica	A77 Voices	B37 Rezzo4ths	B77 Synth Tom	C37 Funky Gtr	C77 Tromb Ens
A38 Tango	A78 Orch Hit	B38 Bass&Lead	B78 Rev Cymbal	C38 Clean Funk	C78 Brass Band
A41 ClassicGtr	A81 Trumpet	B41 Fantasia	B81 Fret Noise	C41 Strummers	C81 Euro Bass
A42 A.Guitar	A82 Trombone	B42 Warm Pad	B82 NoiseChiff	C42 E. Guitars	C82 House Bass
A43 JazzGuitar	A83 Tuba	B43 Poly Pad	B83 Seashore	C43 L&R E.Gtrs	C83 Rap Bass
A44 Clean Gtr	A84 Muted Trpt	B44 Ghost Pad	B84 Birds	C44 Dirty Funk	C84 TubaShort
A45 MuteGuitar	A85 FrenchHorn	B45 BowedGlass	B85 Telephone	C45 DirtyMutes	C85 SynBrass 3
A46 Over Drive	A86 Brass	B46 Metal Pad	B86 Helicopter	C46 DistoMutes	C86 Comp Thing
A47 DistGuitar	A87 SynBrass 1	B47 Halo Pad	B87 Stadium!!	C47 StereoDist	C87 Lead Stab
A48 RockMonics	A88 SynBrass 2	B48 Sweep	B88 GunShot	C48 PowerChord	C88 Metal Clav

Bank D**Bank E****Bank U**

(IXD-00P: AMERICA)

D11 Piano 8'	D51 Toots Fan	E11 Ooooooooooze	E51 PropheZia	U11 Piano 8'	U51 Poppin'Pad
D12 BigBandPno	D52 Musette 2	E12 Glassglide	E52 PowerSynth	U12 MaxiTine	U52 TheStrings
D13 SalsaPiano	D53 Musette 3	E13 Choir L+R	E53 Stab Pad	U13 Tap EP	U53 AnaSyn
D14 Rock Piano	D54 Tango Acc	E14 Doolally	E54 PhaseSynth	U14 Elec. Tap	U54 Pitzpan
D15 MIDI Pno2	D55 Last Tango	E15 Eternavox	E55 Obiwan	U15 Operators	U55 PhaseSynth
D16 MIDI Pno3	D56 Fisa 8'	E16 7th Voice	E56 Mono Lead	U16 VS EP	U56 Analogist
D17 FM E.Piano	D57 Trmpt&Acc	E17 DigitalAir	E57 RaveVox	U17 Express EP	U57 Color Pad
D18 Express EP	D58 Horn & Acc	E18 AirlyHorns	E58 Analogist	U18 BrassOrg	U58 PowerSynth
D21 Warm EP	D61 SopranoSx2	E21 New Banjo	E61 PnoPad/Vox	U21 Drawbars	U61 Shaku Bend
D22 New Tine2	D62 Alto Sax2	E22 Hackbrett2	E62 Poppin'Pad	U22 TheaterOrg	U62 Nay
D23 Maxi Tine	D63 Tenor Sax2	E23 Zither	E63 Pan Pad	U23 Hot Keys	U63 Kanoun
D24 LylerPiano	D64 BaritonSx2	E24 F.Gtr&Str	E64 GP Pad	U24 VS Organ	U64 Aoud
D25 Syn Piano	D65 Silver Flt	E25 Mandrn&Str	E65 AnalogPad2	U25 HarpsiFunk	U65 Mizmar
D26 RussePiano	D66 SoloClari.	E26 Nylon Gtr	E66 Liquid Pad	U26 Full Pipes	U66 Bouzouki
D27 EP&Strings	D67 Pan Flute2	E27 12 Strings	E67 WS*Padding	U27 Last Tango	U67 Uood
D28 Cembalo&St	D68 Whistle2	E28 Dark Pick	E68 Lylesircs	U28 Fisa 8'	U68 Sitar 2
D31 SmallPipe1	D71 Big Brass	E31 Warm Funk	E71 Vibes 2	U31 Vibra Bell	U71 RaveBass 1
D32 SmallPipe2	D72 Bright Trp	E32 Knop Gtr	E72 VibeMallet	U32 Gamelan	U72 SweepBass
D33 SmallPipe3	D73 BrightTrmb	E33 Shadows	E73 Ice Bell	U33 SplitBell	U73 Dr.Bass
D34 SmallPipe4	D74 Mute&Reed	E34 Rock Gtr1	E74 MIDI Bell	U34 Isabelle	U74 RaveBass 2
D35 Big Pipe1	D75 Miles Trp	E35 Rock Gtr2	E75 Magic Bell	U35 JewelryBox	U75 Bass Solo
D36 Big Pipe2	D76 FlugelHorn	E36 E.Gtr&Str	E76 PrettyBell	U36 VS Bells	U76 Lеееед
D37 Big Pipe3	D77 Obert Tuba	E37 HawaiiGtr1	E77 Bell Synth	U37 AfricanJam	U77 Busy Boy
D38 Big Pipe4	D78 GP Brass	E38 HawaiiGtr2	E78 Log Drum	U38 SolarBells	U78 MonoLead
D41 JazzOrgan1	D81 SoloViolin	E41 JungleBass	E81 Magic03R/W	U41 AltoBreath	U81 Space Pets
D42 JazzOrgan2	D82 ChamberEns	E42 HouseBass2	E82 Neutron	U42 FlugelHorn	U82 SteamCloud
D43 JazzPerc.	D83 Solo Str.	E43 FatSynBass	E83 FallinRain	U43 Trombones!	U83 RaveVox
D44 NoisyOrgan	D84 BigStrings	E44 Dr.Bass	E84 InTheTrees	U44 Air Flute	U84 50's SciFi
D45 Tone Wheel	D85 Arco Str.	E45 SquareBs X	E85 Spectrum	U45 Woodwinds	U85 DJ Kit 1
D46 Soft Organ	D86 Octave Str	E46 Sub Bass1	E86 BellShower	U46 Sfz< Brass	U86 Space Wing
D47 Jim Organ	D87 Ana Str 1	E47 Sub Bass2	E87 Space Wing	U47 Fanfare	U87 GlideSweep
D48 Hot Keys	D88 Ana Str 2	E48 Organ Bass	E88 Sunrise	U48 Pan Mallet	U88 Sunrise

Bank U

(IXD-00P: GERMANY)

U11 Piano 1	U51 SoloViolin
U12 Piano 2	U52 Mantovani
U13 SalsaPiano	U53 StringEns.
U14 MIDI Pno.1	U54 Oct.String
U15 MIDI Pno.2	U55 ViolinStrg
U16 E-Piano	U56 AnalogStrg
U17 FM Piano 1	U57 Mega Pad
U18 FM Piano 2	U58 Choir Pad
U21 Piano&Strg	U61 ConcertGtr
U22 E.Pn1&Strg	U62 12 Strings
U23 E.Pn2&Strg	U63 Shadows
U24 Cembl&Strg	U64 HawaiiGtr
U25 EGr&Strng	U65 Zither
U26 FGtr&Strng	U66 Hackbrett2
U27 Horn&Strng	U67 Bouzouki
U28 Mand&Strng	U68 Fuzz Gtr
U31 Rock Organ	U71 MusetteAkk
U32 SmithOrgan	U72 Tango Akk1
U33 Trem.Organ	U73 Tango Akk2
U34 Soft Organ	U74 Akkordeon1
U35 Jazz Organ	U75 Akkordeon2
U36 JazzPerc.1	U76 Trpt&Horn
U37 JazzPerc.2	U77 Horn&Akkor
U38 TheaterOrg	U78 Trpt&Akkor
U41 Alto Sax	U81 Pan Flute
U42 Tenor Sax	U82 Clarinet
U43 Trumpet	U83 Harmonica
U44 Trp.Ensbl	U84 Bell Synth
U45 Fluegelhrn	U85 FreshAir
U46 Brass Band	U86 PowerSynth
U47 Mute Ensbl	U87 PhaseSynth
U48 OberkrTuba	U88 Fantasy

Bank U

(IXD-00P: ITALY_I5)

U11 Piano 8'	U51 Poppin'Pad
U12 MaxiTine	U52 TheStrings
U13 RetroRoads	U53 AnaSyn
U14 Elec. Tap	U54 Pitzpan
U15 Operators	U55 PhaseSynth
U16 VS EP	U56 Analogist
U17 Express EP	U57 Color Pad
U18 BrassOrg	U58 PowerSynth
U21 Drawbars	U61 Shaku Bend
U22 TheaterOrg	U62 Nay
U23 Hot Keys	U63 Kanoun
U24 VS Organ	U64 Aoud
U25 FisaMaster	U65 Mizmar
U26 Full Pipes	U66 Bouzouki
U27 Last Tango	U67 Uood
U28 Fisa 8'	U68 Sitar 2
U31 Vibra Bell	U71 RaveBass 1
U32 MicroFisa	U72 SweepBass
U33 SplitBell	U73 Dr.Bass
U34 Isabelle	U74 RaveBass 2
U35 JewelryBox	U75 Bass Solo
U36 VS Bells	U76 Leeeed
U37 AfricanJam	U77 Busy Boy
U38 SolarBells	U78 MonoLead
U41 AltoBreath	U81 Space Pets
U42 FlugelHorn	U82 SteamCloud
U43 Trombones!	U83 RaveVox
U44 Air Flute	U84 50's SciFi
U45 Woodwinds	U85 DJ Kit 1
U46 Sfz< Brass	U86 Space Wing
U47 Barnum Sax	U87 GlideSweep
U48 Pan Mallet	U88 Sunrise

Bank U

(IXD-00P: JAPAN)

U11 Piano 8'	U51 Poppin'Pad
U12 MaxiTine	U52 TheStrings
U13 Tap EP	U53 AnaSyn
U14 Elec. Tap	U54 Pitzpan
U15 Operators	U55 PhaseSynth
U16 VS EP	U56 Analogist
U17 Express EP	U57 Color Pad
U18 BrassOrg	U58 PowerSynth
U21 Drawbars	U61 Shaku Bend
U22 TheaterOrg	U62 Nay
U23 Hot Keys	U63 Kanoun
U24 VS Organ	U64 Aoud
U25 HarpsiFunk	U65 Mizmar
U26 Full Pipes	U66 Bouzouki
U27 Last Tango	U67 Uood
U28 Fisa 8'	U68 Sitar 2
U31 Vibra Bell	U71 RaveBass 1
U32 Gamelan	U72 SweepBass
U33 SplitBell	U73 Dr.Bass
U34 Isabelle	U74 RaveBass 2
U35 JewelryBox	U75 Bass Solo
U36 VS Bells	U76 Leeeed
U37 AfricanJam	U77 Busy Boy
U38 SolarBells	U78 MonoLead
U41 AltoBreath	U81 Space Pets
U42 FlugelHorn	U82 SteamCloud
U43 Trombones!	U83 RaveVox
U44 Air Flute	U84 50's SciFi
U45 Woodwinds	U85 DJ Kit 1
U46 Sfz< Brass	U86 Space Wing
U47 Fanfare	U87 GlideSweep
U48 Pan Mallet	U88 Sunrise

Bank U

(IXD-00P: UK)

U11 Piano 8'	U51 Poppin'Pad
U12 MaxiTine	U52 TheStrings
U13 WX Rhodx	U53 AnaSyn
U14 Chopin	U54 Pitzpan
U15 8vaBrass	U55 PhaseSynth
U16 SalsaPiano	U56 Analogist
U17 Express EP	U57 Color Pad
U18 Baritone	U58 PowerSynth
U21 Drawbars	U61 1944 Ens
U22 TheaterOrg	U62 12StrDet.
U23 Hot Keys	U63 Dyn.WXGtr
U24 JazzOrgan	U64 DirtySect!
U25 HarpsiFunk	U65 HibryBrass
U26 Full Pipes	U66 Bouzouki
U27 Last Tango	U67 Lovin'You
U28 Fisa 8'	U68 Sitar 2
U31 Clarinet	U71 RaveBass 1
U32 Rhoda's	U72 SweepBass
U33 SplitBell	U73 Dr.Bass
U34 Muted Trpt	U74 RaveBass 2
U35 JewelryBox	U75 Bass Solo
U36 Harmonica	U76 Leeeed
U37 AfricanJam	U77 Busy Boy
U38 SoloString	U78 MonoLead
U41 AltoBreath	U81 Space Pets
U42 FlugelHorn	U82 SteamCloud
U43 Trombones!	U83 RaveVox
U44 Air Flute	U84 50's SciFi
U45 Woodwinds	U85 DJ Kit 1
U46 Sfz< Brass	U86 Space Wing
U47 PietString	U87 GlideSweep
U48 ARP Lead	U88 Sunrise

Bank U

(IXD-01P: IX_IFD)

U11 GrandPiano	U51 Poppin'Pad
U12 GrandPian2	U52 TheStrings
U13 Piano BE	U53 DbIStrings
U14 RetroRoads	U54 Low Orch.
U15 Operators	U55 PhaseSynth
U16 WX Rhodx	U56 AnalogPad1
U17 Express EP	U57 AnalogPad2
U18 VeloSync*	U58 PowerSynth
U21 Drawbars	U61 Nu P Bass
U22 BX-3 OrgBE	U62 JungleBass
U23 Hot Keys	U63 NuSynBass
U24 Bossa Gtr	U64 XPrsvSlapp
U25 HarpsiFunk	U65 DeepBassBE
U26 Poppy Gtr	U66 Bouzouki
U27 MuteGui BE	U67 ReggaeBass
U28 CleanGtrBE	U68 Rap Bass 2
U31 Vibra Bell	U71 RaveBass 1
U32 Clear Bell	U72 SquareBas*
U33 SplitBell	U73 DeepHouse#
U34 AirVoxLead	U74 RaveBass 2
U35 AirVox2*	U75 Sub Bass*
U36 WarmMrimba	U76 Leeeed
U37 AfricanJam	U77 Busy Boy
U38 Pitzpan*	U78 MonoLead
U41 TrumpetsBE	U81 House*Bass
U42 FlugelHorn	U82 SteamCloud
U43 RaidersTpt	U83 RaveVox
U44 Air Flute	U84 JSrezo*
U45 OrchWinds	U85 DJ Kit 1
U46 OrchBrass	U86 Siren*
U47 KillrBrass	U87 GlideSweep
U48 Stab Pad*	U88 Sunrise

Bank Dr

Dr11 GM Kit
Dr12 Power Kit
Dr13 Analog Kit
Dr14 Jazz Kit
Dr15 Brush Kit
Dr16 Perc Kit1
Dr17 Dance Kit
Orch Kit* (IXD-00P: AMERICA / GERMAN / JAPAN) (IXD-01P: IX_IFD)
Dr18 PowerKit 2 (IXD-00P: ITALY_I5) DK WS 2 (IXD-00P: UK)
Dr21 Dance Kit
Dr22 Orch Kit
Dr23 Funky Kit
Dr24 House Kit
Dr25 Rave Kit
Dr26 GP Kit
Dr27 Latin Kit
Dr28 Perc Kit 2
Dr31 MovieKit
Dr32 i1FunkyKit
Dr33 LATIN Dr
Dr34 LATIN Per
Dr35 Steam'in
Dr36 On'n'OFF!*
Dr37 BitMessed*
Dr38 16beat Kit
Dr41 Bossa Kit
Dr42 Samba Kit
Dr43 World Kit
Dr44 Gypsy Kit

U11 GrandPiano: PCM stereo piano

Drum Kits

D:1 User Kit 1

(IXD-00P: JAPAN/UK/ITALY_15/AMERICA/GERMAN)
(IXD-01P: IX_IFD)

#	Inst	Key	Excl
#00	006:Dance Kick	C2	—
#01	036:Side Stick	C#2	—
#02	030:Syn Snare2	D2	—
#03	094:Hand Claps	D#2	—
#04	022:Ambi.Snare	E2	—
#05	060:ProcessTom	F2	—
#06	048:Tite HH	F#2	EX1
#07	060:ProcessTom	G2	—
#08	050:Pedal HH	G#2	EX1
#09	060:ProcessTom	A2	—
#10	049:Open HH	A#2	EX1
#11	060:ProcessTom	B2	—
#12	060:ProcessTom	C3	—
#13	040:Crash Cym	C#3	—
#14	060:ProcessTom	D3	—
#15	054:Ride Edge	D#3	—
#16	042:China Cym	E3	—
#17	055:Ride Cup	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	054:Ride Edge	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—
#33	081:Cabasa	A4	—
#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpenTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	002:Ambi.Kick	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—
#49	147:Bell Tree	C6	—
#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:Side Stick	D6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—
#53	021:TightSnare	A1	—
#54	011:Syn Kick 2	G1	—
#55	018:PicloSnare	F1	—
#56	003:Crisp Kick	E1	—
#57	049:Open HH	F#1	EX1
#58	036:Side Stick	G#1	—
#59	023:Rev Snare	A#1	—

D:2 User Kit 2

(IXD-00P: JAPAN/AMERICA/GERMAN)
(IXD-01P: IX_IFD)

#	Inst	Key	Excl
#00	013:Orch B.Drm	C2	—
#01	036:Side Stick	C#2	—
#02	025:RollSnare2	D2	—
#03	107:Castanet	D#2	—
#04	025:RollSnare2	E2	—
#05	No DrumSample	F2	—
#06	No DrumSample	F#2	—
#07	No DrumSample	G2	—
#08	No DrumSample	G#2	—
#09	No DrumSample	A2	—
#10	No DrumSample	A#2	—
#11	No DrumSample	B2	—
#12	No DrumSample	C3	—
#13	No DrumSample	C#3	—
#14	No DrumSample	D3	—
#15	No DrumSample	D#3	—
#16	No DrumSample	E3	—
#17	152:Timpani	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	046:Orch Crash	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—
#33	081:Cabasa	A4	—
#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpenTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	005:Real Kick	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—
#49	147:Bell Tree	C6	—
#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:Side Stick	D6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—
#53	048:Tite HH	D#1	EX1
#54	049:Open HH	F1	EX1
#55	054:Ride Edge	F#1	—
#56	050:Pedal HH	E1	EX1
#57	No DrumSample	D1	EX1
#58	No DrumSample	G#1	—
#59	No DrumSample	A#1	—

D:2 User Kit 2

(IXD-00P: ITALY_15)

#	Inst	Key	Excl
#00	009:Metal Kick	C2	—
#01	036:Side Stick	C#2	—
#02	028:PowerSnare	D2	—
#03	094:Hand Claps	D#2	—
#04	027:GatedSnare	E2	—
#05	060:ProcessTom	F2	—
#06	048:Tite HH	F#2	EX1
#07	060:ProcessTom	G2	—
#08	050:Pedal HH	G#2	EX1
#09	060:ProcessTom	A2	—
#10	049:Open HH	A#2	EX1
#11	060:ProcessTom	B2	—
#12	060:ProcessTom	C3	—
#13	040:Crash Cym	C#3	—
#14	060:ProcessTom	D3	—
#15	056:Ride Cym 1	D#3	—
#16	042:China Cym	E3	—
#17	057:Ride Cym 2	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	056:Ride Cym 1	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—
#33	081:Cabasa	A4	—
#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpenTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	007:Gated Kik	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—
#49	147:Bell Tree	C6	—
#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:Side Stick	D6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—
#53	021:TightSnare	A1	—
#54	000:Fat Kick	G1	—
#55	026:Rock Snare	F1	—
#56	002:Ambi.Kick	E1	—
#57	049:Open HH	F#1	EX1
#58	109:Timbales	G#1	—
#59	023:Rev Snare	A#1	—

D2 User Kit 2

(IXD-00P: UK)

#	Inst	Key	Excl
#00	002:Ambi.Kick	C2	—
#01	028:PowerSnare	C#2	—
#02	027:GatedSnare	D2	—
#03	014:Snare 1	D#2	—
#04	058:Tom Hi	E2	—
#05	059:Tom Lo	F2	—
#06	081:Cabasa	F#2	—
#07	058:Tom Hi	G2	—
#08	085:Tambourine	G#2	—
#09	059:Tom Lo	A2	—
#10	086:Cowbell	A#2	—
#11	037:Syn Rim	B2	—
#12	004:Punch Kick	C3	—
#13	033:BrushSwish	C#3	—
#14	032:Brush Slap	D3	—
#15	032:Brush Slap	D#3	—
#16	059:Tom Lo	E3	—
#17	059:Tom Lo	F3	—
#18	048:Tite HH	F#3	EX1
#19	059:Tom Lo	G3	—
#20	050:Pedal HH	G#3	EX1
#21	091:WoodBlock1	A3	—
#22	049:Open HH	A#3	EX1
#23	094:Hand Claps	B3	—
#24	003:Crisp Kick	C4	—
#25	057:Ride Cym 2	C#4	—
#26	019:Soft Snare	D4	—
#27	055:Ride Cup	D#4	—
#28	063:Syn Tom 2	E4	—
#29	063:Syn Tom 2	F4	—
#30	044:Splash Cym	F#4	—
#31	063:Syn Tom 2	G4	—
#32	041:Crash LP	G#4	—
#33	104:Vibraslap	A4	—
#34	040:Crash Cym	A#4	—
#35	107:Castanet	B4	—
#36	067:Hi Bongo	C5	—
#37	066:Lo Bongo	C#5	—
#38	072:Slap Conga	D5	—
#39	071:Open Conga	D#5	—
#40	076:Baya 2	E5	—
#41	106:Guiro L	F5	—
#42	103:Open Cuica	F#5	—
#43	089:Hi Timbal	G5	—
#44	089:Hi Timbal	G#5	—
#45	065:Agogo	A5	—
#46	084:OpenTriang	A#5	—
#47	150:Whistle S	B5	—
#48	012:Syn Kick 3	C6	—
#49	145:BrushNoise	C#6	—
#50	030:Syn Snare2	D6	—
#51	038:VocalSnr 1	D#6	—
#52	038:VocalSnr 1	E6	—
#53	038:VocalSnr 1	F6	—
#54	048:Tite HH	F#6	—
#55	038:ocalSnr 1	G6	—
#56	048:Tite HH	G#6	—
#57	088:R-Timbal	A6	—
#58	096:Zap 1	A#6	—
#59	150:Whistle S	B6	—

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

D:3 GMStandard

D:4 Power Kit

D:5 Analog Kit

D:6 Jazz Kit

#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl
#00	008:ProcesKick	C2	—	#00	009:Metal Kick	C2	—	#00	010:Syn Kick 1	C2	—	#00	001:Rock Kick	C2	—
#01	036:Side Stick	C#2	—	#01	036:Side Stick	C#2	—	#01	037:Syn Rim	C#2	—	#01	036:Side Stick	C#2	—
#02	026:Rock Snare	D2	—	#02	028:PowerSnare	D2	—	#02	029:Syn Snare1	D2	—	#02	019:Soft Snare	D2	—
#03	094:Hand Claps	D#2	—	#03	094:Hand Claps	D#2	—	#03	095:Syn Claps	D#2	—	#03	094:Hand Claps	D#2	—
#04	020:LightSnare	E2	—	#04	027:GatedSnare	E2	—	#04	020:LightSnare	E2	—	#04	015:Snare 2	E2	—
#05	059:Tom Lo	F2	—	#05	060:ProcessTom	F2	—	#05	062:SynTom1 Lo	F2	—	#05	059:Tom Lo	F2	—
#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	051:CloseSynHH	F#2	EX1	#06	048:Tite HH	F#2	EX1
#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	060:ProcessTom	G2	—	#07	062:SynTom1 Lo	G2	—	#07	059:Tom Lo	G2	—
#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	051:CloseSynHH	G#2	EX1	#08	050:Pedal HH	G#2	EX1
#09	059:Tom Lo	A2	—	#09	060:ProcessTom	A2	—	#09	062:SynTom1 Lo	A2	—	#09	059:Tom Lo	A2	—
#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	052:Open SynHH	A#2	EX1	#10	049:Open HH	A#2	EX1
#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	060:ProcessTom	B2	—	#11	062:SynTom1 Lo	B2	—	#11	058:Tom Hi	B2	—
#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	060:ProcessTom	C3	—	#12	062:SynTom1 Lo	C3	—	#12	058:Tom Hi	C3	—
#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	052:Open SynHH	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—
#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	060:ProcessTom	D3	—	#14	062:SynTom1 Lo	D3	—	#14	058:Tom Hi	D3	—
#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	057:Ride Cym 2	D#3	—
#16	042:China Cym	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—
#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	056:Ride Cym 1	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	087:SynCowbell	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	054:Ride Edge	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	061:SynTom1 Hi	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	061:SynTom1 Hi	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—	#28	061:SynTom1 Hi	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—
#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—
#34	080:Maracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—	#34	082:SynMaracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—	#39	070:Syn Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	084:OpenTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	005:Real Kick	B1	—	#47	007:Gated Kik	B1	—	#47	003:Crisp Kick	B1	—	#47	004:Punch Kick	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—
#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	147:Bell Tree	C6	—
#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:Side Stick	D6	—	#51	036:Side Stick	D6	—	#51	036:Side Stick	D6	—	#51	136:Side Stick	D6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	154:Taiko Lo	D#6	—
#53	014:Snare 1	A1	EX6	#53	021:TightSnare	A1	—	#53	022:Ambi.Snare	A1	—	#53	025:RollSnare2	A1	EX6
#54	000:Fat Kick	G1	—	#54	007:Gated Kik	G1	—	#54	006:Dance Kick	G1	—	#54	002:Ambi.Kick	G1	—
#55	016:Snare 3	F1	—	#55	026:Rock Snare	F1	—	#55	003:Syn Snare2	F1	—	#55	017:Snare 4	F1	—
#56	001:Rock Kick	E1	—	#56	002:Ambi.Kick	E1	—	#56	012:Syn Kick 3	E1	—	#56	003:Crisp Kick	E1	—
#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	052:Open SynHH	F#1	EX1	#57	049:Open HH	F#1	EX1
#58	109:Timbales	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—
#59	024:RollSnare1	A#1	EX6	#59	023:Rev Snare	A#1	—	#59	023:Rev Snare	A#1	—	#59	024:RollSnare1	A#1	EX6

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

D:7 Brush Kit

D:8 Percussion

D:9 Movie Kit

D:10 1Funky Kit

#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl
#00	001:Rock Kick	C2	—	#00	069:Claves	C2	—	#00	024:RollSnare 1	A#1	EX2	#00	002:Ambi Kick	C2	—
#01	036:Side Stick	C#2	—	#01	092:WoodBlock2	C#2	—	#01	048:Tite HH	D#1	EX1	#01	036:SideStick	C#2	—
#02	035:Brush Tap	D2	—	#02	086:Cowbell	D2	—	#02	000:Fat Kick	E1	—	#02	020:LightSnare	D2	—
#03	032:Brush Slap	D#2	—	#03	091:WoodBlock1	D#2	—	#03	016:Snare 3	F1	EX4	#03	094:HandClaps	D#2	—
#04	033:BrushSwish	E2	—	#04	107:Castanet	E2	—	#04	054:Ride Edge	F#1	—	#04	015:Snare 2	E2	—
#05	064:Brush Tom	F2	—	#05	076:Baya 2	F2	—	#05	004:Punch Kick	G1	—	#05	059:Tom Lo	F2	—
#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	081:Cabasa	F#2	—	#06	016:Snare 3	A1	EX4	#06	048:Tite HH	F#2	EX1
#07	064:Brush Tom	G2	—	#07	075:Baya 1	G2	—	#07	013:Orch B.Drm	B1	—	#07	059:Tom Lo	G2	—
#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	080:Maracas	G#2	—	#08	013:Orch B.Drm	C2	—	#08	049:Open HH	G#2	EX1
#09	064:Brush Tom	A2	—	#09	076:Baya 2	A2	—	#09	107:Castanet	C#2	—	#09	059:Tom Lo	A2	—
#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	081:Cabasa	A#2	—	#10	025:RollSnare 2	D2	EX2	#10	049:Open HH	A#2	EX1
#11	064:Brush Tom	B2	—	#11	079:Tabla 3	B2	EX1	#11	024:RollSnare 1	D#2	EX2	#11	058:Tom Hi	B2	—
#12	064:Brush Tom	C3	—	#12	078:Tabla 2	C3	EX1	#12	025:RollSnare 2	E2	EX2	#12	058:Tom Hi	C3	—
#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	104:Vibraslap	C#3	—	#13	No DrumSample	F2	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—
#14	064:Brush Tom	D3	—	#14	077:Tabla 1	D3	EX1	#14	046:Orch Clash	F#2	EX3	#14	058:Tom Hi	D3	—
#15	057:Ride Cym 2	D#3	—	#15	083:MuteTriang	D#3	EX3	#15	No DrumSample	G2	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—
#16	042:China Cym	E3	—	#16	013:Orch B.Drm	E3	—	#16	085:Tambourine	G#2	—	#16	042:China Cym	E3	—
#17	056:Ride Cym 1	F3	—	#17	084:OpenTriang	F3	EX3	#17	No DrumSample	A2	—	#17	055:Ride Cup	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	105:Guiro S	F#3	EX2	#18	046:Orch Crash	A#2	EX3	#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	149:JingleBell	G3	—	#19	No DrumSample	B2	—	#19	044:Splash Cym	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	106:Guiro L	G#3	EX2	#20	No DrumSample	C3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	147:Bell Tree	A3	—	#21	040:Crash Cym	C#3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	101:Thing	A#3	—	#22	No DrumSample	D3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	054:Ride Edge	B3	—	#23	080:Maracas	B3	—	#23	057:Ride Cym 2	D#3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	094:Hand Claps	C4	—	#24	No DrumSample	E3	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	095:yn Claps	C#4	—	#25	040:Clash Cym	F3	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	099:Scratch Lo	D4	—	#26	085:Tambourine	F#3	—	#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	098:Scratch Hi	D#4	—	#27	044:Splash Cym	G3	EX2	#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—	#28	100:ScratchDbl	E4	—	#28	107:Castanet	G#3	EX2	#28	071:Open Conga	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	150:Whistle S	F4	EX4	#29	044:Splash Cym	A3	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	151:Whistle L	F#4	EX4	#30	104:Vibraslap	A#3	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—	#31	072:Slap Conga	G4	—	#31	056:Ride Cym 1	B3	—	#31	065:Agogo	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—	#32	074:Mute Conga	G#4	—	#32	091:WoodBlock1	C4	—	#32	065:Agogo	G#4	—
#33	081:Cabasa	A4	—	#33	071:Open Conga	A4	—	#33	085:Tambourine	C#4	—	#33	081:Cabasa	A4	—
#34	080:Maracas	A#4	—	#34	071:Open Conga	A#4	—	#34	084:OpenTriang	D4	—	#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	102:Mute Cuica	B4	—	#35	071:OpenConga	D#4	—	#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	103:Open Cuica	C5	—	#36	071:OpenConga	E4	—	#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	109:Timbales	C#5	—	#37	089:Hi Timbal	F4	—	#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	088:R-Timbal	D5	—	#38	090:Lo Timbal	F#4	—	#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—	#39	089:Hi Timbal	D#5	—	#39	092:WoodBlock2	G4	—	#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	090:Lo Timbal	E5	—	#40	085:Tambourine	G#4	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	070:Syn Claves	F5	—	#41	127:Gamelan1	A4	EX3	#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	087:SynCowbell	F#5	—	#42	080:Maracas	A#4	—	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	108:FingerSnap	G5	—	#43	083:MuteTriang	B4	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	153:Taiko Hi	G#5	—	#44	084:OpenTriang	C5	EX4	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	154:Taiko Lo	A5	—	#45	105:Guiro S	C#5	EX5	#45	084:OpeTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	097:Zap 2	A#5	—	#46	106:Guiro L	D5	EX5	#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	004:Punch Kick	B1	—	#47	093:WoodBlock3	B1	—	#47	154:Taiko Lo	D#5	—	#47	000:Fat Kick	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—	#48	024:RollSnare1	B5	EX5	#48	092:WoodBlock2	E5	—	#48	149:JingleBell	B5	—
#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	025:RollSnare2	C6	EX5	#49	154:Taiko Lo	F5	—	#49	147:BellTree	E6	—
#50	107:Castanet	C#6	—	#50	046:Orch Crash	C#6	EX6	#50	102:Mute Cuica	F#5	EX6	#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:Side Stick	D6	—	#51	046:Orch Crash	D6	EX6	#51	103:OpenCuica	G5	EX6	#51	051:CloseSynHH	F6	EX6
#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	161:Orch Hit	A7	—	#52	083:MuteTriang	G#5	EX4	#52	052:OpenSynHH	G6	EX6
#53	032:Brush Slap	A1	EX6	#53	068:Slap Bongo	A#1	—	#53	084:OpenTriang	A5	EX4	#53	018:PiccoloSnare	F1	—
#54	002:Ambi Kick	G1	—	#54	065:Agogo	A1	—	#54	147:Bell Tree	A#5	EX3	#54	010:SynKick 1	G1	—
#55	108:FingerSnap	F1	—	#55	038:VocalSnr 1	G#1	—	#55	149:Jingle Bell	B5	—	#55	029:SynSnare 1	A1	—
#56	003:Crisp Kick	E1	—	#56	065:Agogo	G1	—	#56	147:Bell Tree	C6	—	#56	003:Crisp Kick	E1	—
#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	067:Hi Bongo	E1	—	#57	107:Castanet	C#6	EX2	#57	048:Tite HH	F#1	EX1
#58	109:Timbales	G#1	—	#58	066:Lo Bongo	F1	—	#58	163:Metronome2	D6	—	#58	109:Timbales	G#1	—
#59	024:RollSnare1	A#1	EX6	#59	085:Tambourine	F#1	—	#59	162:Metronome1	D#6	—	#59	023:Rev Snare	A#1	—

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

D:11 Dance Kit

D:12 Orch Kit

D:13 Funky Kit

D:14 House Kit

#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl
#00	006:Dance Kick	C2	—	#00	013:Orch B.Drm	C2	—	#00	002:Ambi Kick	C2	—	#00	010:Syn Kick 1	C2	—
#01	036:Side Stick	C#2	—	#01	036:Side Stick	C#2	—	#01	036:SideStick	C#2	—	#01	108:FingerSnap	C#2	—
#02	030:Syn Snare2	D2	—	#02	025:RollSnare2	D2	—	#02	020:LightSnare	D2	—	#02	030:SynSnare 2	D2	—
#03	094:Hand Claps	D#2	—	#03	107:Castanet	D#2	—	#03	094:HandClaps	D#2	—	#03	095:SynClaps	D#2	—
#04	022:Ambi.Snare	E2	—	#04	025:RollSnare2	E2	—	#04	015:Snare 2	E2	—	#04	022:Ambi-Snare	E2	—
#05	060:ProcessTom	F2	—	#05	No DrumSample	F2	—	#05	059:Tom Lo	F2	—	#05	060:ProcessTom	F2	—
#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	No DrumSample	F#2	—	#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	048:Tite HH	F#2	—
#07	060:ProcessTom	G2	—	#07	No DrumSample	G2	—	#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	052:OpenSynHH	G2	—
#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	No DrumSample	G#2	—	#08	049:Open HH	G#2	EX1	#08	050:Petdal HH	G#2	—
#09	060:ProcessTom	A2	—	#09	No DrumSample	A2	—	#09	059:Tom Lo	A2	—	#09	060:ProcessTom	A2	—
#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	No DrumSample	A#2	—	#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	052:OpenSynHH	A#2	—
#11	060:ProcessTom	B2	—	#11	No DrumSample	B2	—	#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	051:CloseSynHH	B2	—
#12	060:ProcessTom	C3	—	#12	No DrumSample	C3	—	#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	060:ProcessTom	C3	—
#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	No DrumSample	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	040:Clash Cym	C#3	—
#14	060:ProcessTom	D3	—	#14	No DrumSample	D3	—	#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	060:ProcessTom	D3	—
#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	No DrumSample	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—
#16	042:China Cym	E3	—	#16	No DrumSample	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—
#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	152:Timpani	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	049:Open HH	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	054:Ride Edge	B3	—	#23	046:Orch Crash	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	054:Ride Edge	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	090:Lo Timbal	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—
#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—
#34	080:Maracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:MuteCuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:OpenCuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	084:OpeTriang	A5	EX5	#45	084:OpenTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	002:Ambi.Kick	B1	—	#47	005:Real Kick	B1	—	#47	000:Fat Kick	B1	—	#47	000:Fat Kick	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—	#48	052:Open SynHH	B5	—
#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	147:BellTree	E6	—	#49	147:Bell Tree	C6	—
#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:Side Stick	D6	—	#51	036:Side Stick	D6	—	#51	051:CloseSynHH	F6	EX6	#51	036:Side Stick	D6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	052:OpenSynHH	G6	EX6	#52	154:Taiko Lo	D#6	—
#53	021:TightSnare	A1	—	#53	048:Tite HH	D#1	EX1	#53	018:PiccoloSnare	F1	—	#53	021:TightSnare	A1	—
#54	011:Syn Kick 2	G1	—	#54	049:Open HH	F1	EX1	#54	010:SynKick 1	G1	—	#54	002:Ambi-Kick	G1	—
#55	018:PiccoloSnare	F1	—	#55	054:Ride Edge	F#1	—	#55	029:SynSnare 1	A1	—	#55	018:PiccoloSnare	F1	—
#56	003:Crisp Kick	E1	—	#56	050:Pedal HH	E1	EX1	#56	003:Crisp Kick	E1	—	#56	003:Crisp Kick	E1	—
#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	No DrumSample	D1	EX1	#57	048:Tite HH	F#1	EX1	#57	049:Open HH	F#1	—
#58	036:Side Stick	G#1	—	#58	No DrumSample	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—	#58	036:Side Stick	G#1	—
#59	023:Rev Snare	A#1	—	#59	No DrumSample	A#1	—	#59	023:Rev Snare	A#1	—	#59	023:Rev Snare	A#1	—

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

D:15 Rave Kit

D:16 GP Kit

D:17 Latin Kit

D:18 Perc Kit 2

#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl
#00	010:Syn Kick 1	C2	—	#00	005:Real Kick	C2	—	#00	008:ProcesKick	C2	—	#00	069:Claves	C2	—
#01	002:Ambi.Kick	C#1	—	#01	036:Side Stick	C#2	—	#01	036:Side Stick	C#2	—	#01	092:WoodBlock2	C#2	—
#02	012:Syn Kick 3	E1	—	#02	026:Rock Snare	D2	EX6	#02	026:Rock Snare	D2	EX6	#02	086:Cowbell	D2	—
#03	007:Gated Kik	D#5	—	#03	095:Syn Claps	D#2	—	#03	094:Hand Claps	D#2	—	#03	091:WoodBlock1	D#2	—
#04	006:Dance Kick	B1	—	#04	020:LightSnare	E2	EX4	#04	020:LightSnare	E2	EX6	#04	107:Castanet	E2	—
#05	010:Syn Kick 1	C1	—	#05	059:Tom Lo	F2	—	#05	059:Tom Lo	F2	—	#05	076:Baya 2	F2	—
#06	011:Syn Kick 2	G1	—	#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	081:Cabasa	F#2	—
#07	030:Syn Snare2	D2	—	#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	075:Baya 1	G2	—
#08	029:Syn Snare1	F1	—	#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	080:Maracas	G#2	—
#09	029:Syn Snare1	C#2	—	#09	059:Tom Lo	A2	—	#09	059:Tom Lo	A2	—	#09	076:Baya 2	A2	—
#10	060:ProcessTom	F2	—	#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	081:Cabasa	A#2	—
#11	021:TightSnare	G#3	—	#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	079:Tabla 3	B2	EX1
#12	144:Stadium	E2	—	#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	078:Tabla 2	C3	EX1
#13	018:PicloSnare	E5	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	104:Vibraslap	C#3	—
#14	015:Snare 2	D1	—	#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	077:Tabla 1	D3	EX1
#15	027:GatedSnare	A1	—	#15	057:Ride Cym 2	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	083:MuteTriang	D#3	EX3
#16	095:Syn Claps	D#2	—	#16	056:Ride Cym 1	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—	#16	013:Orch B.Drm	E3	—
#17	086:Cowbell	G#4	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	084:OpenTriang	F3	EX3
#18	048:Tite HH	G#2	EX1	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	105:Guiro S	F#3	EX2
#19	051:CloseSynHH	G3	EX2	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	105:Guiro S	G3	—
#20	050:Pedal HH	A#4	EX1	#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	106:Guiro L	G#3	EX2
#21	052:Open SynHH	F3	EX2	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	147:Bell Tree	A3	—
#22	049:Open HH	A#2	EX1	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	080:Maracas	A#3	—
#23	084:OpenTriang	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	080:Maracas	B3	—
#24	040:Crash Cym	C#3	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	094:Hand Claps	C4	—
#25	044:Splash Cym	D3	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	095:Syn Claps	C#4	—
#26	084:OpenTriang	A3	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	099:Scratch Lo	D4	—
#27	085:Tambourine	F#3	—	#27	072:Slap Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	098:Scratch Hi	D#4	—
#28	144:Stadium	A#3	—	#28	071:Open Conga	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—	#28	100:ScratchDbl	E4	—
#29	071:Open Conga	C#4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	150:Whistle S	F4	EX4
#30	071:Open Conga	D4	—	#30	089:Hi Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	151:Whistle L	F#4	EX4
#31	072:Slap Conga	D#4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	072:Slap Conga	G4	—
#32	049:Open HH	E4	EX1	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	074:Mute Conga	G#4	—
#33	074:Mute Conga	C#5	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	071:Open Conga	A4	—
#34	074:Mute Conga	F4	—	#34	082:SynMaracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—	#34	071:Open Conga	A#4	—
#35	073:Palm Conga	F#4	—	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	102:Mute Cuica	B4	—
#36	066:Lo Bongo	G4	—	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	109:Timbales	C5	—
#37	087:SynCowbell	D5	—	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	109:Timbales	C#5	—
#38	068:Slap Bongo	B4	—	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	088:R-Timbal	D5	—
#39	070:Syn Claves	C5	—	#39	070:Syn Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—	#39	089:Hi Timbal	D#5	—
#40	082:SynMaracas	G6	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	090:Lo Timbal	E5	—
#41	098:Scratch Hi	F5	—	#41	092:WoodBlock2	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	070:Syn Claves	F5	—
#42	108:FingerSnap	F#5	—	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	087:SynCowbell	F#5	—
#43	099:Scratch Lo	C#6	—	#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	108:FingerSnap	G5	—
#44	139:Gt Scratch	A4	—	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	153:Taiko Hi	G#5	—
#45	100:ScratchDbl	C6	—	#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	154:Taiko Lo	A5	—
#46	049:Open HH	A#5	EX1	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	097:Zap 2	A#5	—
#47	084:OpenTriang	B5	—	#47	000:Fat Kick	B1	—	#47	005:Real Kick	B1	—	#47	093:WoodBlock3	B1	—
#48	102:Mute Cuica	D#3	—	#48	082:SynMaracas	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—	#48	024:RollSnare1	B5	EX5
#49	103:Open Cuica	F#2	—	#49	091:WoodBlock1	C6	—	#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	025:RollSnare2	C6	EX5
#50	096:Zap 1	D6	—	#50	108:FingerSnap	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	046:Orch Crash	C#6	EX6
#51	097:Zap 2	D#6	—	#51	144:Stadium	D6	—	#51	036:Side Stick	D6	—	#51	046:Orch Crash	D6	EX6
#52	094:Hand Claps	E6	—	#52	147:Bell Tree	D#6	—	#52	029:Syn Snare1	D0	—	#52	161:Orch Hit	A7	—
#53	135:Pole	F6	—	#53	015:Snare 2	A1	EX6	#53	014:Snare 1	A1	EX6	#53	068:Slap Bongo	A#1	—
#54	146:Gt Slide	F#6	—	#54	002:Ambi.Kick	G1	—	#54	000:Fat Kick	G1	—	#54	086:Cowbell	A1	—
#55	063:Syn Tom 2	G2	—	#55	027:GatedSnare	F1	EX6	#55	016:Snare 3	F1	EX6	#55	038:VocalSnr 1	G#1	—
#56	063:Syn Tom 2	A2	—	#56	001:Rock Kick	E1	—	#56	004:Punch Kick	E1	—	#56	086:Cowbell	G1	—
#57	063:Syn Tom 2	B2	—	#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	067:Hi Bongo	E1	—
#58	063:Syn Tom 2	C3	—	#58	109:Timbales	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—	#58	066:Lo Bongo	F1	—
#59	030:Syn Snare2	G8	—	#59	024:RollSnare1	A#1	EX6	#59	024:RollSnare1	A#1	EX6	#59	085:Tambourine	F#1	—

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

D:19 LATIN Dr

D:20 LATIN Per

D:21 Steam in

D:22 iTRave Kit

#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl
#00	008:ProcessTom	C2	—	#00	069:Claves	C2	—	#00	010:Syn Kick 1	C2	—	#00	010:Syn Kick 1	C2	—
#01	036:SideStick	C#2	—	#01	092:WoodBlock2	C#2	—	#01	108:FingerSnap	C#2	—	#01	002:Ambi.Kick	C#1	—
#02	026:Rock Snare	D2	EX6	#02	086:Cowbell	D2	—	#02	030:SynSnare 2	D2	—	#02	012:Syn Kick 3	E1	—
#03	094:HandClaps	D#2	—	#03	091:WoodBlock1	D#2	—	#03	095:SynClaps	D#2	—	#03	007:Gated Kik	D#5	—
#04	020:LightSnare	E2	EX6	#04	107:Castanet	E2	—	#04	022:Ambi-Snare	E2	—	#04	006:Dance Kick	B1	—
#05	059:Tom Lo	F2	—	#05	076:Baya 2	F2	—	#05	060:ProcessTom	F2	—	#05	005:Real Kick	C1	—
#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	081:Cabasa	F#2	—	#06	048:Tite HH	F#2	—	#06	011:Syn Kick 2	G1	—
#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	075:Baya 1	G2	—	#07	052:OpenSynHH	G2	—	#07	030:Syn Snare2	D2	—
#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	080:Maracas	G#2	—	#08	050:Petdal HH	G#2	—	#08	029:Syn Snare1	F1	—
#09	059:Tom Lo	A2	—	#09	076:Baya 2	A2	—	#09	060:ProcessTom	A2	—	#09	029:Syn Snare1	C#2	—
#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	081:Cabasa	A#2	—	#10	052:OpenSynHH	A#2	—	#10	060:ProcessTom	F2	—
#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	079:Tabla 3	B2	—	#11	051:CloseSynHH	B2	—	#11	021:TightSnare	G#3	—
#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	078:Tabla 2	C3	—	#12	060:ProcessTom	C3	—	#12	020:LightSnare	E2	—
#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	104:Vibraslap	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	018:PicloSnare	E5	—
#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	077:Tabla 1	D3	—	#14	060:ProcessTom	D3	—	#14	015:Snare 2	D1	—
#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	083:MuteTriang	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	027:GatedSnare	A1	—
#16	042:China Cym	E3	—	#16	013:Orch B.Drm	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—	#16	095:Syn Claps	D#2	—
#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	084:Open Triang	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	086:Cowbell	G#4	—
#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	105:Guiro S	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	048:Tite HH	G#2	—
#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	149:JingleBell	G3	—	#19	049:Open HH	G3	—	#19	051:CloseSynHH	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	106:Guiro L	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	050:Pedal HH	A#4	—
#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	147:Bell Tree	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	052:Open SynHH	F3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	101:Thing	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	049:Open HH	A#2	—
#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	080:Maracas	B3	—	#23	054:Ride Edge	B3	—	#23	084:OpenTriang	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	094:HandClaps	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	040:Crash Cym	C#3	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	095:Syn Claps	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	044:Splash Cym	D3	—
#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	099:Scratch Lo	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	084:OpenTriang	A3	—
#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	098:Scratch Hi	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	085:Tambourine	F#3	—
#28	071:Open Conga	E4	—	#28	100:Scratch Dbl	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—	#28	144:Stadium	A#3	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	150:Whistle S	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	071:Open Conga	C#4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	151:Whistle L	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	071:Open Conga	D4	—
#31	065:Agogo	G4	—	#31	072:Slap Conga	G4	—	#31	090:Lo Timbal	G4	—	#31	072:Slap Conga	D#4	—
#32	065:Agogo	G#4	—	#32	074:Mute Conga	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	049:Open HH	E4	—
#33	081:Cabasa	A4	—	#33	071:Open Conga	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	074:Mute Conga	C#5	—
#34	080:Maracas	A#4	—	#34	071:Open Conga	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—	#34	074:Mute Conga	F4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	102:Mute Cuica	B4	—	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	073:Palm Conga	F#4	—
#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	103:Open Cuica	C5	—	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	066:Lo Bongo	G4	—
#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	109:Timbales	C#5	—	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	087:SynCowbell	D5	—
#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	088:R-Timbal	D5	—	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	068:Slap Bongo	B4	—
#39	069:Claves	D#5	—	#39	089:Hi Timbal	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—	#39	070:Syn Claves	C5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	090:Lo Timbal	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	082:SynMaracas	G6	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	070:SynClaves	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	098:Scratch Hi	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	087:SynCowbell	F#5	—	#42	102:MuteCuica	F#5	EX4	#42	108:FingerSnap	F#5	—
#43	103:Open Cuica	C#6	EX4	#43	108:FingerSnap	G5	—	#43	103:OpenCuica	G5	EX4	#43	099:Scratch Lo	C#6	—
#44	083:MuteTriang	A4	EX5	#44	153:Taiko Hi	G#5	—	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	139:Gt Scratch	A4	—
#45	084:OpeTriang	C6	EX5	#45	154:Tiko Lo	A5	—	#45	084:OpenTriang	A5	EX5	#45	100:ScratchDbl	C6	—
#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	097:Zap 2	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	049:Open HH	A#5	—
#47	005:Real Kick	B1	—	#47	093:WoodBlock3	B1	—	#47	000:Fat Kick	B1	—	#47	084:OpenTriang	B5	—
#48	149:JingleBell	B5	—	#48	024:Roll Snare 1	B5	—	#48	052:Open SynHH	B5	—	#48	102:Mute Cuica	D#3	—
#49	147:BellTree	C6	—	#49	025:Roll Snare 2	C6	—	#49	147:Bell Tree	C6	—	#49	103:Open Cuica	F#2	—
#50	107:Castanet	C#6	—	#50	046:Orch Crash	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	096:Zap 1	D6	—
#51	036:SideStick	D6	—	#51	046:Orch Crash	D6	—	#51	036:Side Stick	D6	—	#51	097:Zap 2	D#6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	161:Orch Hit	A7	—	#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	094:Hand Claps	E6	—
#53	014:Snare 1	A1	EX6	#53	068:Slap Bongo	A#1	—	#53	021:TightSnare	A1	—	#53	135:Pole	F6	—
#54	000:Fat Kick	G1	—	#54	086:Cow Bell	A1	—	#54	002:Ambi-Kick	G1	—	#54	147:Bell Tree	F#6	—
#55	016:Snare 3	F1	EX6	#55	038:VocalSnr1	G#1	—	#55	018:Open HH	F1	—	#55	063:Syn Tom 2	G2	—
#56	001:Rock Kick	E1	—	#56	086:Cowbell	G1	—	#56	003:Crisp Kick	E1	—	#56	063:Syn Tom 2	A2	—
#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	067:Hi Bongo	E1	—	#57	049:Open HH	F#1	—	#57	063:Syn Tom 2	B2	—
#58	109:Timbales	G#1	—	#58	066:Lo Bongo	F1	—	#58	036:Side Stick	G#1	—	#58	063:Syn Tom 2	C3	—
#59	024:RollSnare	A#1	EX6	#59	085:Tambourine	F#1	—	#59	023:Rev Snare	A#1	—	#59	030:Syn Snare2	G8	—

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

D:23 16 Beat Kit

D:24 Bossa Kit

D:25 Samba Kit

D:26 World Kit

No.	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl	#	Inst	Key	Excl
#00	008:ProcessTom	C2	—	#00	013:Orch B.Drm	C2	—	#00	008:ProcessTom	C2	—	#00	008:ProcessTom	C2	—
#01	036:SideStick	C#2	—	#01	036:SideStick	C#2	—	#01	036:SideStick	C#2	—	#01	036:SideStick	C#2	—
#02	026:Rock Snare	D2	EX6	#02	019:SoftSnare	D2	EX6	#02	026:Rock Snare	D2	—	#02	026:Rock Snare	D2	EX6
#03	094:HandClaps	D#2	—	#03	094:HandClaps	D#2	—	#03	094:HandClaps	D#2	—	#03	094:HandClaps	D#2	—
#04	020:LightSnare	E2	EX6	#04	020:LightSnare	E2	EX6	#04	020:LightSnare	E2	—	#04	020:LightSnare	E2	EX6
#05	059:Tom Lo	F2	—	#05	063:Sym Tom 2	F2	—	#05	059:Tom Lo	F2	—	#05	063:Syn Tom 2	F2	—
#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	048:Tite HH	F#2	EX1	#06	048:Tite HH	F#2	EX1
#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	059:Tom Lo	G2	—	#07	059:Tom Lo	G2	—
#08	050:Pedal HH	G#2	EX1	#08	049:Open HH	G3#	EX1	#08	050:Pedal HH	G3#	EX1	#08	050:Pedal HH	G3#	EX1
#09	059:Tom Lo	A2	—	#09	063:Syn Tom 2	A2	—	#09	059:Tom Lo	A2	—	#09	063:Syn Tom 2	A2	—
#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	049:Open HH	A#2	EX1	#10	049:Open HH	A#2	EX1
#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	058:Tom Hi	B2	—	#11	058:Tom Hi	B2	—
#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	058:Tom Hi	C3	—	#12	058:Tom Hi	C3	—
#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—	#13	040:Crash Cym	C#3	—
#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	058:Tom Hi	D3	—	#14	058:Tom Hi	D3	—
#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—	#15	054:Ride Edge	D#3	—
#16	042:China Cym	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—	#16	042:China Cym	E3	—
#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—	#17	055:Ride Cup	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—	#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—	#19	044:Splash Cym	G3	—
#20	087:SynCowbell	G#3	—	#20	087:SynCowbell	G#3	—	#20	086:Cowbell	G#3	—	#20	087:SynCowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—	#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—	#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—	#23	056:Ride Cym 1	B3	—
#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—	#24	067:Hi Bongo	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—	#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—	#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—	#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—	#28	076:Bayá 2	E4	—	#28	071:Open Conga	E4	—	#28	076:Bayá 2	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—	#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—	#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—	#31	065:Agogo	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—	#32	065:Agogo	G#4	—
#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—	#33	081:Cabasa	A4	—
#34	081:Cabasa	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—	#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2	#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2	#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3	#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3	#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—	#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—	#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—	#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4	#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	C#6	EX4	#43	103:Open Cuica	C#6	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4	#43	103:Open Cuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	A4	EX5	#44	083:MuteTriang	A4	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5	#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpeTriang	C6	EX5	#45	084:OpeTriang	C6	EX5	#45	084:OpeTriang	A5	EX5	#45	084:OpeTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—	#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	005:Real Kick	B1	—	#47	005:Real Kick	B1	—	#47	005:Real Kick	B1	—	#47	005:Real Kick	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—	#48	149:JingleBell	B5	—
#49	147:BellTree	C6	—	#49	147:BellTree	C6	—	#49	147:BellTree	C6	—	#49	147:BellTree	C6	—
#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—	#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:SideStick	D6	—	#51	036:SideStick	D6	—	#51	036:SideStick	D6	—	#51	036:SideStick	D6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	154:Taiko Lo	D#6	—	#52	064:Brush Tom	D#6	—	#52	154:Taiko Lo	D#6	—
#53	014:Snare 1	A1	EX6	#53	014:Snare 1	A1	EX6	#53	014:Snare 1	A1	—	#53	014:Snare 1	A1	EX6
#54	000:Fat Kick	G1	—	#54	000:Fat Kick	G1	—	#54	000:Fat Kick	G1	—	#54	000:Fat Kick	G1	—
#55	016:Snare 3	F1	EX6	#55	016:Snare 3	F1	EX6	#55	016:Snare 3	F1	—	#55	016:Snare 3	F1	EX6
#56	001:Rock Kick	E1	—	#56	001:Rock Kick	E1	—	#56	001:Rock Kick	E1	—	#56	001:Rock Kick	E1	—
#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	049:Open HH	F#1	EX1	#57	049:Open HH	F#1	EX1
#58	109:Timbales	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—	#58	109:Timbales	G#1	—
#59	024:RollSnare	A#1	EX6	#59	024:RollSnare	A#1	EX6	#59	024:RollSnare	A#1	—	#59	024:RollSnare	A#1	EX6

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

D:27 Gypsy Kit

#	Inst	Key	Excl
#00	013:Orch B.Drm	C2	—
#01	036:Side Stick	C#2	—
#02	025:RollSnare2	D2	—
#03	107:Castanet	D#2	—
#04	025:RollSnare2	E2	—
#05	No DrumSample	F2	—
#06	No DrumSample	F#2	—
#07	No DrumSample	G2	—
#08	No DrumSample	G#2	—
#09	No DrumSample	A2	—
#10	No DrumSample	A#2	—
#11	No DrumSample	B2	—
#12	No DrumSample	C3	—
#13	No DrumSample	C#3	—
#14	No DrumSample	D3	—
#15	No DrumSample	D#3	—
#16	No DrumSample	E3	—
#17	152:Timpani	F3	—
#18	085:Tambourine	F#3	—
#19	044:Splash Cym	G3	—
#20	086:Cowbell	G#3	—
#21	040:Crash Cym	A3	—
#22	104:Vibraslap	A#3	—
#23	046:Orch Crash	B3	—
#24	094:Hand Claps	C4	—
#25	066:Lo Bongo	C#4	—
#26	074:Mute Conga	D4	—
#27	071:Open Conga	D#4	—
#28	071:Open Conga	E4	—
#29	089:Hi Timbal	F4	—
#30	090:Lo Timbal	F#4	—
#31	065:Agogo	G4	—
#32	065:Agogo	G#4	—
#33	094:Hand Claps	A4	—
#34	080:Maracas	A#4	—
#35	150:Whistle S	B4	EX2
#36	151:Whistle L	C5	EX2
#37	105:Guiro S	C#5	EX3
#38	106:Guiro L	D5	EX3
#39	069:Claves	D#5	—
#40	092:WoodBlock2	E5	—
#41	093:WoodBlock3	F5	—
#42	102:Mute Cuica	F#5	EX4
#43	103:Open Cuica	G5	EX4
#44	083:MuteTriang	G#5	EX5
#45	084:OpenTriang	A5	EX5
#46	081:Cabasa	A#5	—
#47	005:Real Kick	B1	—
#48	149:JingleBell	B5	—
#49	147:Bell Tree	C6	—
#50	107:Castanet	C#6	—
#51	036:Side Stick	D6	—
#52	154:Taiko Lo	D#6	—
#53	048:Tite HH	D#1	EX1
#54	049:Open HH	F1	EX1
#55	054:Ride Edge	F#1	—
#56	050:Pedal HH	E1	EX1
#57	No DrumSample	D1	—
#58	No DrumSample	G#1	—
#59	No DrumSample	A#1	—

No DrumSample: 右隣のキーのドラムサンプルが半音低く発音されます

MultiSamples

000	A.Piano 1	060	Over Drive	120	Pole	180	White Pad	240	Tite HH NT	300	Mute Conga
001	A.Piano1LP	061	OverDrv LP	121	Pole LP	181	Ether Bell	241	Bell Ride	301	Tabla 1
002	A.Piano 2	062	OverDrv F4	122	Tubular	182	E.Bell LP	242	Ping Ride	302	Tabla 2
003	E.Piano 1	063	MuteDstGtr	123	Split Drum	183	Mega Pad	243	Timpani	303	Maracas
004	E.Piano1LP	064	MtDstGtr V	124	Split Bell	184	Spectrum 1	244	Timpani LP	304	SynMaracas
005	E.Piano 2	065	PowerChord	125	Flute	185	Spectrum 2	245	Cabasa	305	SynMarcsNT
006	E.Piano2LP	066	PowerChd V	126	Pan Flute	186	Stadium	246	Cabasa NT	306	MuteTriang
007	Soft EP	067	OverDvChrd	127	PanFluteLP	187	Stadium NT	247	Agogo	307	OpenTriang
008	Soft EP LP	068	Gtr Slide	128	Shakuhachi	188	BrushNoise	248	Cow Bell	308	Guiro
009	Hard EP	069	GtrSlide V	129	ShakhachLP	189	BruNoiseNT	249	Low Bongo	309	Guiro LP
010	Hard EP LP	070	Sitar 1	130	Bottle	190	Steel Drum	250	Claves	310	Scratch Hi
011	PianoPad 1	071	Sitar 2	131	Recorder	191	SteelDrmlp	251	Timbale	311	ScratchHiNT
012	PianoPad 2	072	Sitar 2 LP	132	Ocarina	192	BrushSwirl	252	WoodBlock1	312	Scratch Lo
013	Clav	073	Santur	133	Oboe	193	Belltree	253	WoodBlock2	313	ScratchLoNT
014	Clav LP	074	Bouzouki	134	EnglishHrn	194	BelltreeNT	254	WoodBlock3	314	ScratchDbl
015	Harpicord	075	BouzoukiLP	135	Eng.HornLP	195	BeltreV NT	255	Taiko Hit	315	ScratchDbINT
016	HarpicrdLP	076	Banjoe	136	BasoonOboe	196	Tri Roll	256	Syn Claves	316	Mini 1a
017	PercOrgan1	077	Shamisen	137	BsonOboeLP	197	TriRoll NT	257	Melo Tom	317	Digital 1
018	PercOrg1LP	078	Koto	138	Clarinet	198	Telephon	258	ProccesTom	318	VS 102
019	PercOrgan2	079	Uood	139	ClarinetLP	199	TelephonNT	259	Syn Tom 1	319	VS 48
020	PercOrg2LP	080	Harp	140	Bari Sax	200	Clicker	260	Syn Tom 2	320	VS 52
021	Organ 1	081	MandlinTrm	141	Bari.SaxLP	201	Clicker NT	261	VocalSnare	321	VS 58
022	Organ 1 LP	082	A.Bass 1	142	Tenor Sax	202	Crickets 1	262	Zap 1	322	VS 71
023	Organ 2	083	A.Bass1 LP	143	T.Sax LP	203	Crickts1NT	263	Zap 2	323	VS 72
024	Organ 2 LP	084	A.Bass 2	144	Alto Sax	204	Crickets 2	264	Fret Zap 1	324	VS 88
025	Organ 3	085	A.Bass2 LP	145	A.Sax LP	205	Crickts2NT	265	Fret Zap 2	325	VS 89
026	Organ 4	086	E.Bass 1	146	SopranoSax	206	Magic Bell	266	Vibra Slap	326	13-35
027	Organ 5	087	E.Bass1 LP	147	S.Sax LP	207	Sporing	267	Indust	327	DWGSOrgan1
028	RotaryOrg1	088	E.Bass 2	148	Tuba	208	Rattle	268	Thing	328	DWGSOrgan2
029	RotaryOrg2	089	E.Bass2 LP	149	Tuba LP	209	Kava 1	269	Thing NT	329	DWGS E.P.
030	PipeOrgan1	090	Pick Bass1	150	Horn	210	Kava 2	270	FingerSnap	330	Saw
031	PipeOrg1LP	091	PicBass1LP0	151	FlugelHorn	211	Fever 1	271	FingSnapNT	331	Square
032	PipeOrgan2	092	Pick Bass2	152	Trombone 1	212	Fever 2	272	Tambourine	332	Ramp
033	PipeOrg2LP	093	Fretless	153	Trombone 2	213	Zappers 1	273	Hand Clap	333	Pulse 25%
034	PipeOrgan3	094	FretlessLP	154	Trumpet	214	Zappers 2	274	HandClapNT	334	Pulse 8%
035	PipeOrg3LP	095	Slap Bass1	155	Trumpet LP	215	Bugs	275	Gun Shot	335	Pulse 4%
036	Musette	096	Slap Bass2	156	Mute TP	216	Surfy	276	Castanet	336	Syn Sine
037	Musette V	097	SlpBass2LP	157	Mute TP LP	217	SleighBell	277	CastanetNT	337	Sine
038	Bandneon	098	Slap Bass3	158	Brass 1	218	Elec Beat	278	Snap	338	DJ Kit 1
039	BandneonLP	099	SynthBass1	159	Brass 1 LP	219	Idling	279	Snap NT	339	DJ Kit 2
040	Accordion	100	SynBass1LP	160	Brass 2	220	EthnicBeat	280	Gt Scratch	340	A.Piano3(L
041	AcordionLP	101	SynthBass2	161	Brass 2 LP	221	Taps	281	Side Stick	341	A.Piano3(R
042	Harmonica	102	SynBass2LP	162	StringEns.	222	Tap 1	282	SideStikNT	342	A.Piano 4
043	G.Guitar	103	House Bass	163	StrEns. V1	223	Tap 2	283	TimbleSide		
044	G.GuitarLP	104	FM Bass	164	StrEns. V2	224	Tap 3	284	TimblSidNT		
045	F.Guitar	105	FM Bass LP	165	StrEns. V3	225	Tap 4	285	Syn Rim		
046	F.GuitarLP	106	Kalimba	166	AnaStrings	226	Tap 5	286	Syn Rim NT		
047	F.Guitar V	107	Music Box	167	PWM	227	Orch Hit	287	Open HH		
048	A.Gtr Harm	108	MusicBoxLP	168	Violin	228	SnareRI/Ht	288	OpenSyn HH		
049	E.Guitar 1	109	Log Drum	169	Cello	229	Syn Snare	289	CloseSynHH		
050	E.Guitar1 V	110	Marimba	170	Cello LP	230	Rev Snare	290	Sagat		
051	E.Guitar 2	111	Xylophone	171	Pizzicato	231	PowerSnare	291	Sagat NT		
052	E.Guitar 3	112	Vibe	172	Voice	232	Orch Perc	292	Sagatty		
053	MuteGuitar	113	Celesta	173	Choir	233	Crash Cym	293	Sagatty NT		
054	Funky Gtr	114	Glocken	174	Soft Choir	234	CrashCymLP	294	JingleBell		
055	FunkyGtr V	115	BrightBell	175	Air Vox	235	CrashLP NT	295	Taiko		
056	E.Gtr Harm	116	B.Bell LP	176	Doo Voice	236	China Cym	296	Slap Bongo		
057	DistGuitar	117	Metal Bell	177	DooVoiceLP	237	Splash Cym	297	Open Conga		
058	Dist GtrLP	118	M.Bell LP	178	Syn Vox	238	Orch Crash	298	Slap Conga		
059	DistGutrV	119	Gamelan	179	Syn Vox LP	239	Tite HH	299	Palm Conga		

Sounds processed with INFINITY™.



仕様とオプション

音源方式	AI ² シンセシス(フル・デジタル・プロセッシング)
音源	32ボイス、32オシレータ(シングル時) 16ボイス、32オシレータ(ダブル時)
鍵盤	61鍵(ベロシティ・センス、アフタータッチ付)
波形メモリ	PCM ROM 14Mbyte
エフェクト	2系統ステレオ・デジタル・マルチエフェクト・システム、24タイプ47種類
プログラム	GMプログラム128個(バンクA, B)とGMドラム・プログラム1個をROMに内蔵 プログラム192個(バンクC, D, E)とドラム・プログラム25個をROMに内蔵 ユーザー・プログラム64個とユーザー・ドラム・プログラム2個をRAMに記憶
スタイル	スタイル104種類をROMに内蔵 スタイル4種類をRAMに記憶
アレンジメント	128種類(バンクA, B)をROMに記憶 ユーザー・アレンジメント64種類をRAMに記憶
バックイング・シーケンス	10種類をRAMに記憶
ソング	16チャンネル、16音色(ダイナミック・ボイス・アロケーション)
バックイング・シーケンス容量	40,000イベント
コントローラ	ダンパー・ペダル、アサイナブル・ペダル/スイッチ、EC5
出力	L/MONO, R、ヘッドフォン
MIDI	IN, OUT, THRU
PCインターフェイス	PC TO HOST
フロッピー・ディスク・ドライブ	3.5インチ2DD/3.5インチ2HD (IBM PC 1.44MB)
LCD	バックライト付LCD、20文字×2行
電源	定格100V
消費電力	12W
標準付属品	AC電源コード、フロッピー・ディスクIXD-00P/IXD-01P、譜面立て
寸法(譜面立てを除く)	1,076.4(幅)×338.3(奥行)×106.1(高)mm
重量	11.8kg
オプション備品	EC5エクスターナル・コントローラ、DS-1ダンパー・ペダル、PS-1ペダル・スイッチ、PS-2ペダル・スイッチ、EXP-2エクスペッション・ペダル、XVP-10エクスペッション・ペダル、MIDIケーブル

仕様は予告なく変更することがあります。

☆MS-DOSは、米国マイクロソフト社の登録商標です。

アフターサービス

■製品をお買い上げいただいた日より一年間は保証期間です。万一保証期間内に、製造上の不備による故障が生じた場合は無償修理いたしますので、お買い上げの販売店に保証書を提示して修理をご依頼ください。ただし次の場合の修理は有償となります。

- ① 消耗部品（電池など）を交換する場合。
- ② 輸送時の落下、衝撃などお客様の取扱方法が不適当のため生じた故障。
- ③ 天災（火災等）によって生じた故障。
- ④ 故障の原因が本製品以外の他の機種にある場合。
- ⑤ コルグ・サービスステーション及び、コルグ指定者以外の手で修理、改造された部分の処理が不適当であった場合。
- ⑥ 保証書に販売店名、お客様氏名、ご住所、お買い上げ日等が記入されていない場合。
- ⑦ 保証期間が切れている場合。
- ⑧ 日本国外で使用される場合。

■当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても3ヵ月以内に限り無償修理いたします。また仕様変更に関しては有償になりますのでご了承ください。

■お客様が保証期間中に移転された場合でも、保証書は引き続きお使いいただけます。移転先のコルグ製品取扱店、またはコルグ・インフォメーションまでお問い合わせください。

■保証期間が切れますと修理は有償になりますが、引き続き製品の修理は責任を持ってさせていただきます。修理用性能部品（電子回路など）は通常8年間で基準に保有しております。ただし外装部品（パネルなど）の修理は、類似の代替品を使用することもありますのでご了承ください。

■その他、アフターサービスについてご不明の点は下記へお問い合わせください。

▼▲▼▲▼▲▼株式会社コルグ▼▲▼▲▼▲▼

インフォメーション	〒168 東京都杉並区下高井戸1-15-12	☎ (03)5376-5022
東京営業所	〒168 東京都杉並区下高井戸1-11-17	☎ (03)3323-5241
名古屋営業所	〒466 名古屋市昭和区八事本町100-51	☎ (052)832-1419
大阪営業所	〒531 大阪市北区豊崎3-2-1 淀川5番館7F	☎ (06) 374-0691
福岡営業所	〒810 福岡市中央区白金1-3-25 第2池田ビル1F	☎ (092)531-0166

■修理等のお問い合わせは最寄りの営業所、または下記までお問い合わせください。

営業技術課 〒168 東京都杉並区下高井戸1-15-12 ☎(03)3309-7004

〈WARNING〉

This product is only suitable for sale in Japan. Properly qualified service is not available for this product if purchased elsewhere. Any unauthorised modification or removal of original serial number will disqualify this product from warranty protection. (この英文は、日本国内で本製品を購入された外国人のお客様のための注意事項です。)